

津市中消防署西分署電気設備工事

図 面 目 録					
図面番号	工事範囲	図面内容	図面番号	工事範囲	図面内容
E01	電気工事図	電気設備工事 特記仕様書 1	E31	電気工事図	誘導支援・テレビ共同受信・情報表示設備（時計） 2階平面図
E02	〃	電気設備工事 特記仕様書 2	E32	〃	情報表示設備（時計） 屋根伏図
E03	〃	電気設備工事 特記仕様書 3	E33	〃	拡声・電気錠・有人検知設備 1階平面図
E04	〃	工事区分表	E34	〃	拡声設備 2階平面図
E05	〃	電気設備 配置図	E35	〃	拡声設備 屋根伏図
E06	〃	外部設備廻り 平面図	E36	〃	自動閉鎖設備 1階平面図
E07	〃	幹線系統図・幹線リスト	E37	〃	非常用発電設備 特記仕様書
E08	〃	分電盤図 1	E38	〃	非常用発電設備 機器姿図
E09	〃	分電盤図 2	E39	〃	非常用発電設備 燃料配管系統図・平面図
E10	〃	分電盤図 3	E40	〃	非常用発電設備 地下タンク詳細図【参考図】
E11	〃	幹線・動力設備 1階平面図	E41	〃	避雷設備 1階平面図
E12	〃	幹線・動力設備 2階平面図	E42	〃	避雷設備 屋根伏図
E13	〃	幹線・動力設備 屋根伏図	E43	〃	避雷設備 南面立面図
E14	〃	照明器具 姿図	E44	〃	避雷設備 西面立面図
E15	〃	電灯設備 1階平面図	E45	〃	避雷設備 機器詳細図
E16	〃	電灯設備 2階平面図	E46	〃	緊急出動装置姿図
E17	〃	電灯設備 屋根伏図			
E18	〃	非常照明設備 1階平面図	参01	〃	南面立面図、西面立面図
E19	〃	非常照明設備 2階平面図	参02	〃	北面立面図、東面立面図
E20	〃	コンセント設備 1階平面図	参03	〃	断面図
E21	〃	コンセント設備 2階平面図	参04	〃	矩計図
E22	〃	コンセント設備 屋根伏図	参05	〃	断面詳細図
E23	〃	弱電設備系統図 1			
E24	〃	弱電設備系統図 2			
E25	〃	弱電設備機器 姿図 1			
E26	〃	弱電設備機器 姿図 2			
E27	〃	構内情報通信網・構内交換設備 1階平面図			
E28	〃	構内情報通信網・構内交換設備 2階平面図			
E29	〃	構内情報通信網・構内交換設備 屋根伏図			
E30	〃	誘導支援・テレビ共同受信・情報表示設備（時計） 1階平面図			

特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】		<div><div><div><div></div></div><div>MAHINO</div></div><div>株 会 社</div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div> <div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div> <div>代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div> <div>設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃</div> <div>設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作</div> <div>設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子</div> <div>設計担当</div> <div>法適合確認</div>	作図 <div>水防</div>		工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事	設計日
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩			検図	図面名称	縮 尺 A2: NS A3: NS	図面番号 E00 (原図: A2)

電気設備工事特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事名称津市中消防署西分署新築工事

2. 工事場所津市一色町 地内

3. 建物概要消防署 S造 2階建 用途区分(15)項
延べ面積 消防署：926.18㎡ 駐輪場：11.55㎡

4. 工事種目

下記において●印を付した工事を対象とする。

●電力設備

●通信・情報設備

●構内配電線路

受変電設備

中央監視制御設備

●構内通信線路

電力貯蔵設備

医療関係設備

その他

II. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項については下記による。

・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」(建築工事編・電気(機械)設備工事編 各令和4年版)

「公共建築改修工事標準仕様書」(建築工事編・電気(機械)設備工事編 各令和4年版)

「公共建築設備工事標準図」(電気設備工事編・機械設備工事編 各令和4年版)

・電気設備に関する技術基準を定める省令(電気設備技術基準)

・電気工事業の業務の適正化に関する法律

・電気工事士法

・労働安全衛生法

・消防関連法規(条例・所轄署指導要領を含む。)

・電力会社供給約款

・その他関連法令、関連諸基準

III. 一般共通事項

下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。

1. 一般事項

(1)工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し監督員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。
(2)設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等起因する問題点及び疑義、設計図書のとおりに施工することで将来不具合が発生しうると予想される場合については、その都度、監督員と協議すること。
なお、設計図書のとりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は、協議のうえ改善策を講じること。
(3)他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は、監督員の指示により手直し施工を行うこと。

2. 足場

設置する足場について、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月)」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の2の(2)手すり据置き型方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

内部足場の種別(参考)

外部足場の種別(参考)

外部足場設置範囲(参考)

・足場の組立て後、足場に関し十分な知識と経験を有する者により点検を行い記録を保存すること。
つり足場、張出し足場又は高さが10m以上の足場で、組立から解体までの期間が60日以上のものであるについては、組立て後市監督員立ち合いの下、当該足場の組立てを担当した者以外の足場に関し十分な知識と経験を有する者により点検を行うこと。
なお、「十分な知識と経験を有する者」とは、以下の者とする。

1) 足場の組立て等作業主任者であって、労働安全衛生法第19条の2に基づく足場の組立て等作業主任者能力向上教育を受けた者

2) 労働安全衛生法第81条に規定する労働安全コンサルタント(区分が土木又は建築である者)や厚生労働大臣の登録を受けた者が行う研修を修了した者等法第88条に基づく足場の設置等の届出に係る「計画作成画者」に必要な資格を有する者

3) 全国仮設安全事業協同組合が行う「仮設安全監理者資格取得講習」、建設業労働災害防止協会が行う「施工管理者等のための足場点検実務研修」を受けた者等足場の点検に必要な専門的知識の習得のために行う教育、研修又は講習を修了するなど、足場の安全点検について、上記1)又は2)に掲げる者と同等の知識・経験を有する者

3. 三重県産業廃棄物税

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には、完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に、別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書添付して、当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。
なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表(マニフェスト)の数量の集計)を超えて請求することはできない。

4. 電気工作物の種類

●一般電気工作物

●自家用電気工作物

5. 電気工事士

電気工事士法の区分により施工するものとし、契約電力が500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工するものとする。

6. 電気工事業の業務の適正化に関する法律

電気工事の施工場所ごとに、その見やすい場所に、氏名又は名称、登録番号その他の経済産業省令で定める事項を記載した標識を掲げなければならない。

7. 電気保安技術者

電気工作物に係る工事は電気保安技術者を配置し、工事期間中の電気工作物の保安業務を行う。
また、電気主任技術者が選任されている施設においては、電気主任技術者に工事内容の説明を行い、工事の調整にあたる指導を受けるものとする。
なお、電気主任技術者の立会費用は、下記のとおりとする。

・受注者負担

・不要

・その他()

8. 品質管理

工事施工に関して、着手前・施工中・施工後の自主検査を実施すること。
チェックリスト等を作成し、管理を行うこと。

9. 出来形管理

以下の項目について、出来形管理の対象として管理を行うこと。

① 各種盤据付

② 配管・配線工事

③ スイッチ類の取付高さ

10. 測定機器の校正等

試験に使用する計測器類は2年以内の校正証明書(写)又は有効期限内の精度保証書(写)等提出する。
また、照度計、騒音計、振動レベル計等の特定計量器を用いて計測する場合は、計量法に基づく検定に合格し、かつ検定有効期限内のものを使用する。

11. 施工計画等

受注者は施工に先立ち、次の書類を提出し監督員と打合せを行う。
なお、書類の作成においては、関連する関係者と十分に調整すること。

① 総合施工計画書

② 工種別施工計画書(施工要領書)

③ 施工図(プロット図、平面図、展開図、各種詳細図)

④ 耐震計算書

⑤ 照度分布図

12. 機材等

工事に使用する材料及び機器等については、次の書類を提出する。

① 使用機材届出書

② 機器明細図

③ 各種計算書

13. 完成図書

作成する()
完成図作成範囲(設計図を訂正)
完成図はCADにより作成することとし、著作権(著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む)にかかる使用権は発注者に移譲する。また、製本2部(原図サイズ)により提出すること。

14. 工事写真

営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(最新版))に従い、撮影すること。
なお、デジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黑板情報電子化について(令和5年3月1日付け国営建技第14号)」による。

15. 施工条件

監督員及び関係部局と協議調整し決定すること。

(1)施工可能日

(2)施工可能時間帯

(3)その他

16. 事故の発生時

工事施工中に事故が発生した場合には直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。
なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取調査、検証等に協力すること。

17. 建築副産物情報交換システムの利用

受注者は工事着手前に「再生資源利用計画書」(建設資材の搬入がある場合)及び「再生資源利用促進計画書」(建設副産物の搬出がある場合)を作成し、施工計画書に含めて監督員へ写しを提出するとともに法令等に基づき、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
また、工事完了後には「再生資源利用実施書」(建設資材の搬入があった場合)及び「再生資源利用促進実施書」(建設副産物の搬出があった場合)をすみやかに作成し、監督員へ写しを提出すること。
なお、各計画書及び実施書の作成等は、JACICが運営する「建設副産物情報交換システム」に登録のうえ、行うこと。

18. 生材の処理等

・本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事である。
分別解体等及び特定建設資材の再資源等の実施について適正な措置を講ずることとする。
工事契約後に明らかになかったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

分別解体等の方法

工種

分別解体の方法

・新築

・増築

・修繕

・模様替

・解体

・その他()

・手作業

・手作業、機械作業併用

(1)引き渡しを要するものは下記のとおりとし、それ以外は別途監督員の指示による。()

(2)特別管理産業廃棄物

(3)現場内において再利用を図るもの

(4)再資源化を図るもの

(5)水銀使用製品産業廃棄物として取り扱うもの

(6)引き渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適正に処理し、監督員に報告すること。
(マニフェストA、B2、D票を提示すること。)

19. 官公署への手続き

工事の着手、着工、完成にあたり、関係官公署への必要な届出、手続き等を遅滞なく行う。
なお、当該手続きに係る費用は受注者の負担とする。

●消防設備関係

●電気工作物関係

●受電関係

●通信関係

●建設工事関係

●その他()

20. 消防法関係の手続き

(1)消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成

(2)防火対象物使用開始届出書

書類の作成(電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入)を行うこと。

21. 工事用仮設物

構内への設置

22. 工事用電力

構内既存の施設

・利用できる()

・本工事で新規受電した時からの電力料金は本工事に含まれる。また、本受電後、引渡しまでの電気主任技術者の選任及びこれに伴う費用負担も本工事に含まれる。

23. 工事用水

構内既存の施設

・利用できる()

24. 工事中等の保安監理

電気工作物の範囲が変更になった場合、工事着手から引渡しまでの電気保安管理等にかかる費用は本工事に含まれる。

25. 搬入計画

大型機器、重量物等の搬入前に、搬入経路の有効寸法(厚、天井高さ、搬入経路上の曲がり等)、障害物(足場等)、養生方法、運送車両、揚重機械、搬入機械の種類、台数及び数量、雨天の場合の処置、受入検査の方法等を記載し監督員に提出する。

26. 製品確認

発注者及び受注者の協議により仕様を決定し、製作するような規格品でない製品並びに監督員が指定する製品については、試験及び検査等を行う機器が整備された施設内において、監督員等が製品の確認をするものとする。

27. 機材等の検査及び試験

検査及び試験を行うべき機材等は、設計図書によるほか、監督員の指示による。

28. 完成確認及び完成検査時等の電源確保

機器の動作確認、電圧、極性、相回転等確認できるように電源を確保すること。

29. 完成時の操作説明

総合盤等操作に必要な機器については、使用開始前に操作説明を行うものとする。また、必要に応じて操作説明書、操作注意事項書を作成し、機側に備えるものとする。

30. 不正軽油の使用の禁止

(1)工事現場で使用し、又は使用させる車両(資機材の搬出入車両を含む。)並びに建設機械等の燃料として、不正軽油(地方税法第144条の32(製造等の承認を受ける義務等)の規定に違反する燃料をいう。)を使用してはならない。
(2)受注者は、異が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。
(3)受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じよう管理及び監督しなければならない。

IV. 施工仕様

下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。

1. 既設設備等の調査

(1)地中埋設管路

(2)調査範囲

(3)既設との取合い

2. 施工前の測定等

(1)想定される地震に施工する設備を対応させる。

(2)耐震計算書を監督員に提出する。

3. 耐震基準

耐震措置の計算及び施工方法は、次の基準を適用する。

(1)「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準 平成25年版」(国土交通省大臣官房官庁営繕部)

(2)「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」

4. 耐震施工

(1)想定される地震に施工する設備を対応させる。

(2)耐震計算書を監督員に提出する。

5. はつり

(1)穴開け及び補修

(2)溝はつり及び補修

6. あと施工アンカー

性能確認試験及び施工確認試験

・行う

●行わない

7. 基礎の配線ビット

基礎に配線ビットを設ける場合、ビットの寸法は敷設するケーブルの曲げ半径、条数、将来増設時の作業性、事故時の対応、排水等に配慮する。

8. 配管・配線の耐震処置

建物引込部の配管の耐震処置

●行う

・行わない

建物のエキスパンションジョイント部の配線の耐震処置

・行う

・行わない

9. 最上階の埋込配管

最上階のコンクリート屋根スラブへの埋込配管は、原則として行わない。

10. 露出配管

(1)雨線外など水気のある場所に施設する場合は、U字配管を行わない。

(2)附属品は、ねじ込み形を使用する。

(3)壁面配管で人が容易に触れるおそれのある部分(2m以下)の配管には、突起のない支持金物又は保護カバーを使用する。

(4)通路部分では床配管を避け、天井配管の場合は原則2.1m以上とする。

(5)監督員の指示がある場合は、上記に係わらずその指示に従う。

11. 合成樹脂管

(1)合成樹脂管の管端には、プッシングを取り付ける。

(2)原則として屋外の露出には使用しない。(P F管)

12. 予備配管等

埋込型分電盤からの立上り予備配管は、予備回路が4回路以下は(P F 2 2)を1本、5回路以上は(P F 2 2)を2本施工する。スラブ天井の場合は、天井又は梁下200mmまで立上げ、位置ボックスを取付ける。また、二重天井の場合は、天井まで立上げ、位置ボックスを取付ける。

13. 金属製電線管等の塗装

(1)露出配管、露出ボックス、鋼製プルボックス等のうち下記の部分には、塗装を施す。

1) 屋外、屋内(電気室、機械室、E P S、居室、廊下)、その他建築意匠上必要な箇所。

2) 図面に特記なき場合は、溶融亜鉛メッキ鋼材製のポール及びアームは塗装しなくてもよい。ただし、図面に指示がある場合はその指示による。

3) 湿気、水気のある場所及びコンクリート埋込みの金属製位置ボックスの内面には絶縁性防錆塗料を十分に塗布すること。(監督員が指示した場所は除く。)

4) 仮枠貫通部の金属配管には錆止め塗装を施すこと。

(2)塗装はエッチングプライマー1種の下地処理のうえ、監督員の指定する色にて調合ペイント2回塗りとする。ただし、指定場所及びその他建築意匠上、必要な箇所の露出プルボックスは指定色焼付塗装とする。

14. 導入線

通線を行わない配管及び配線引抜き後に空となった配管には、導入線(φ1.2mm以上の樹脂被覆鉄線等)を挿入する。ただし、長さ1m以下の部分は省略することができる。

15. 予備スリーブ

梁下に配管・配線スペースがない梁には、1スパンに2本程度を予備スリーブとして埋込む。
なお、防火区画貫通スリーブは、防火区画処理を行うこと。

16. ボックス類

位置ボックス及びジョイントボックス類は、特記なき場合、原則として金属製とする。

17. 軽量間仕切のボックス

軽量間仕切に位置ボックスを固定する場合は、ボルト等により堅固に固定する。

18. プルボックス

(1)屋外形、特殊な形状又は一辺が800mm以上のものは、製作図を提出すること。
(2)屋外形プルボックスはボックス内に支持ボルトが突出しない構造とし、取付部にはコーキングを行う。

特記事項

【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】

第28D1-0077MT号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩

MAINO

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-690号

株式会社 前野建築設計

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者

一級建築士 第320204号 前野 将輝

設計担当

一級建築士 第378328号 加藤 早妃

設計担当

一級建築士 第360917号 前田 祐作

設計担当

一級建築士 第307846号 三橋 五百子

設計担当

法適合確認

作図

水谷 浩

検図

工事名称

津市中消防署西分署電気設備工事

図面番号

電気設備工事 特記仕様書 1

縮尺

A2: NS
A3: NS

図面番号

E01
(原図:A2)

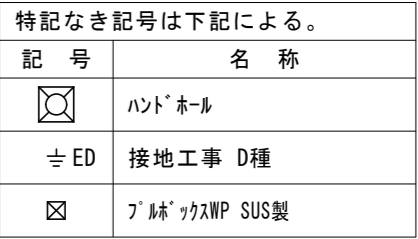
19. ボルト・ナット類 屋外に使用する支持金物及びボルト、ナット類で特記のないもの	V. 機器仕様 下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。 なお、詳細については図面による。
●ステンレス ・溶融亜鉛メッキ仕上げ	
20. ケーブル及び配線 (1)表示 下記箇所で、ケーブル等に行き先等表示札（ケーブル種別及びサイズ、行き先、施工年、用途、施工者名等を表示。）を取り付ける。 ① ケーブルがスラブを貫通する部分 ② ケーブル分岐部分 ③ 変電所内のケーブル引出し部分 ④ 盤内及び接地端子箱の外部配線引込み部分 ⑤ 屋内の直線部分は、３０mごと ⑥ ブルボックス内 ⑦ 屋外の共同溝等の直線部分は、５０mごと ⑧ 屋外の地中管路より建物内への引込み部分 ⑨ マンホール及びハンドホールごと (2)ケーブル余長 １）地中線式の場合、マンホール、ハンドホール内でケーブル余長を見込む箇所数 ●２箇所 ・４箇所 ・（ ）箇所 ２）架空線式の場合、電柱上でケーブル余長を見込む箇所数 ・２箇所 ・４箇所 ・（ ）箇所	【電力設備】 1. 電灯設備 (1)既設等との取り合い (2)機器類 (3)一般照明器具 (4)照明制御器 (5)外灯 (単独設置) (6)コンセント等 (7)分電盤、制御盤等
21. 配線器具の設置 (1)特殊コンセントはプラグ付とする。 (2)電源の種類により色を区別する。 (3)配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁枠を使用する。 (4)プレートは、図面に特記なき場合、新金属製とする。 (5)カバープレートは、原則として新金属製とする。 なお、器具を実装しない位置ボックスには用途表示をすること。 (6)フロアプレートは、水平高低調整型（空転防止リング付）とする。	●無し ・盤改造 ・配線接続 ・電源供給 ・その他（ ） ●一般照明器具 ●照明制御装置 ●外灯（単独設置） ●コンセント等 ●分電盤、制御盤等 ・その他（ ） １）形式 ●公型式 ●一般型 ２）灯具 ●ＬＥＤ灯 ・その他（ ） ３）用途 ●屋内用 ●屋外用 ●防災用 ４）環境 ●普通地域 ・塩害地域 ５）照明器具は、認証書又は認定書、試験成績書を提出すること。 １）センサー類 ●明るさセンサ ●人感センサ ●タイマ ・調光スイッチ ・その他（ ） ２）調光方式 ・連続調光 ・段階調光 ・ＯＮ／ＯＦＦ制御 ・その他（ ） ３）制御方式 ●有線 ・無線通信 １）照明用ポール ①材質 ・アルミニウム製 ・鋼製 ●溶融亜鉛メッキ ・その他（ ） ②配線用遮断器又はカットアウトスイッチ内蔵型とする。 ２）基礎 ●本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） ３）灯具 ●ＬＥＤ灯 ・その他（ ） ４）電源 ●商用電源(60Hz)（●200V ・100V） ・その他（ ） ５）制御 ●Ｅモイッチ ●タイマ ・その他（ ） ６）接地 ●単独接地（●本工事 ・別途工事 ・既設利用） ・共用 ・その他（ ） ●一般型 ●防水型 ・ハイジャンクアクトレイト（・固定型 ・上下動型（アップ式を含む）） １）銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 ２）図面ホルダーは、Ａ４サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 ３）表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 ４）接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 ５）絶縁抵抗測定用接地端子は盤内の作業のしやすい場所に設ける。 ６）配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。
22. 照明器具の設置 (1)照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形AA級とする。 (2)天井下材より支持をする場合は、ワイヤ等により脱落防止の措置を行う。 (3)パイプ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。	●無し ・盤改造 ・配線接続 ・その他（ ） ●分電盤、制御盤等 ・その他（ ） ●給水 ・排水 ・消火 ●空調 ・換気 ・排煙 ・昇降機 ・その他（ ） 図面に特記明示がない場合、負荷設備への接続は本工事とする。
23. 照明改修の際の測定 対象室の改修前後の照度及び回路電流値の測定を次のとおり行うこと。 測定箇所（各諸室） 測定回数 前後各（１）回	●専用接地 ・金属管接地（７．５kW以下）
24. 分電盤、制御盤、キュービクル等 図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。また、既設分電盤・制御盤等を改造した場合は、図面を修正するものとする。	１）銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）に定める事項に加えて、施工制御盤等年月、受注者名、施工者名を記載する。 ２）図面ホルダーは、Ａ４サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 ３）表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 ４）接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 ５）絶縁抵抗測定用接地端子は盤内の作業のしやすい場所に設ける。 ６）配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 ７）電流計は赤指針付（定格電流指示）とする。
25. 受変電設備、発電設備の設置場所 (1)保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2)屋内に設置する場合は、床の強度計算書、換気計算書等を監督員に提出する。 (3)基礎の高さは周囲の状況を考慮する。 (4)電気室には水管、蒸気管、ガス管、ダクト等を通過させない。	３. 雷保護設備 (1)避雷針 １）受雷部 ●突針 ・棟上導体 ・笠木等の別途施工物 ２）避雷導線 ・引下げ導線 ●建築構造体利用 ３）接地極 ●接地極埋設 ・建築構造体利用 ・測定用補助接地極 ４）接地抵抗の測定 ①測定方法 ●電位差計方式 ・電圧降下法 ②測定回数 ●３回 ・（ ）回 ５）接地極埋設機を設置する。
26. 発電設備の燃料配管 (1)フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に所轄の消防署と十分に打合せを行う。 (2)配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。	(2)雷サージ保護 １）耐雷トランス ・設置（・単相用 ・動力用） ・設置しない ２）SPD ・低圧用（・クラスⅠ ・クラスⅡ） ・通信用（・カテゴリC2 ・カテゴリD1） ３）SPDの性能仕様は別図による
27. 非常放送設備のスピーカ設置 (1)放送区域の各部からスピーカまでの水平距離は１０m以内とする。 (2)階段等にスピーカを設置する場合は、垂直距離１５m以内とする。	(3)電源回路保護 １）低圧用SPDIに使用する配線用遮断器は警報接点付とする。 ２）主幹機器の２次側に設ける場合の配線用遮断器は、定格遮断容量５kA以上とする。 電話回線・制御回線などの通信回線に侵入するおそれがある場所は、雷サージから機器を保護するため通信用SPDを設置する。
28. 土工事 (1)埋戻しの材料及び工法 ●B種 （材料：根切り土の中の良質土 / 工法：機器による締固め） ・その他（ ） ただし、配管周りの埋戻し材料は山砂とする。 (2)特記なき地中埋設配管の深さは、GL－６００mm以上とする。 (3)根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受変電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は布掘り、外灯基礎、電柱等はつぼ掘りとする。 (4)機械掘削は根切り底を乱さないようにする。	(4)通信回線保護 ４. 接地設備 (1)接地工事 (2)接地抵抗測定 (3)接地極埋設標
29. ハンドホール、マンホール 高さ９００mmを超えるものにあっては、タラップ付とする。 なお、タラップの取付は４５０mm間隔以内とする。	１）種別 ・A種 ・B種 ・C種 ●D種 ２）施工 ●各種単独 ・共有有り（ ） １）測定方法 ●電位差計方式 ・電圧降下法 ２）測定回数 ●３回 ・（ ）回 接地には接地極埋設標を施工し、接地極の位置がわかるようにする。
30. 地中配線路の表示杭 下記箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。 ① 建物への引込口及び送出口付近 ② マンホール・ハンドホール付近 ③ 地中線路の曲折箇所 ④ 道路横断面 ⑤ 直線部分では３０m程度に１個（３０mに満たない部分はその間に１個）	【受変電設備】 5. 受変電設備 (1)既設との取り合い (2)機器類 (3)盤類 (4)交流遮断器 (5)断路器 (6)負荷開閉器 (7)変圧器 (8)進相コンデンサ (9)直列リアクトル (進相リアクトル用) (10)キュービクル等 (11)基礎 (12)配線ピット及び蓋 (13)貯蔵場所 【電力貯蔵設備】 6. 直流電源設備 (1)用途 (2)容量 (3)整流装置 (4)蓄電池 ７. 交流無停電電源設備 (1)用途 (2)容量 (3)給電方式 (4)整流装置等 (5)蓄電池 (6)性能 ８. 電力平準化用蓄電設備 ９. 分散電源エネルギーマネジメントシステム
	高圧以外の受変電設備については、本項によらず別図による。 ・無し ・改造（機器取替・追加等を含む） ・増設 ・配線接続 ） ・その他（ ） ・盤類 ・交流遮断器 ・断路器 ・避雷器 ・負荷開閉器 ・変圧器 ・進相コンデンサ ・直列リアクトル ・配線用遮断器 ・電磁接触器 ・その他（ ） １）形式 ・キュービクル式配電盤（JIS C 4620） ・高圧スイッチギア（JEM 1425）（・CX ・CW ・PW ・MW） ・開放形配電盤 ・その他（ ） ２）中通路 ・有 ・無 ３）特記事項（ ） 真空遮断器（VCB） ①操作方式 ・手動ばね操作 ・電動ばね操作 ・電磁操作 ②引外し方式 ・電流引外し ・コンデンサ引外し ・直流電圧引外し １）形式 ・３極単投 ・単極単投（避雷器用に限る） ２）操作方式 ・遠方手動操作 ・フック棒操作（避雷器用に限る） １）形式 ・配電盤用 ・引込柱用 ・地中引込用 ①操作方式 ・フック棒操作 ・遠方手動操作 ・電動操作 ②限流ヒューズ ・有（ストライカ付き） ・無 ③引外し装置 ・ストライカ引外し ・電圧引外し ・無 ①本体及び制御箱の材質 ・ステンレス製 ・鋼製 ②保護装置 過電流善勢トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする ③避雷器 ・内蔵 ・無 保護装置は、過電流善勢トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする ４）地中引込用 １）形式 ・油入 ・モールド ２）設置方式 ・屋外型 ・屋内型 ３）ダイヤル温度計 ・有（・最大値指針 有 ・最大値指針 無） ・無 油入５００kVA以上、モールド１５０kVA以上の場合は必須とする １）絶縁方式 ・油入 ・モールド ・ガス入 ２）その他 ①内部異常を検知して動作する保護接点を設けること ②放電装置を附属又は内蔵すること １）絶縁方式 ・油入 ・モールド ２）容量 ・６％

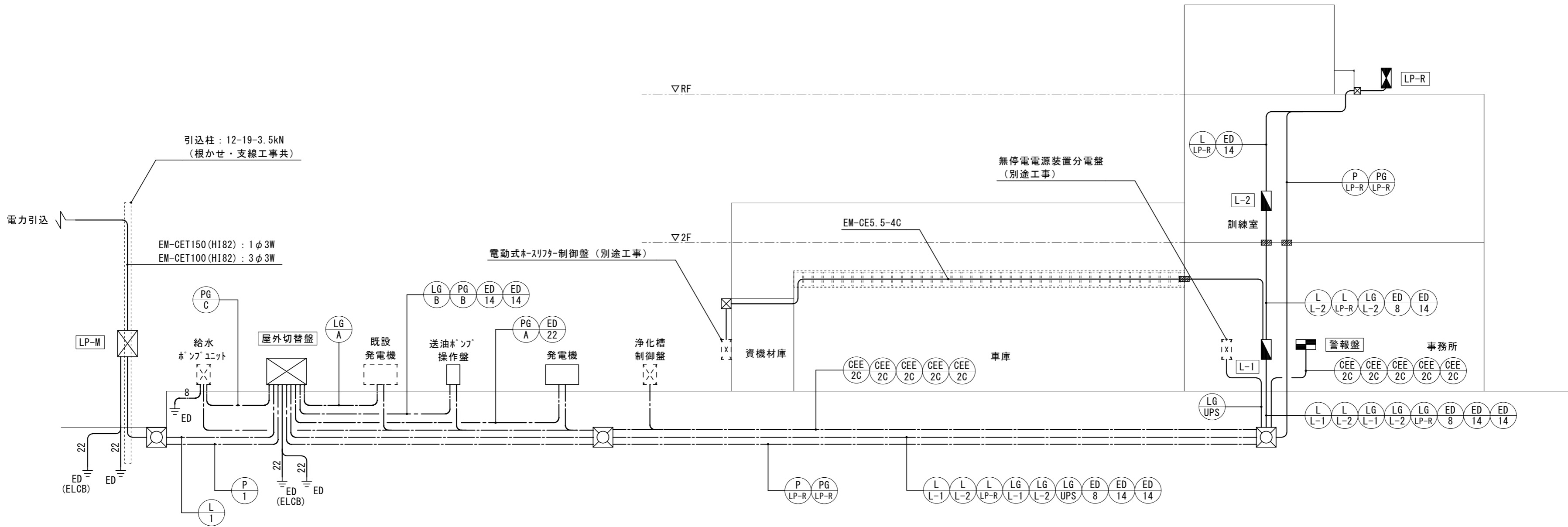
特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】		<div><div><div><div></div></div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	<div><div>水防</div><div>検図</div></div>	工事名称	設計日	
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩			一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	津市中消防署西分署電気設備工事					
								図面名称			縮 尺		図面番号
								電気設備工事 特記仕様書 2			A2: NS A3: NS		E02 (原図: A2)

総合仮設・直接仮設 工事区分						
工事	工 種	項 目	工事区分			
			建築	電気	機械	
総合仮設工事	仮設建物	監督員事務所 同備品				
		現場事務所 下小屋 倉庫	○	○	○	共同1棟可
		仮設便所	○	○	○	共同1棟可
	工事施設	仮囲い	○			
	現場安全	安全費	○	○	○	統括安全衛生管理は、 建築請負業者とする。
	機械器具	機械器具損料	○	○	○	
		揚重機費	○	○	○	
	その他	各種試験費	○	○	○	
	片付清掃	片付・清掃及び 発生材等の処理	○	○	○	
		周辺道路清掃	○	○	○	
直接仮設工事		仮設足場	○			各設備業者に対して 無償にて使用させる こと。
		清掃・片付け	○	○	○	
		養生	○	○	○	

工 事 区 分											
No.	項 目		建築	電気	機械	No.	項 目		建築	電気	機械
1	機械基礎及びその仕上		○			27	避難器具				
2	基礎・地中梁の設備工事に関するスリーブ及び箱入れ			○	○	28	地下タワ・受水槽・その他の設備基礎のコンクリート躯体・断熱及び防水工事		○		
3	同上鉄筋補強		○			29	同上内部仕上・マンホール及びタラップ			○	○
4	鉄骨造の設備工事に関するスリーブ及び補強		○			30	オイルトラップ及びコンクリート製グリーストラップ				○
5	機器取付用あと施工アンカー・鉄骨架台			○	○	31	排水溝(厨房・敷地内通路・機械室)・ルーフトレン・フロアドレン・雨水排水縦樋		○		
6	機械搬入に伴う開口・閉塞及び補強		○			32	雨水排水縦樋の桝までの横引き				○
7	軽量鉄骨下地天井、 壁ボード類の切込	補強	○			33	雨水配管の防露工事				
		切込		○	○	34	ビット・トレンチ内の排水設備工事				
8	埋込分電盤 端子盤 ブルボックス	補強	○			35	出入口のマット下排水目皿及び排水設備工事(自動ドア下排水含む)				○
		切込		○	○	36	陶製以外の流し類(業務用等の厨房流しを除く)		○		
9	乾式壁に取付ける器具の下地補強		○	○	○	37	同上 附属金物及び接続工事				○
10	設備工事に伴う防水貫通用屋上スラブコンクリート立上げ					38	浴槽		○		
11	配管・ダクトなどの貫通部防水仕舞			○	○	39	鏡(衛生工事に関連しない場合・特殊寸法の場合)				○
12	屋内外ビット・トレンチ及びそれらの蓋マンホール・ハンドホールなどの化粧蓋			○	○	40	建物外内壁・ドア・窓枠に取付けるガラリ類(ガラリ取付け本枠等も含む)		○		
13	屋外配管用スタンション			○	○	41	シャッター・自動ドア等制御盤から電動盤・スイッチ等に到る配管・配線			○	
14	二重スラブ内の水及び空気の漏通管 二重壁内の湧水処理費					42	煙感知機連動の扉・シャッター及び防煙垂れ壁等の自閉用作動装置		○		
15	ALC板など外装材の穴あけ			○	○	43	エレベーター昇降ロ・インジケーター及び押釦の穴あけ				
16	同上 穴あけに伴う補強		○			44	エレベーター機械室の天井フック取付・床穴あけ及び床増内コンクリート				
17	設備機器・ダクト類の化粧囲い			○	○	45	吊ボルトの躯体への支持		○	○	○
18	吹出口・吸込ロ・照明器具・スピーカー・火災報知機・換気扇等の穴あけ			○	○	46	エアコンのリモコン配管、配線 制御配線				○
19	同上 天井穴あけ部の下地補強		○			47	煙感知機から連動制御盤を経て防煙ダンバに至る配管・配線				
20	天井・壁・床及びパイプシャフトなどの点検口		○			48	小便器用節水装置の制御盤以降の配管配線				○
21	ユニットシステム(バス・トイレ・キッチン)及び内部の配管・配線及び接続		○			49	電力		○	○	○
22	ユニットシステム(キッチン)及びユニットシステム(バス・トイレ・キッチン)への配管・配線及び接続			○	○	50	用水		○	○	○
23	保守用キャットウォーク・タラップ手摺(設備機器に装着するものを除く)		○			51	消火器BOX		○		
24	換気扇取付枠				○						
25	配電盤・制御盤等の基礎(屋内外)		○								
26	ルーフファン										

特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	<div>作図</div> <div><div>水</div><div>図</div></div> <div>検図</div>	工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事			設計日								
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩											縮 尺 A2: NS A3: NS		図面番号 E04 (原図: A2)									
												工事区分表											





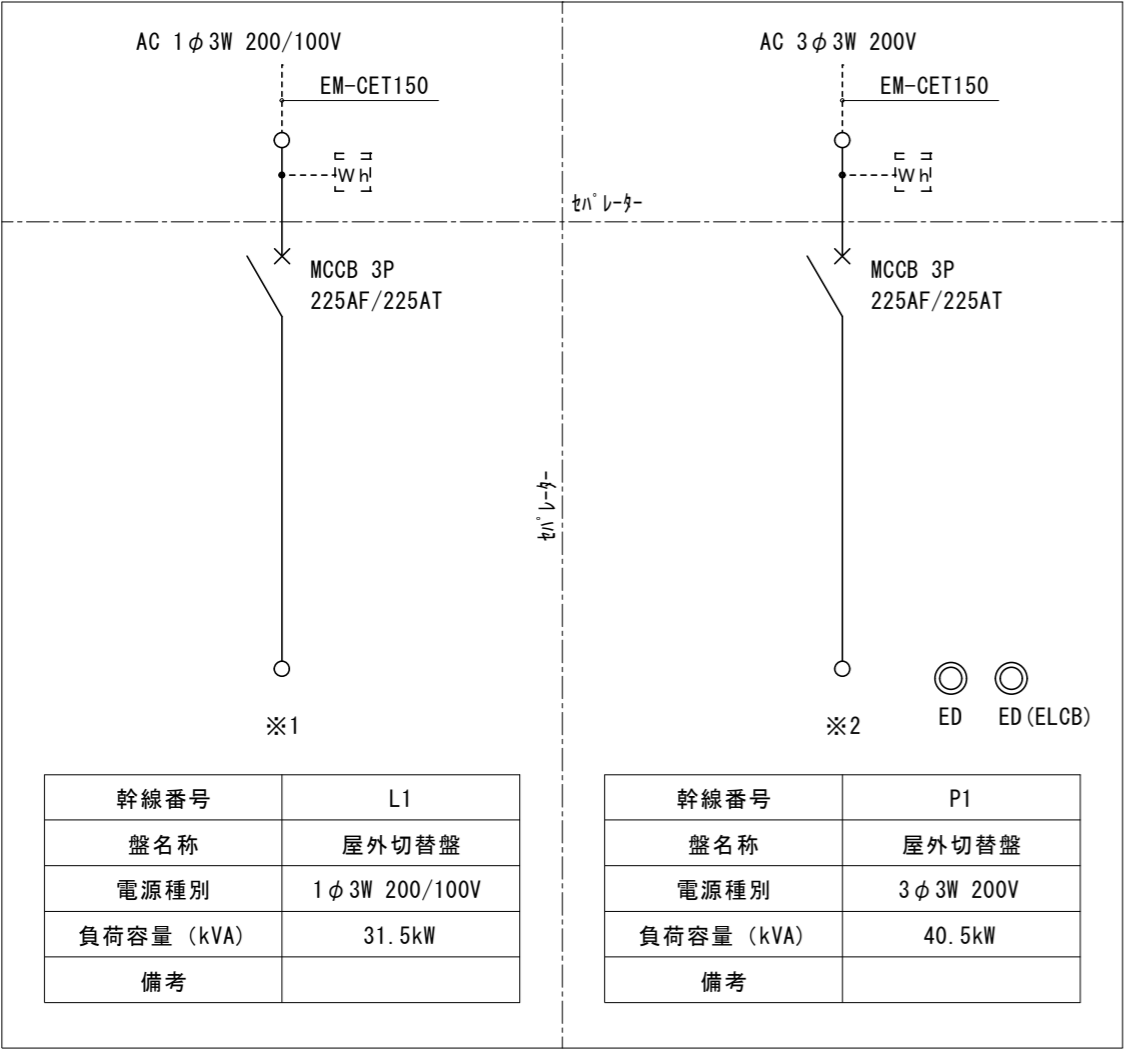
幹線系統図

幹線リスト

幹線記号	行先	ケーブルサイズ	経路				備考	幹線記号	行先	ケーブルサイズ	経路				備考
			屋外	屋内	ラック	天井内					屋外	屋内	ラック	天井内	
$\frac{L}{1}$	LP-M～屋外切替盤	EM-CET150	FEP100					$\frac{ED}{22}$	母線～各盤へ	EM-1E22×2	FEP内	管内			
$\frac{P}{1}$	LP-M～屋外切替盤	EM-CET150	FEP100					$\frac{ED}{14}$	母線～各盤へ	EM-1E14×2	FEP内	管内		○	
$\frac{L}{L-1}$	屋外切替盤～L-1	EM-CET60	FEP65			○		$\frac{ED}{8}$	母線～各盤へ	EM-1E8×2	FEP内	管内		○	
$\frac{L}{L-2}$	屋外切替盤～L-2	EM-CET38	FEP50			○									
$\frac{L}{LP-R}$	屋外切替盤～LP-R	EM-CET22	FEP50 (H154)			○									
$\frac{LG}{L-1}$	屋外切替盤～L-1	EM-CET38	FEP50			○									
$\frac{LG}{L-2}$	屋外切替盤～L-2	EM-CET14	FEP40			○		$\frac{PG}{A}$	発電機～屋外切替盤	EM-CET150×2	FEP100×2				
$\frac{LG}{B}$	屋外切替盤～給油口ホックス	EM-CE2-3C	FEP30					$\frac{LG}{A}$	既設発電機～屋外切替盤	EM-CET38×2	FEP50×2				
$\frac{LG}{UPS}$	屋外切替盤～無停電装置分電盤	EM-CE38-2C	FEP50			○	端末ﾃｰﾌﾞ処理 余長3m見込むこと	$\frac{CEE}{2C}$	各盤～警報盤	EM-CEE2-2C	FEP30				
$\frac{P}{LP-R}$	屋外切替盤～LP-R	EM-CET14	FEP40 (H140)			○									
$\frac{PG}{LP-R}$	屋外切替盤～LP-R	EM-CET60	FEP65 (H170)			○									
$\frac{PG}{B}$	屋外切替盤～送油ホック操作盤	EM-CE3.5-3C	FEP30												

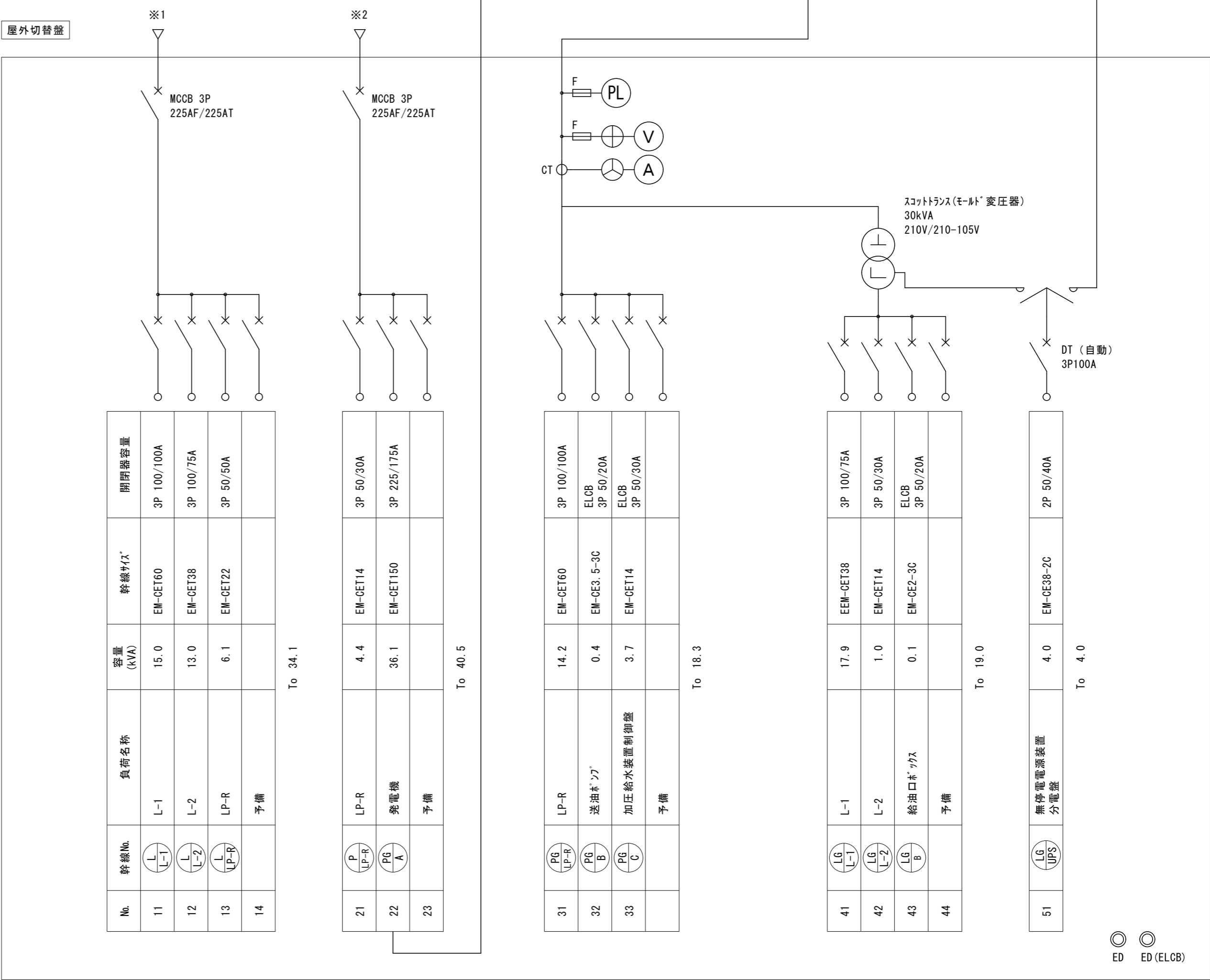
引込柱取付・屋外 SUS				
分電盤部	電気方式	種類	一般回路	一般回路
		相線	単相 3 線式	3 相 3 線式
		電圧	200/100V	200V
	負荷容量		31.5kVA	40.5kW
	主幹器具	種類	MCCB 3P	MCCB 3P
		定格電流	225AT	225AT
	幹線	種別	EM-CET150	EM-CET150
		入線方向	上方より	上方より

LP-M

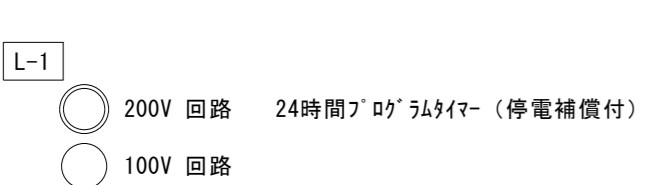


屋外自立型 SUS						
分電盤部	電気方式	種類	一般回路	一般回路	発電回路	発電回路
		相線	単相 3 線式	3 相 3 線式	単相 3 線式	3 相 3 線式
		電圧	200V	200V	200/100V	200/100V
	負荷容量					
	主幹器具	種類	MCCB 3P	MCCB 3P	MCCB 3P	MCCB 3P
		定格電流	225AT	225AT	40AT	175AT
	幹線	種別	EM-CET150	EM-CET150	EM-CET38	EM-CET150
		入線方向	下方より	下方より	下方より	下方より

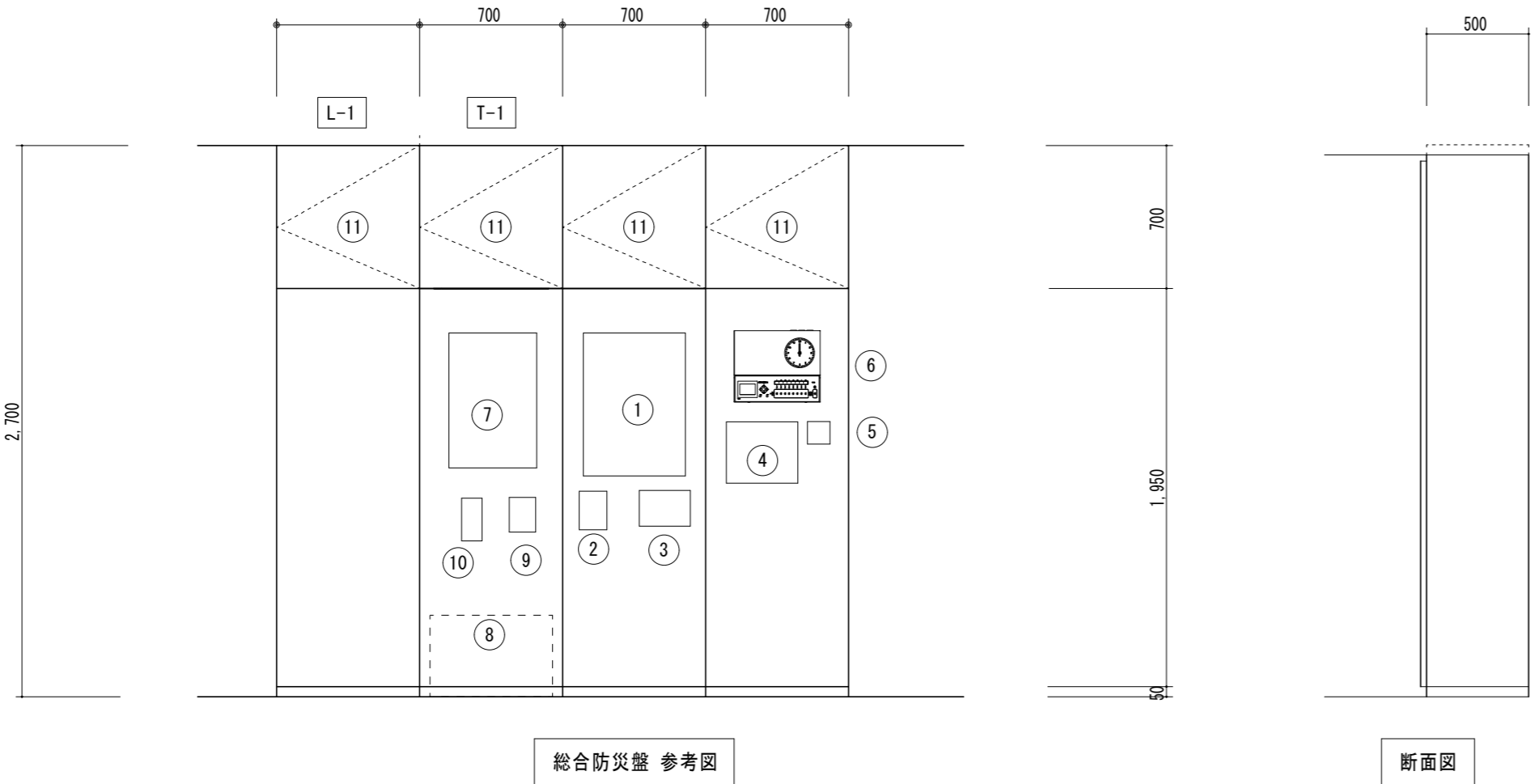
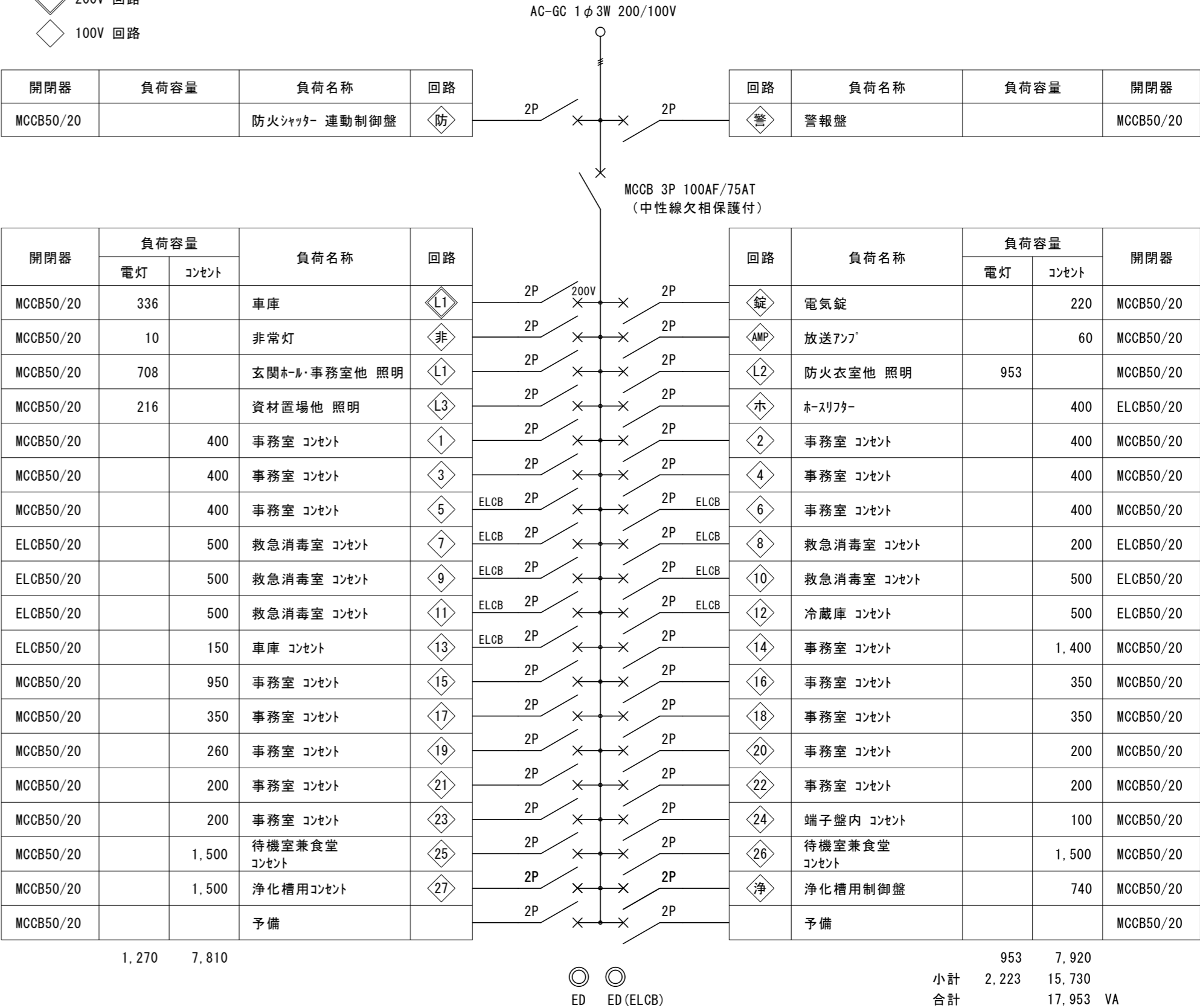
屋外切替盤



総合盤内組込み				
分電盤部	電気方式	種類	一般回路	発電機回路
		相線	単相 3 線式	単相 3 線式
		電圧	200/100V	200/100V
	負荷容量	kVA	15. 8	12. 7
	主幹器具	種類	MCCB 3P	MCCB 3P
		定格電流	100AT	75AT
幹線	入線方向	種別	EM-CET60	EM-CET38
		入線方向	下方より	下方より



開閉器	負荷容量		負荷名称	回路		回路	負荷名称	負荷容量		開閉器
	電灯	コンセント						電灯	コンセント	
MCCB50/20	336		車庫 照明	Ⓐ		Ⓐ	屋外灯	854		ELCB50/20
MCCB50/20	210		風除室他 照明	Ⓐ		Ⓐ	事務室 待機室件食堂他 照明	717		MCCB50/20
ELCB50/20	59		外部 照明	Ⓐ		出	緊急車出動操作器		900	MCCB50/20
MCCB50/20		500	自動ドア	①		②	事務室 コンセント		300	MCCB50/20
MCCB50/20		400	防犯受信機、親時計	③		④	待機室兼食堂他 コンセント		600	MCCB50/20
ELCB50/20		1, 200	多目的トイレ コンセント	⑤		⑥	男子WC1 コンセント		700	ELCB50/20
ELCB50/20		700	女子WC1 コンセント	⑦		⑧	多目的トイレ オストメイトコンセント		600	ELCB50/20
ELCB50/20		1, 000	自販機 コンセント	⑨		⑩	待機室件食堂 コンセント		800	ELCB50/20
ELCB50/20		800	電子レンジ	⑪		⑫	防火衣室他 コンセント		300	MCCB50/20
ELCB50/20		600	車庫 コンセント	⑬		⑭	外部 コンセント		100	ELCB50/20
ELCB50/20		266	ガス給湯器 コンセント	⑮		⑯	自動ドア		500	MCCB50/20
MCCB50/20		100	インターホン、ドアホン、トイレ呼出	⑰		⑱	プリンター		1, 000	MCCB50/20
MCCB50/20		1, 000	プリンター	⑲		⑳	電話交換機		550	MCCB50/20
MCCB50/20			予備				予備			MCCB50/20
605		6, 566					小計	1, 571	6, 350	
							合計	2, 176	12, 916	
								15, 092	VA	

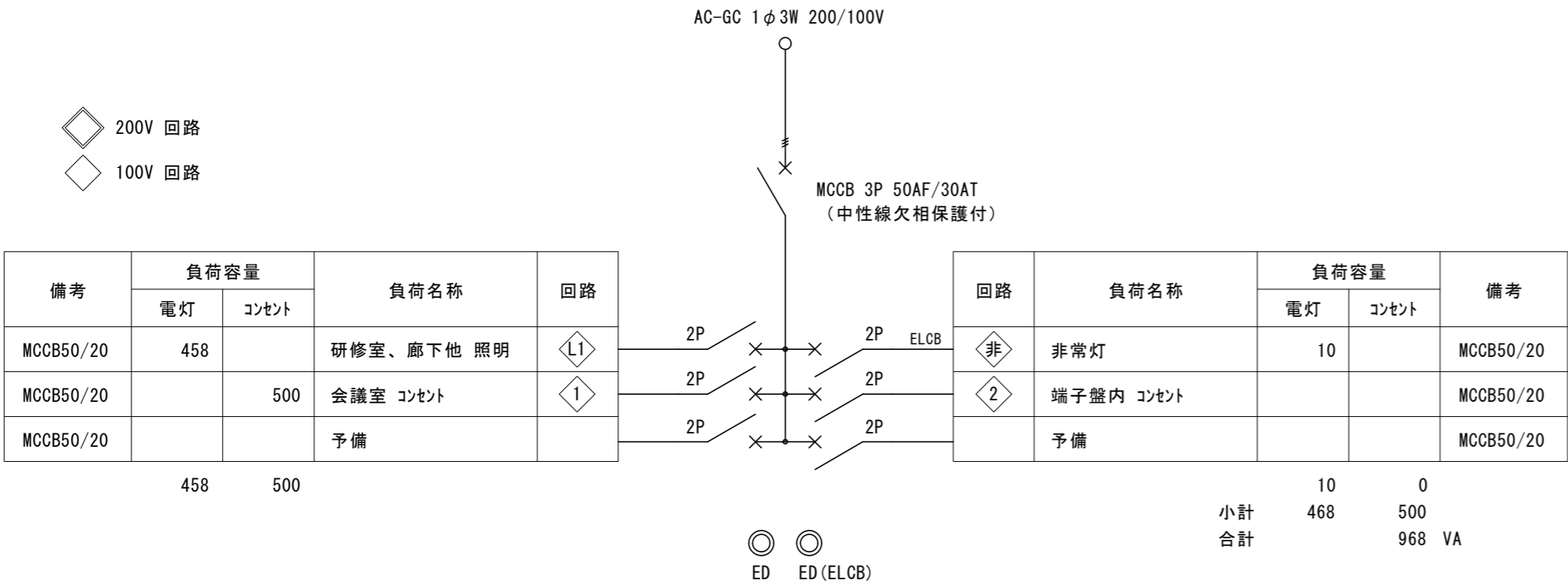
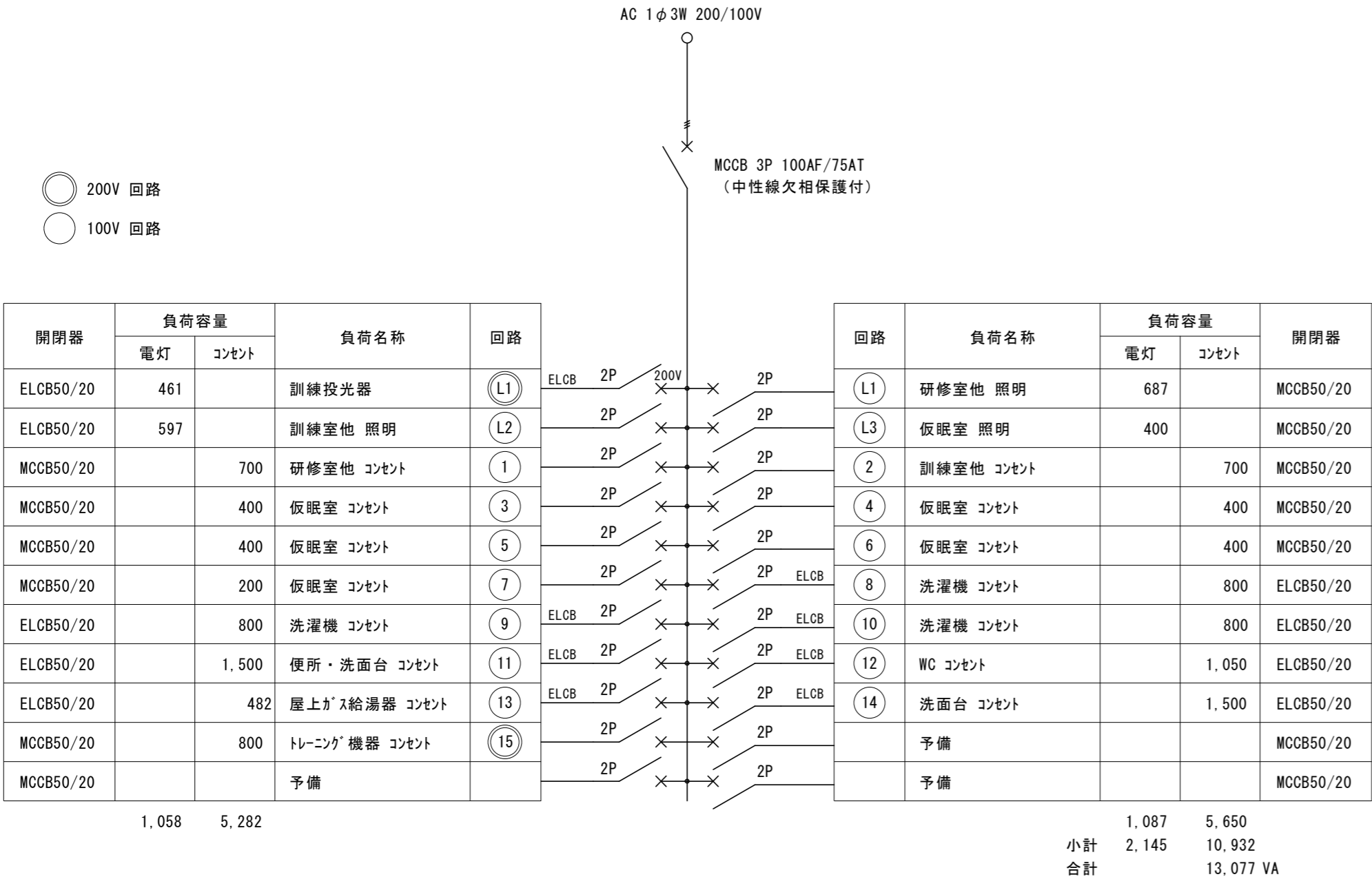


番号	名 称
①	電気錠制御盤
②	防犯受信機
③	出勤操作盤
④	警報盤（5 窓用）
⑤	トイレ表示器
⑥	設備時計（年間プログラムタイマー親時計機能付）
⑦	非常業務放送アンプ
⑧	電話主装置スペース（別途工事）
⑨	ドアホン
⑩	インターホン
⑪	配線ダクト

特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】	<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 <div>水谷</div>	工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事	設計日			
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩											図面番号 分電盤図 2	縮 尺 A2: NS A3: NS	図面番号 E09 (原図: A2)

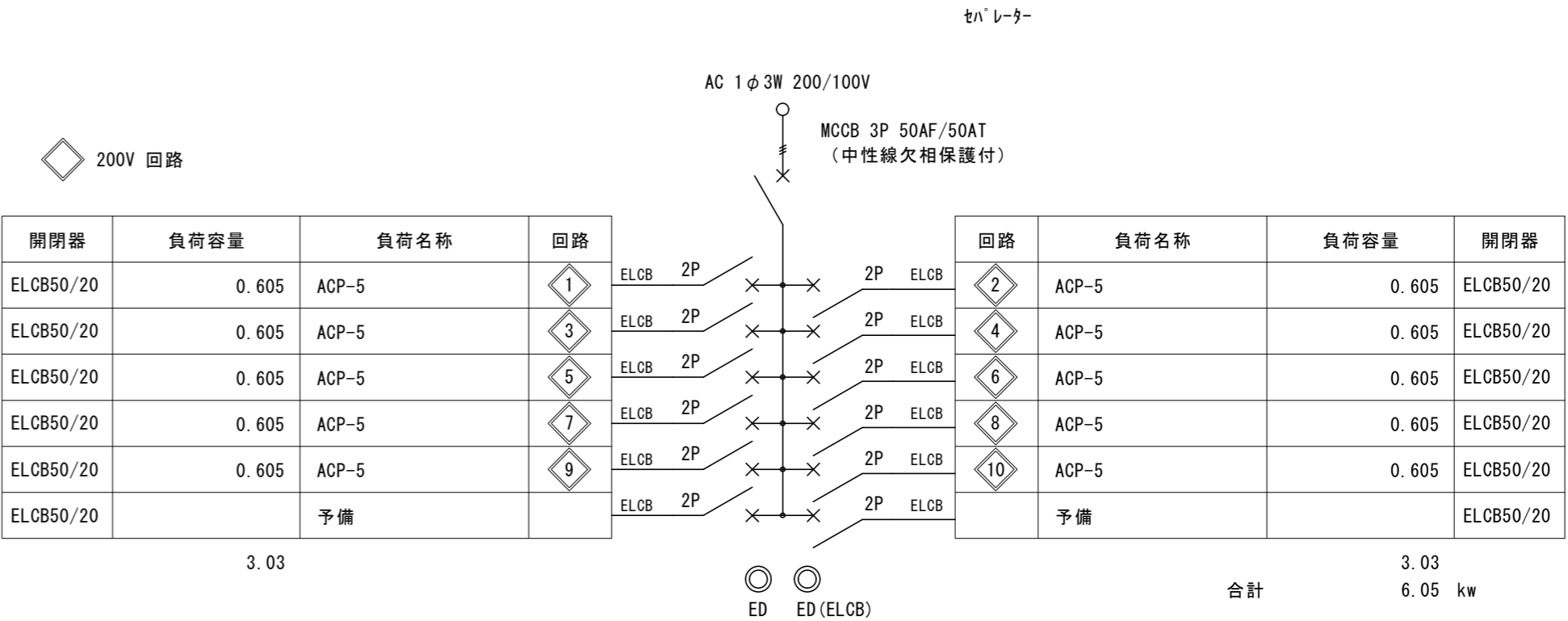
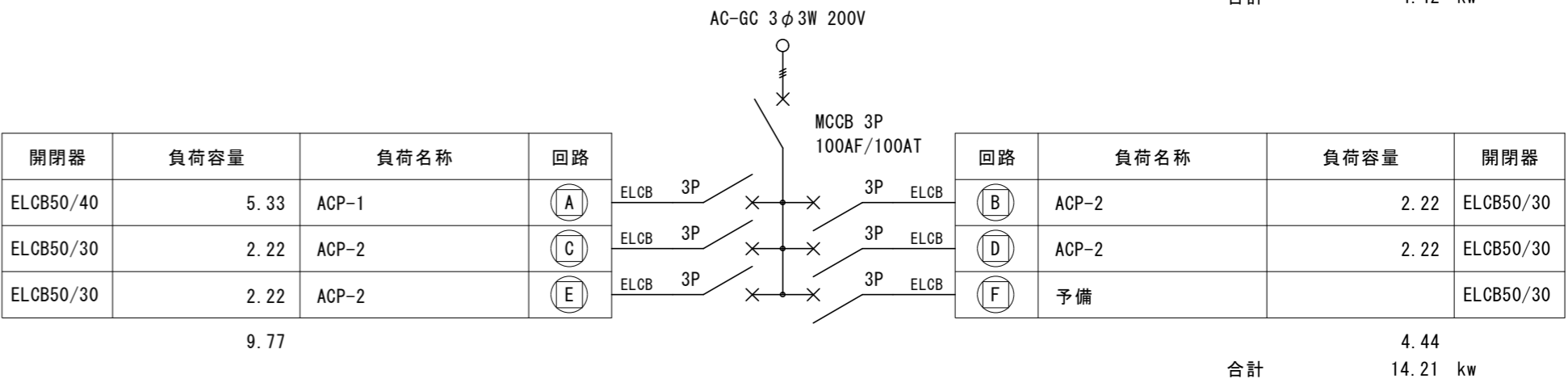
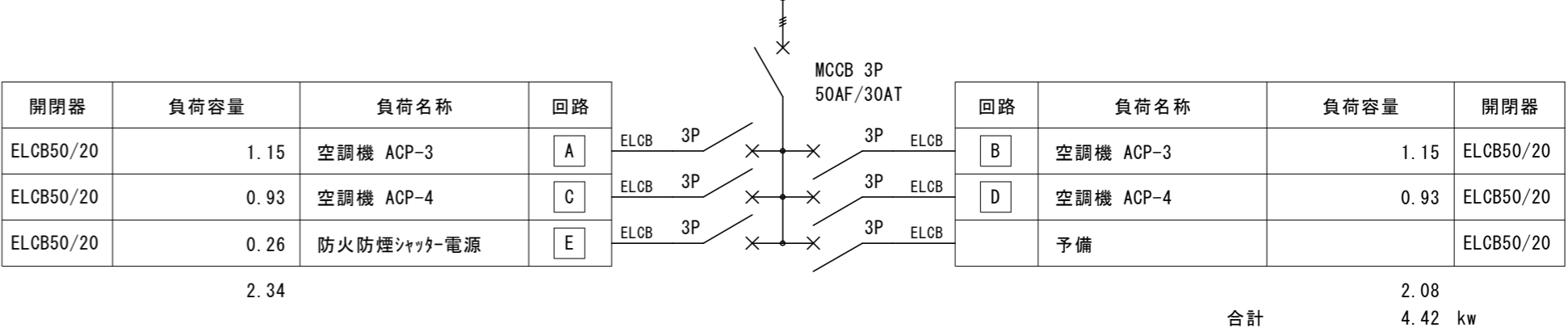
屋内壁掛型 上部・下部ﾀﾞｲ付				
分電盤部	電気方式	種類	一般回路	発電機回路
		相線	単相 3 線式	単相 3 線式
		電圧	200/100V	200/100V
	負荷容量	kVA	9.6	1.0
	主幹器具	種類	MCCB 3P	MCCB 3P
		定格電流	75AT	30AT
	幹線	種別	EM-CET38	EM-CET14
		入線方向	下方より	下方より

L-2



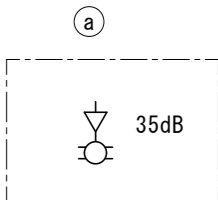
屋外自立型 SUS					
分電盤部	電気方式	種類	一般回路	発電機回路	発電機回路
		相線	3 相 3 線式	3 相 3 線式	単相 3 線式
		電圧	200V	200V	200V
	負荷容量	kW	4.4	14.2	6.1
	主幹器具	種類	MCCB 3P	MCCB 3P	MCCB 3P
		定格電流	30AT	100AT	50AT
	幹線	種別	EM-CET14	EM-CET60	EM-CET22
		入線方向	下方より	下方より	下方より

LP-R



T-1 総合盤組込

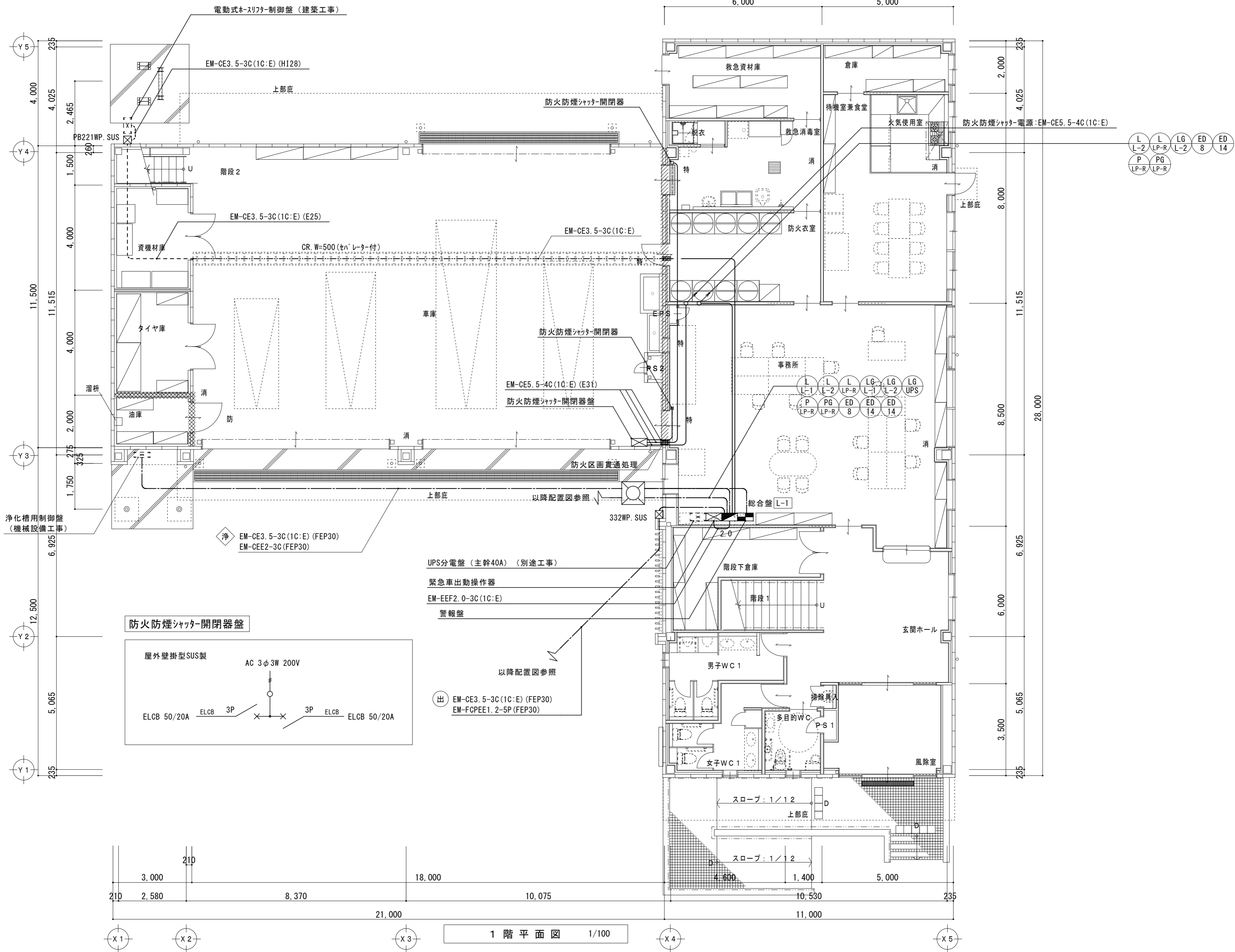
構内情報通信	構内交換設備	拡声	ｲﾝﾀｰﾎﾝ	ﾃﾚﾋﾞ 共同受信	時計	電気錠	コンセント
情報機器ｽﾍﾟｰｽ	10P	10P	10P	㊶a	10P	10P	露出2P15A×2



T-2 屋内壁掛型 上部・下部ﾀﾞｲ付

構内情報通信	構内交換設備	拡声	ｲﾝﾀｰﾎﾝ	ﾃﾚﾋﾞ 共同受信	時計	電気錠	コンセント
情報機器ｽﾍﾟｰｽ	5P	10P	10P	5P	5P		露出2P15A×2

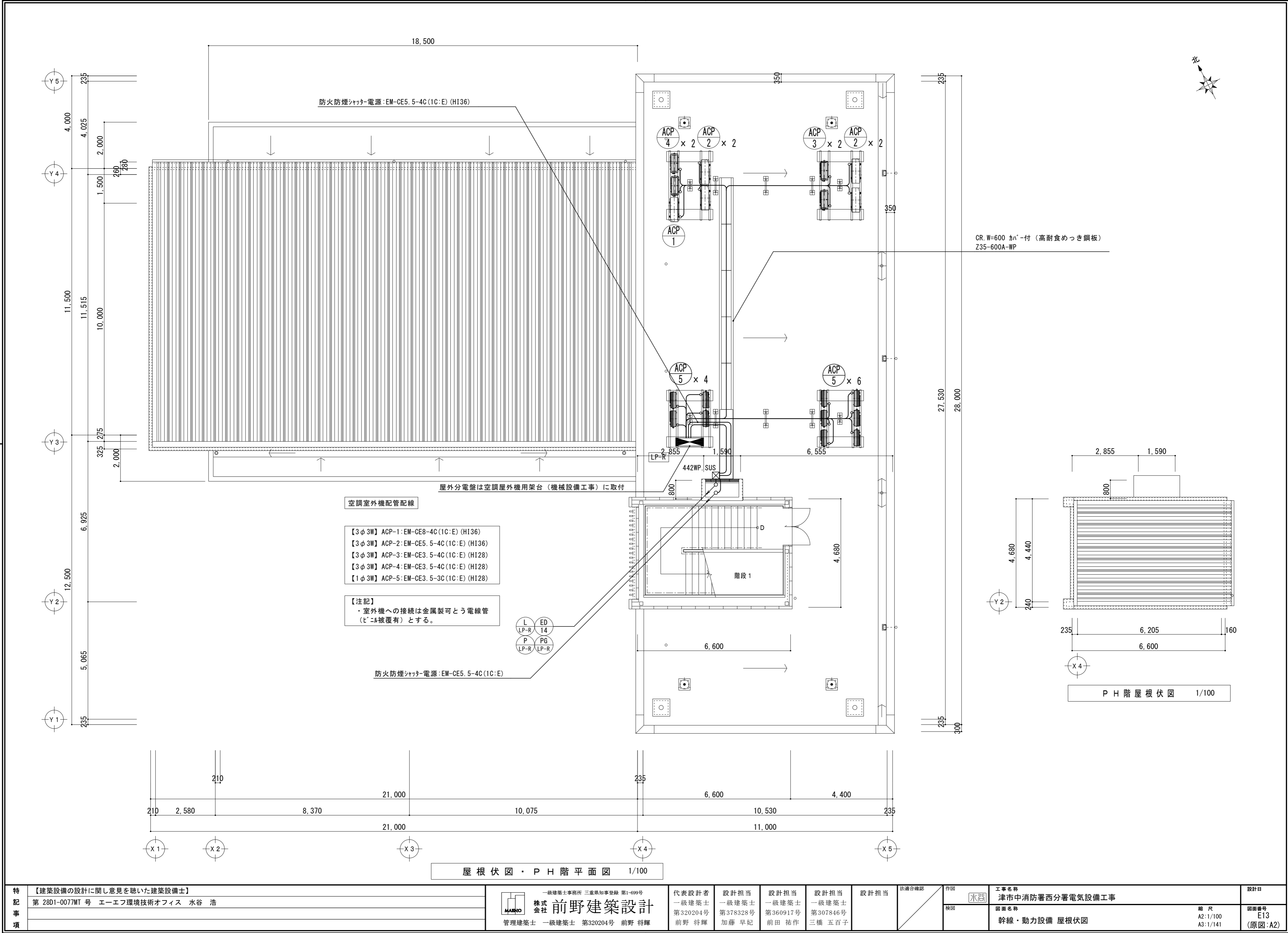
特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図		工事名称		設計日		
	<div><div>水谷</div></div>		津市中消防署西分署電気設備工事														
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩											検図		図面名称		縮 尺	
													分電盤図 3		A2: NS A3: NS		E10 (原図: A2)




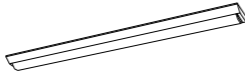


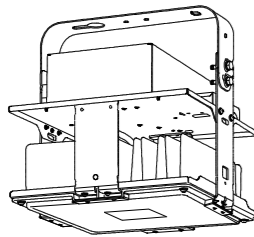
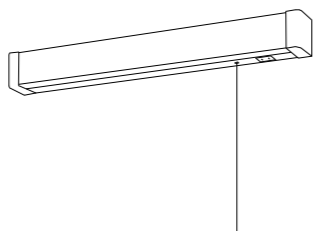
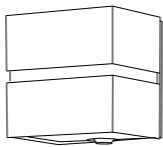
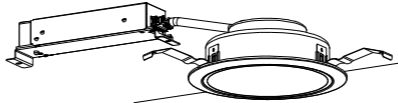
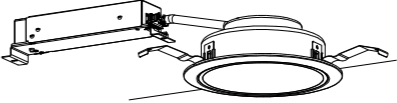
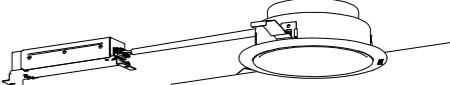
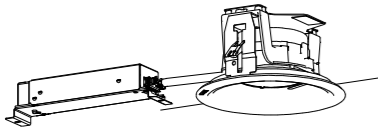
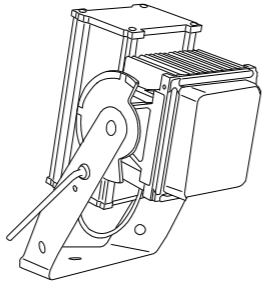

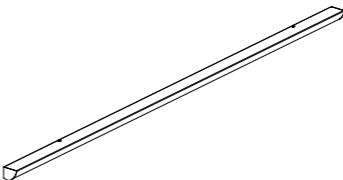
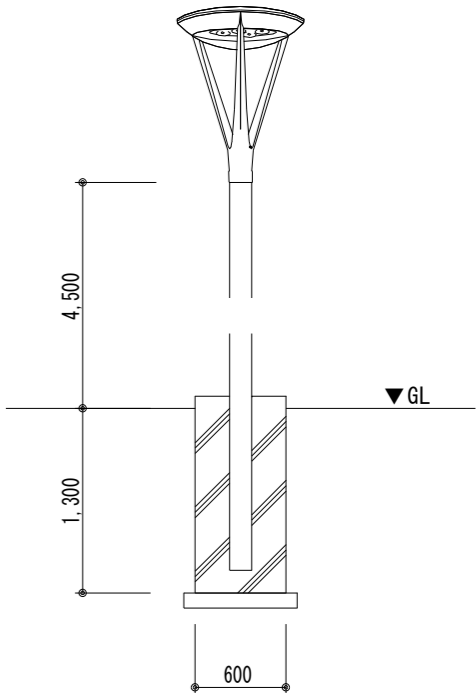
特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】				<div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>前野建築設計</div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 <div>水谷</div>	工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事		設計日
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩												図面番号 E11 (原図:A2)		
													縮 尺 A2:1/100 A3:1/141		



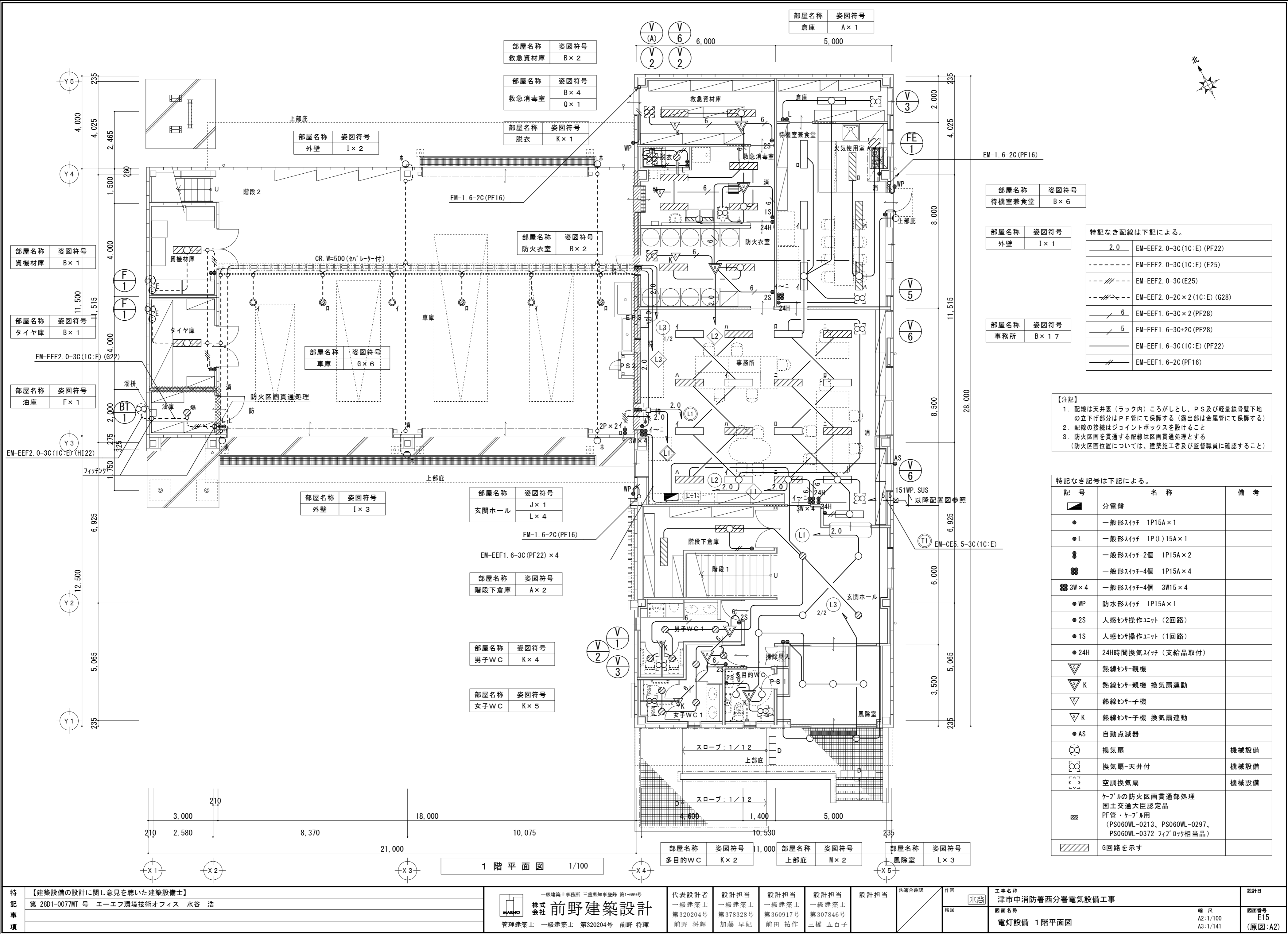
特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】		<div><div><div><div></div></div><div>MAEKO</div></div><div>株式 会社</div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div> <div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div>	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	<div>法適合確認</div> <div></div>	<div>作図</div> <div><div>水</div><div>図</div></div>	工事名称	設計日
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩			一級建築士	一級建築士	一級建築士	一級建築士	津市中消防署西分署電気設備工事				
				第320204号	第378328号	第360917号	第307846号	図面名称			縮 尺	図面番号
					前野 将輝	加藤 早紀	前田 祐作	三橋 五百子			幹線・動力設備 2階平面図	A2: 1/100 A3: 1/141



特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	<div>作図 水谷</div> <div>検図</div>	工事名称		設計日								
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩											津市中消防署西分署電気設備工事										
												図面名称	縮 尺	図面番号								
												幹線・動力設備 屋根伏図										



A	iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150	B	iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150			E	一体型階段灯 スリムタイプ40形	F	耐圧防爆型LED器具 吊下型
	5200 lm  31.9W LSS9-4-48 パナソニック 直付XLX450AENPLE9		6900 lm  43.1W LSS9-4-65 パナソニック 直付XLX460AENPLE9				3800 lm  29.6W パナソニック NNCF41235LE9		2750 lm  31.5W パナソニック 防爆XLJ4100LE9
G	高天井用照明器具 マルチハロゲン灯400形器具相当	H	LEDキッチンライト 20形直管蛍光灯1灯器具相当	I	LEDポーチライト 40形電球1灯器具相当	J	ダウンライト 150形	K	ダウンライト 200形
	21300 lm  112W LSR2M-200 パナソニック NYM20212LR9		1100 lm  12W パナソニック LGB85031LE1		265 lm  7.1W パナソニック LGWC80361LE1		1695 lm  11.6W LRS1-13 パナソニック ダウンライトXND1569WNLE9		2070 lm  15W LRS1-17 パナソニック ダウンライトXND2069WNLE9
									4020 lm  27.8W パナソニック ダウンライトXND3569SND9
M	軒下用ダウンライト 150形	N	LED投光器 屋内ポール用2000形	O	LEDウォールライト 20形			Q	LED高演色ミラーライト W1210
	1585 lm  11.6W LRS1RP-13 パナソニック ダウンライトXNW1563WNLE9		19600 lm  154W パナソニック NNY24737KLA9		990 lm  10W LBF3MP/RP-2-06 パナソニック NNF21800KLE9			2730 lm  22.8W パナソニック NNN15510LE1	
									S
									T
									12000 lm  122W パナソニック NNY22531KLF9+DYDX2409H

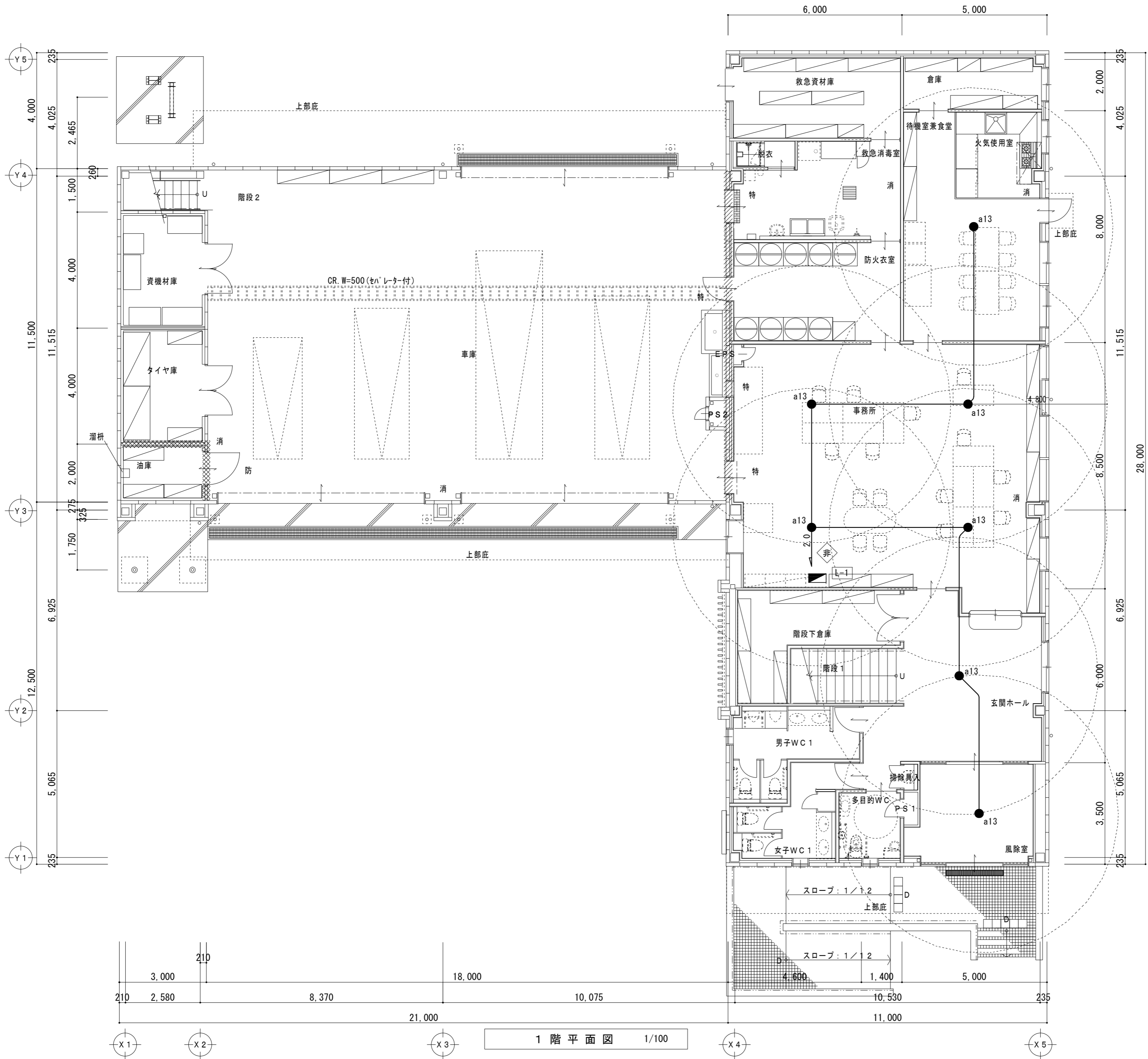
特記事項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】				<div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図	工事名称		設計日
	<div><div>水谷</div></div>	津市中消防署西分署電気設備工事													
	検図	図面名称		縮 尺								図面番号			
												A2:1/100	E14		
												照明器具 姿図	A3:1/141	(原図)	





P H 階 屋 根 伏 図 1/100

特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div></div> <div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div> <div>株式会社 前野建築設計</div> <div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div>	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	<div>法適合確認</div> <div></div>	作図	工事名称	設計日
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩				一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早妃	一級建築士 第360917号 前田 祐作	一級建築士 第307846号 三橋 五百子	校図		図面名称	縮 尺	図面番号
											電灯設備 屋根伏図	A2: 1/100 A3: 1/141	E17 (原図:A2)



a9

LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付

告示1830号適合品・蓄電池内蔵（ﾊﾞｯﾃﾘｰ）

保守率：0.92 K0143779

器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	2.6m	3.0m
単体配置 A1	3.8	4.0	4.0	4.0	2.8
直線配置 A2	8.5	9.4	9.9	10.1	
四角配置 A4	6.9	7.6	8.1	8.9	

K1-LRS11-1

a13

LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付

告示1830号適合品・蓄電池内蔵（ﾊﾞｯﾃﾘｰ）

保守率：0.92 K0143780

器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m
単体配置 A1	4.2	4.6	4.7	4.9	3.3
直線配置 A2	9.3	10.2	10.8	11.9	12.9
四角配置 A4	7.4	8.2	8.7	9.6	11.7

K1-LRS11-2

a30

LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付

告示1830号適合品・蓄電池内蔵（ﾊﾞｯﾃﾘｰ）

保守率：0.92 K0143775

器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m
単体配置 A1	5.4	5.9	6.3	6.9	7.9	8.7	6.4
直線配置 A2	11.3	12.7	13.5	15.2	18.6	21.0	22.8
四角配置 A4	8.5	9.6	10.2	11.6	14.6	17.2	19.4

K1-LRS11-3

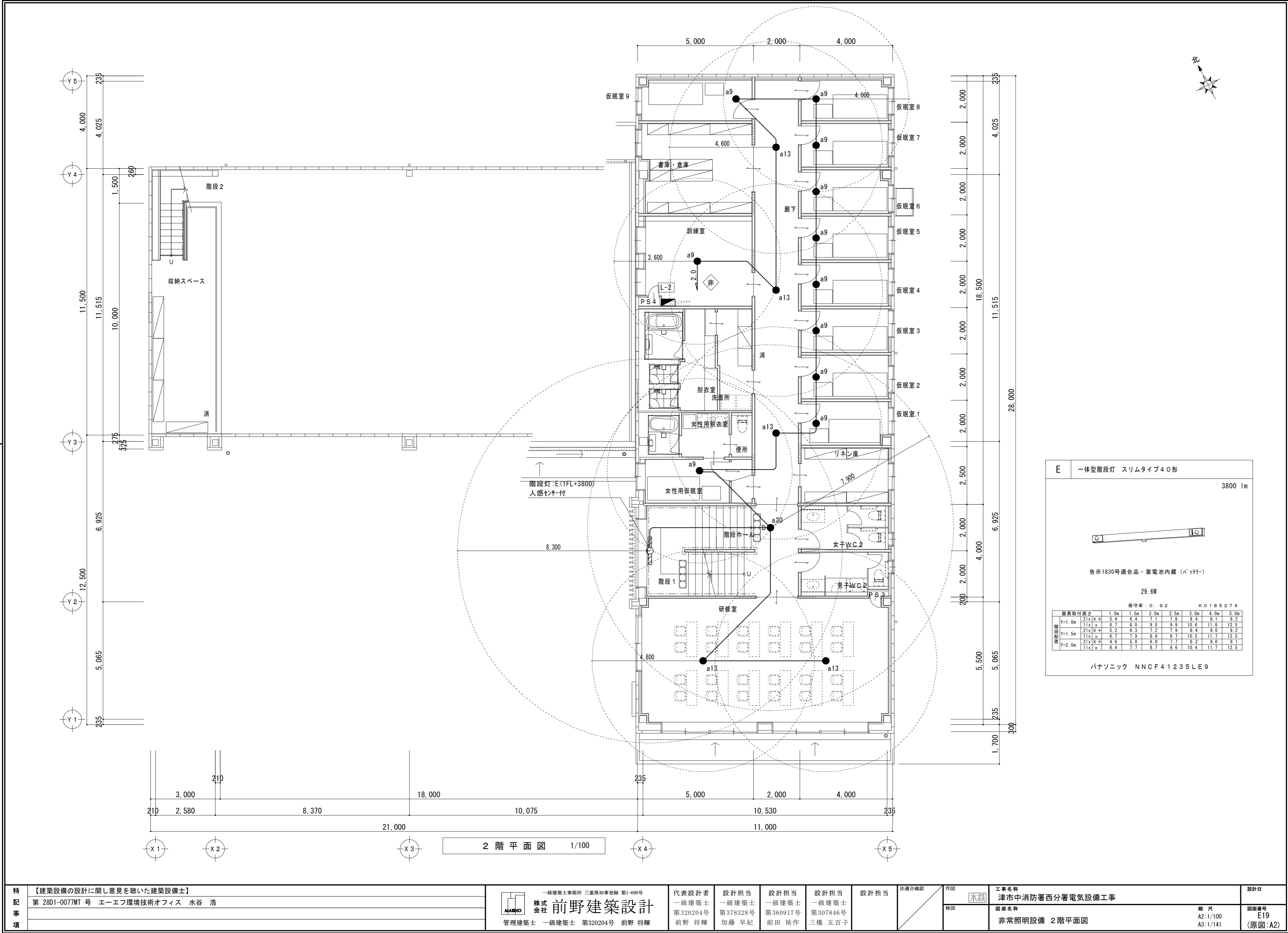
特記なき配線は下記による。

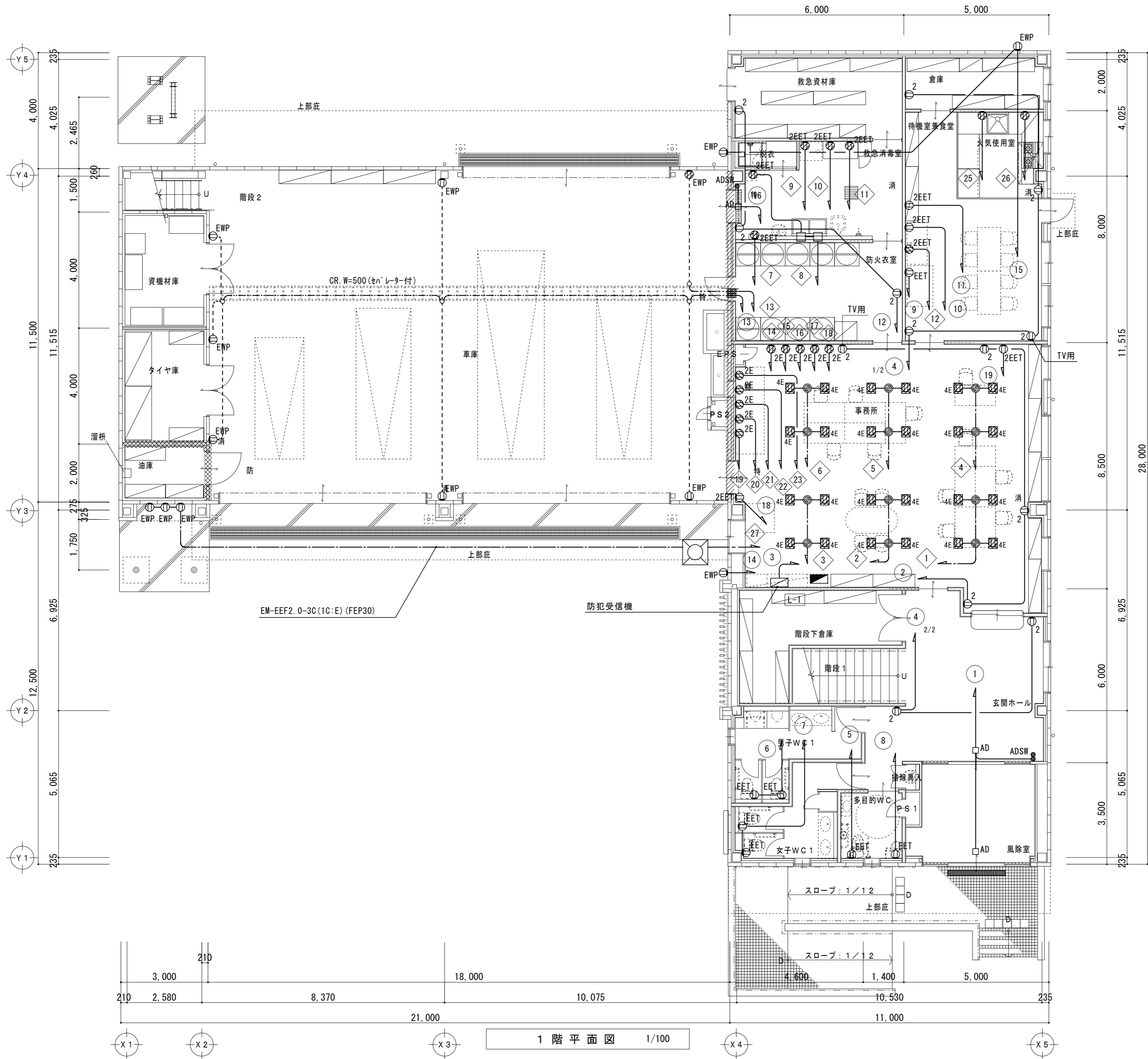
2.0	EM-EEF2.0-3C(10:E)(PF22)
	EM-EEF1.6-3C(10:E)(PF22)

- 【注記】
- 配線は天井裏（ラック内）ころがしとし、PS及び軽量鉄骨壁下地の立下げ部分はPF管にて保護する（露出部は金属管にて保護する）
 - 配線の接続はジョイントボックスを設けること
 - 防火区画を貫通する配線は区画貫通処理とする（防火区画位置については、建築施工者及び監督職員に確認すること）

特記なき記号は下記による。

記 号	名 称	備 考
●	LED非常用照明	



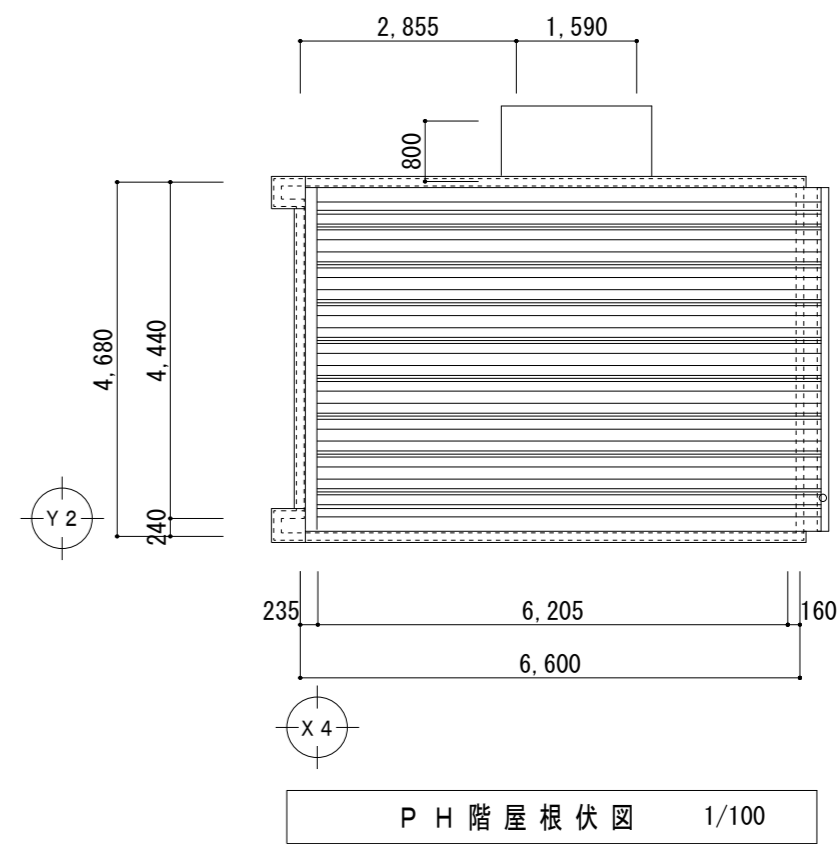
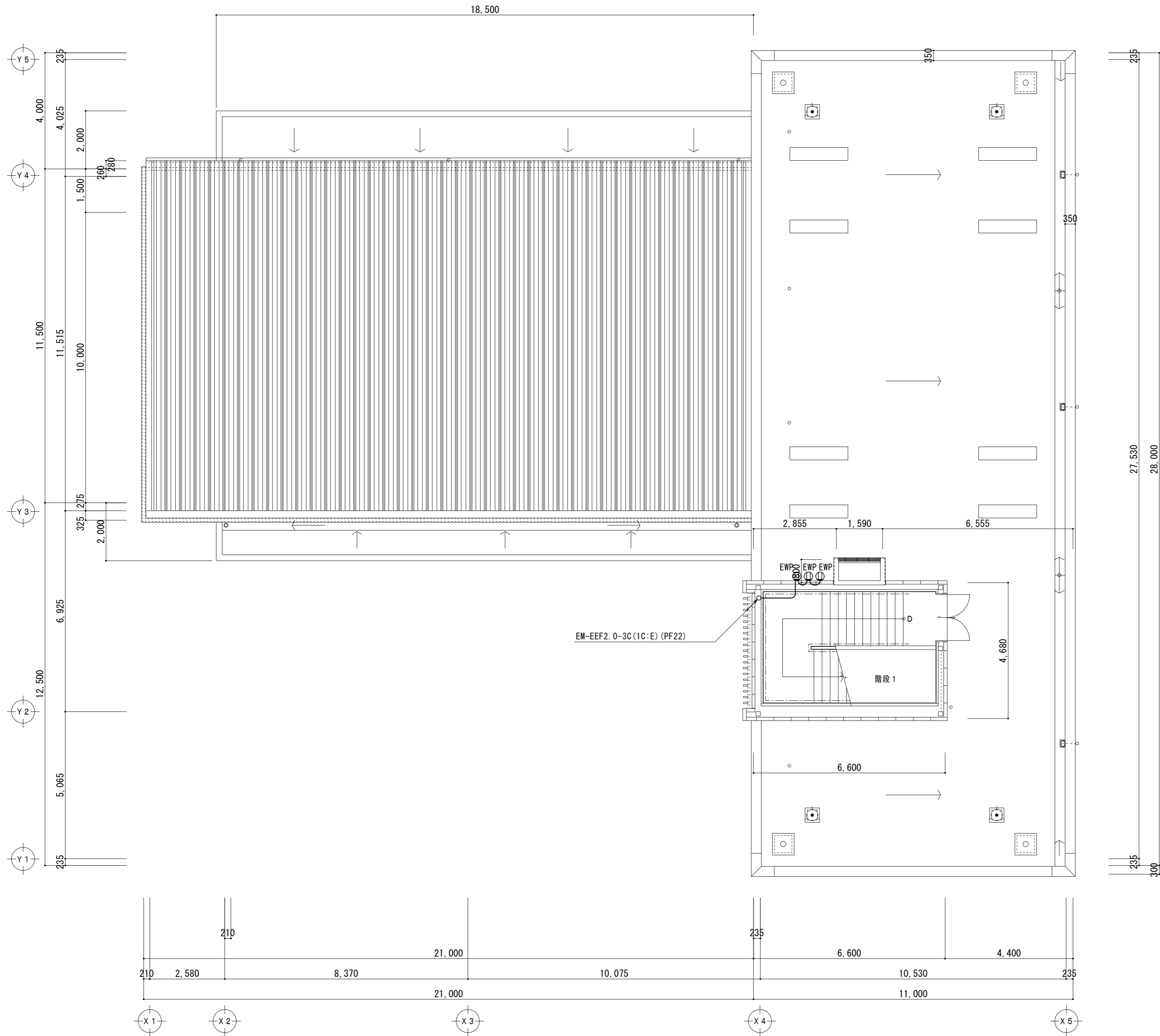


特記なき配線は下記による。	
	EM-EEF2.0-3C(10:E)(PF22)
	EM-EEF2.0-3C(10:E)(E25)

- 【注記】
- 配線は天井裏（ラック内）ころがしとし、PS及び軽量鉄骨壁下地の立下げ部分はPF管にて保護する（露出部は金属管にて保護する）
 - 配線の接続はジョイントボックスを設けること
 - 防火区画を貫通する配線は区画貫通処理とする（防火区画位置については、建築施工者及び監督職員に確認すること）

特記なき記号は下記による。		
記 号	名 称	備 考
	分電盤	
① 2	コンセント-壁付 2P15A×2	
① 2E	コンセント-壁付 2P15A×2 E	
① EET	コンセント-壁付 2P15A×1 EET	
① 2EET	コンセント-壁付 2P15A×2 EET	
① EWP	防滴コンセント-壁付 2P15A×2EET フル接地防水ケーブル	
① 2	コンセント-床付 BOX付（アップコン） 2P15A×2	
① 4E	OAタップ 3m2P15A-4個 抜止・接地極付	
① (R)	コンセント-壁付 熱線センサー付ナイトライト	WTF4065W
	ハネスジョイントボックス 2分岐・送り付	
●ADSW	一般形スイッチ	
⊗ADSW	一般形スイッチ-2個	
	ケーブルの防火区画貫通部処理 国土交通大臣認定品 PF管・ケーブル用 (PS060WL-0213、PS060WL-0297、 PS060WL-0372 フィアロック相当品)	
	G回路を示す	
①	コンセント 2P20A×1 E付 250V	

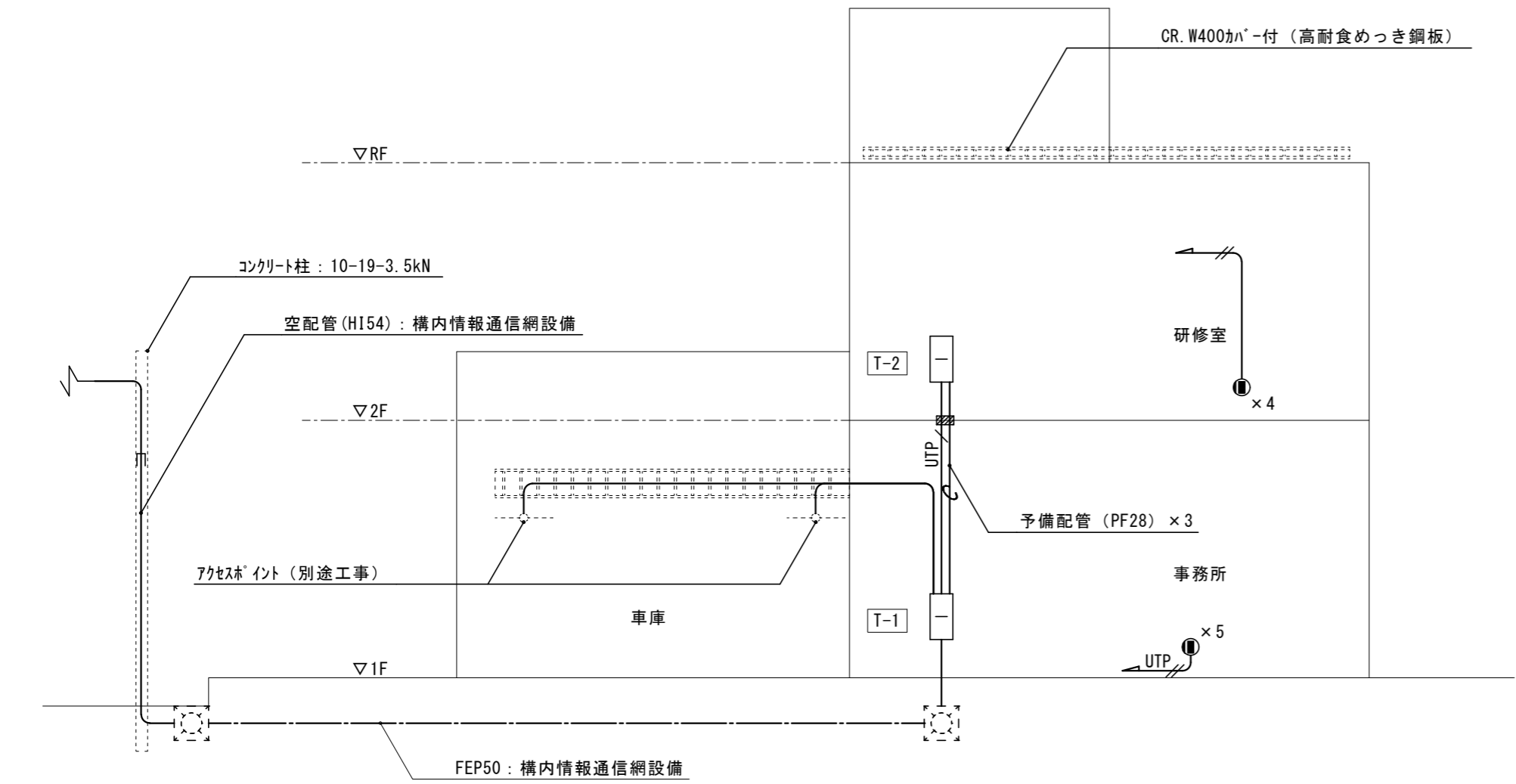
特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div>MAINO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 <div>水谷 浩</div>	工事名称	設計日							
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩																			
図面名称											縮 尺	図面番号								
コンセント設備 1階平面図											A2:1/100 A3:1/141	E20 (原図:A2)								



屋根伏図・P H 階平面図 1/100

特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図		工事名称	設計日				
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩										<div><div>水回</div>津市中消防署西分署電気設備工事</div>							
											図面名称 コンセント設備 屋根伏図	縮 尺 A2:1/100 A3:1/141 図面番号 E22 (原図:A2)						

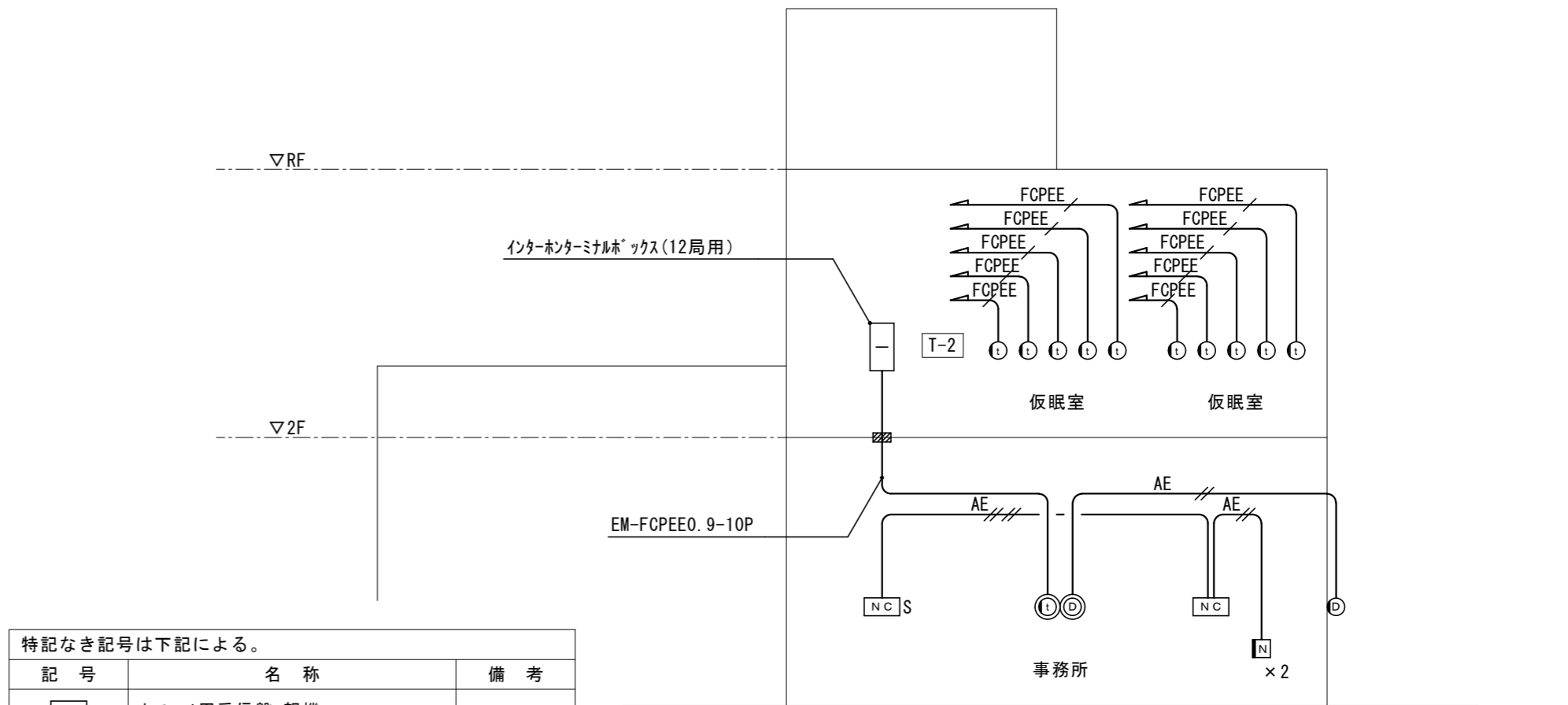
構内情報通信網設備 系統図



特記なき記号は下記による。		
記 号	名 称	備 考
●	情報用アットレット-壁付	
Ⓜ	情報用アットレット-二重床用	

特記なき配線は下記による。	
— / UTP	EM-UTP0. 5-4P CAT6 (PF16)
— // UTP	EM-UTP0. 5-4P CAT6 × 2 (PF22)

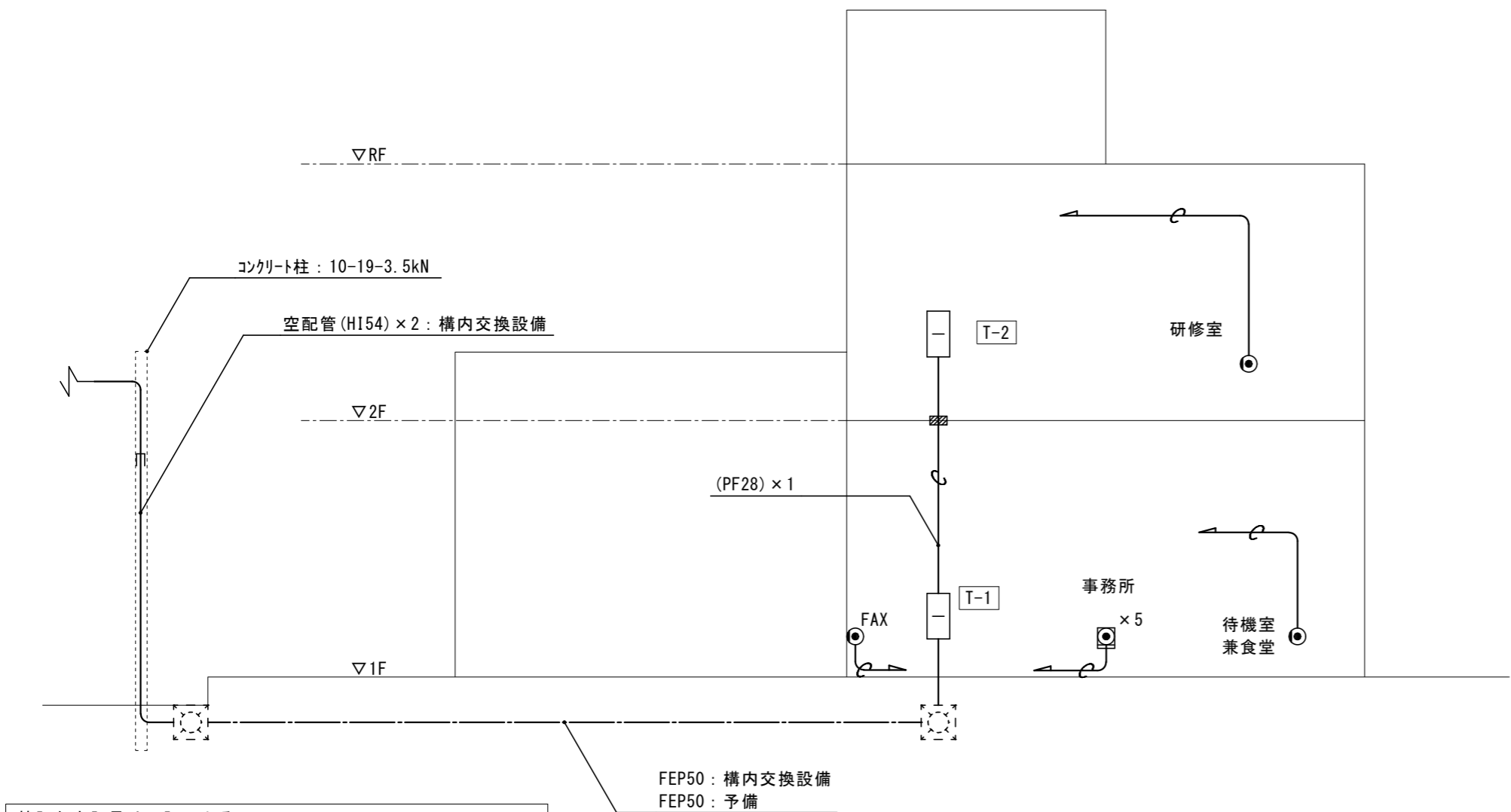
誘導支援設備 系統図



特記なき記号は下記による。		
記 号	名 称	備 考
NC	ナスコール用受信盤-親機	
NC S	ナスコール用受信盤-副親機	
N	ナスコール押しボタン-壁付	
Ⓜ	電話機形インターホン親機-壁付	
Ⓜ	電話機形インターホン子機-壁付	
Ⓜ	ドアホン-親機	
Ⓜ	ドアホン-壁付	

特記なき配線は下記による。		
— // AE	EM-AE1. 2-4C (PF16)	トイレ呼出
— // AE	EM-AE1. 2-2C (PF16)	トイレ呼出
— // AE	EM-AE1. 2-2C (PF16)	インターホン
— / FCPEE	EM-FCPEE0. 9-2P (PF16)	インターホン

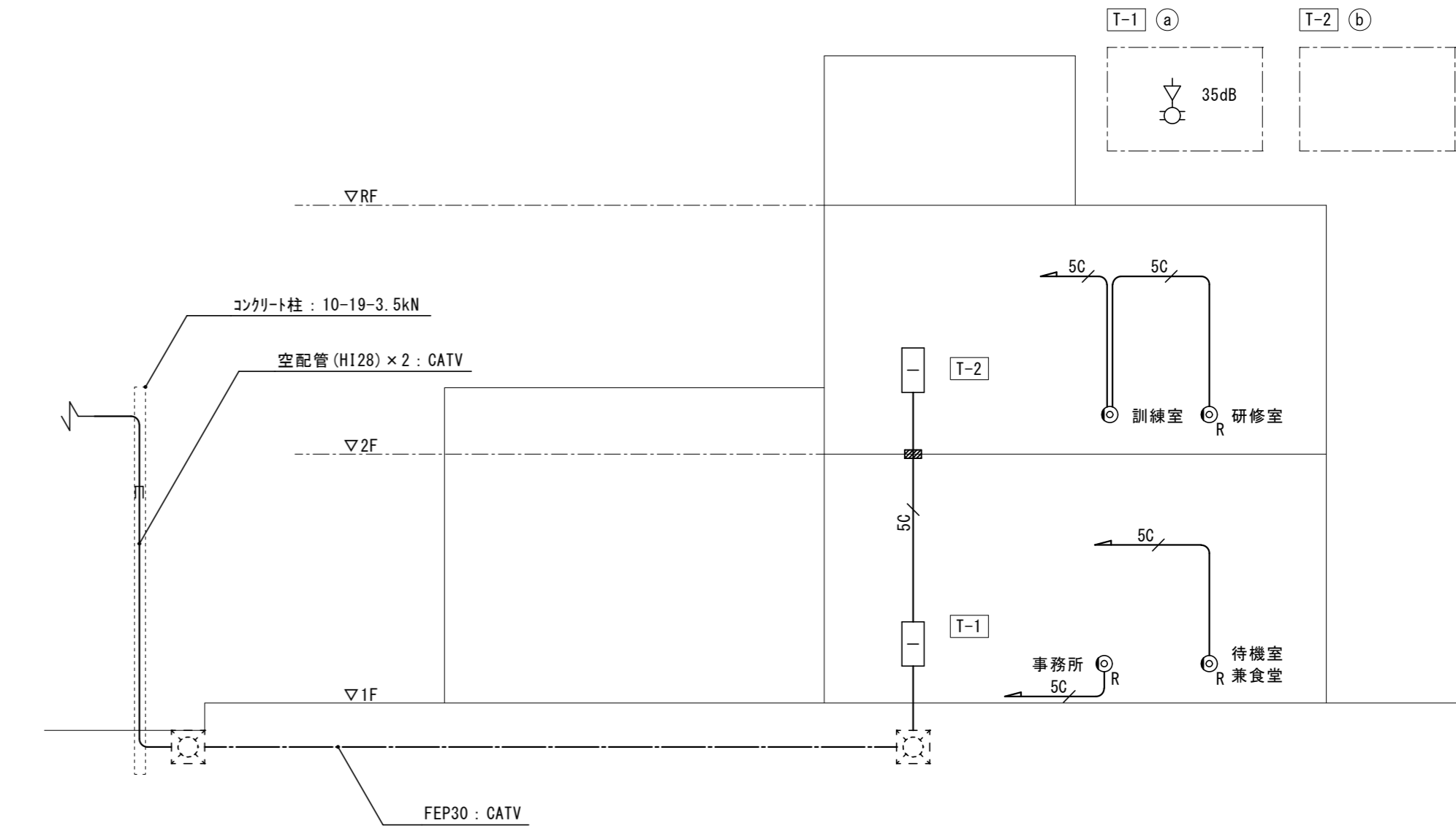
構内交換設備 系統図



特記なき記号は下記による。		
記 号	名 称	備 考
Ⓜ	電話用アットレット-壁付	
Ⓜ	電話用アットレット-二重床用	

特記なき配線は下記による。	
— / (PF22)	

エレベーター共同受信設備 系統図



特記なき記号は下記による。		
記 号	名 称	備 考
Ⓜ R	直列ユニット-壁付	

特記なき配線は下記による。	
— / 5C	EM-S-5C-FB (PF16)

時計設備 系統図

特記なき記号は下記による。		
記号	名称	備考
Ⓢ	親時計-時計監視盤組込み	
Ⓣ	子時計-壁付	

特記なき配線は下記による。	
—//— AE	EM-AE1.2-2C (PF16)

電気錠設備 系統図

特記なき記号は下記による。		
記号	名称	備考
田	電気錠制御盤	
□T	入室操作器-テンキー式	

特記なき配線は下記による。	
—//— 3P	EM-FCPEE0.9-3P (PF16)
—//— S3P	EM-FCPEE-S0.9-3P (PF16)

拡声設備 系統図

系統番号	Ⓢ	Ⓣ	Ⓢ WP	Ⓢ	合計
①				2個×3W	
②				2個×3W	
③	3	12			
④	3	4	7		
⑤	10				
計	16	16	7	12	51W

よって47W以上のアンプを設置する。

特記なき配線は下記による。	
—//—	EM-AE1.2-3C (PF16)

有人検知設備 系統図

特記なき記号は下記による。		
記号	名称	備考
□	防犯受信機	
Ⓢ	熱線式検知器 (ラウンド'型)	
Ⓢ	赤外線式検知器	

特記なき配線は下記による。	
—//—	EM-AE0.9-4C (PF16)
—//—	EM-AE0.9-2C (PF16)

特記事項

【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】
第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩

管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝

設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃

設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作

設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子

設計担当

法適合確認

作図 水谷 浩

検図

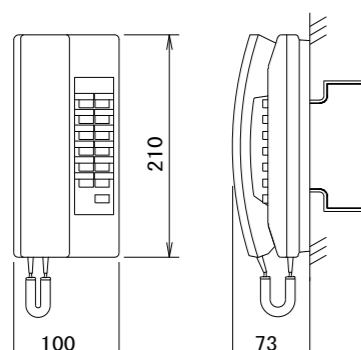
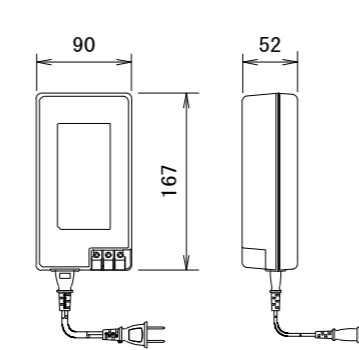
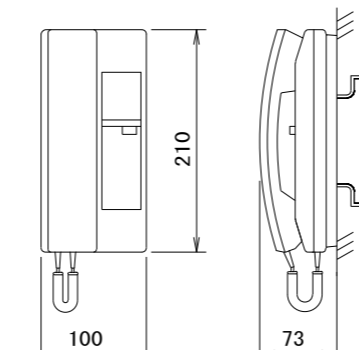
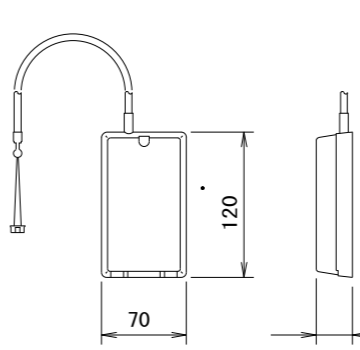
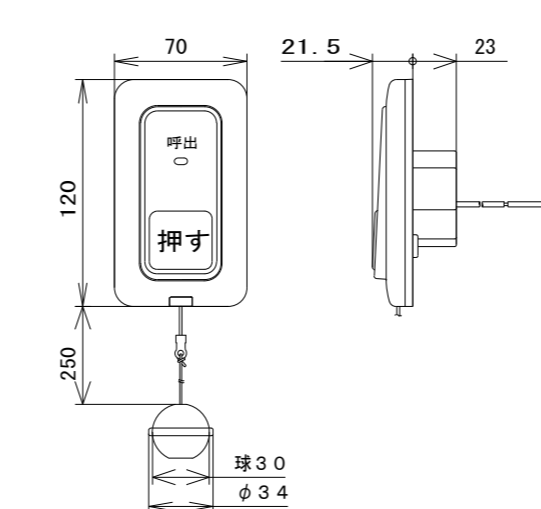
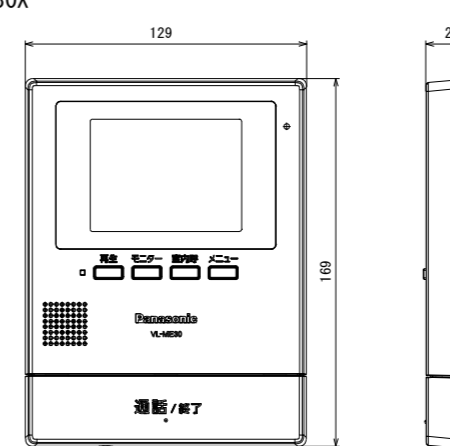
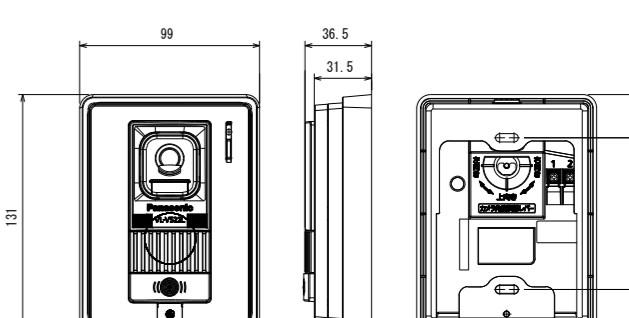
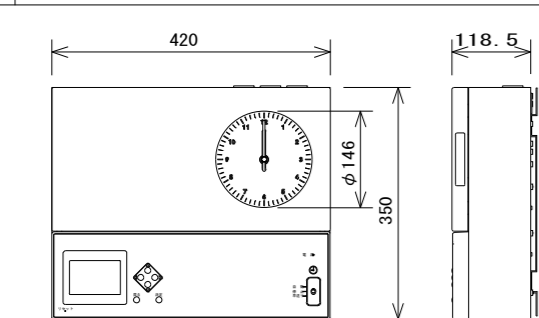
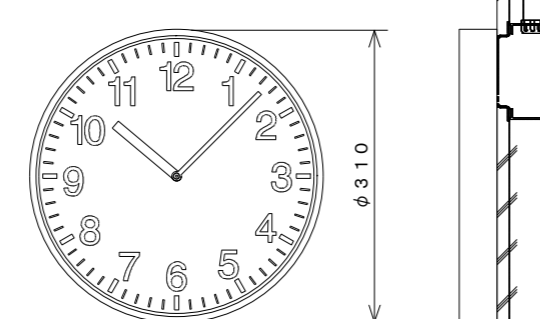
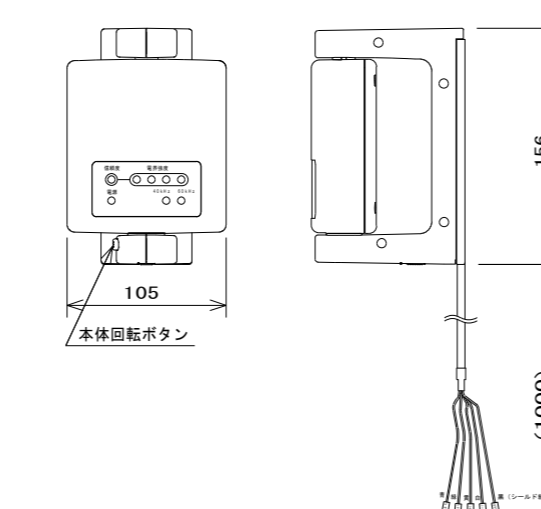
工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事

図面名称 弱電設備系統図 2

縮尺 A2: NS A3: NS

設計日 図面番号 E24 (原図: A2)

参考機器姿図

㊦	電話形インターホン親機	PS	電源アダプター	㊦	電話形インターホン子機		ターミナルボックス																																										
<div>TD-12H/B</div> <div></div> <div><table><tr><td>電源電圧</td><td>DC12V（電源アダプターから供給）</td></tr><tr><td>通話方式</td><td>電話型同時通話</td></tr><tr><td>形状</td><td>壁取付・卓上用（JIS1個用スイッチボックス）</td></tr><tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr><tr><td>局数</td><td>12局用</td></tr><tr><td>備考</td><td>親子式・相互式親機</td></tr></table></div>		電源電圧	DC12V（電源アダプターから供給）	通話方式	電話型同時通話	形状	壁取付・卓上用（JIS1個用スイッチボックス）	材質	樹脂	局数	12局用	備考	親子式・相互式親機	<div>PS-1225A</div> <div></div> <div><table><tr><td>電源電圧</td><td>AC100V 50/60Hz</td></tr><tr><td>入力容量</td><td>75VA</td></tr><tr><td>出力電圧</td><td>DC12V</td></tr><tr><td>出力電流</td><td>2.5A</td></tr><tr><td>形状</td><td>据置・壁取付（専用金具）両用</td></tr><tr><td>材質</td><td>難燃性樹脂</td></tr></table></div>		電源電圧	AC100V 50/60Hz	入力容量	75VA	出力電圧	DC12V	出力電流	2.5A	形状	据置・壁取付（専用金具）両用	材質	難燃性樹脂	<div>TD-1H/B</div> <div></div> <div><table><tr><td>電源電圧</td><td>DC12V（電源アダプターから供給）</td></tr><tr><td>通話方式</td><td>電話型同時通話</td></tr><tr><td>形状</td><td>壁取付・卓上用（JIS1個用スイッチボックス）</td></tr><tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr><tr><td>局数</td><td>1局用</td></tr></table></div>		電源電圧	DC12V（電源アダプターから供給）	通話方式	電話型同時通話	形状	壁取付・卓上用（JIS1個用スイッチボックス）	材質	樹脂	局数	1局用	<div>TDW-12/A</div> <div></div> <div><table><tr><td>形状</td><td>露出形</td></tr><tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr><tr><td>備考</td><td>卓上形用</td></tr></table></div>		形状	露出形	材質	樹脂	備考	卓上形用		
電源電圧	DC12V（電源アダプターから供給）																																																
通話方式	電話型同時通話																																																
形状	壁取付・卓上用（JIS1個用スイッチボックス）																																																
材質	樹脂																																																
局数	12局用																																																
備考	親子式・相互式親機																																																
電源電圧	AC100V 50/60Hz																																																
入力容量	75VA																																																
出力電圧	DC12V																																																
出力電流	2.5A																																																
形状	据置・壁取付（専用金具）両用																																																
材質	難燃性樹脂																																																
電源電圧	DC12V（電源アダプターから供給）																																																
通話方式	電話型同時通話																																																
形状	壁取付・卓上用（JIS1個用スイッチボックス）																																																
材質	樹脂																																																
局数	1局用																																																
形状	露出形																																																
材質	樹脂																																																
備考	卓上形用																																																
NC	トイレ呼出表示器 親機	NC	トイレ呼出表示器 副親機	N	トイレ呼出ボタン	㊦	モニター付親機	㊦	カメラ付玄関子機																																								
<div>コール親器（2回路）</div> <div></div> <div>定 格 微少電流形（30mA 12V）</div> <div>WS66772</div>		<div>コール副親器（2回路）</div> <div></div> <div>VL-SE30XLのモニター親機</div> <div><table><tr><td>定 格</td><td>AC100V（50/60Hz）</td></tr><tr><td>消費電力</td><td>待ち受け時：約1.6W 動作時：約7.5W</td></tr><tr><td>質 量</td><td>約345g</td></tr><tr><td>外觀色調</td><td>ホワイト</td></tr><tr><td>画面表示</td><td>約3.5型カラー液晶ディスプレイ</td></tr></table></div>		定 格	AC100V（50/60Hz）	消費電力	待ち受け時：約1.6W 動作時：約7.5W	質 量	約345g	外觀色調	ホワイト	画面表示	約3.5型カラー液晶ディスプレイ	<div>VL-V522L-S</div> <div></div> <div>カメラ玄関子機</div> <div><table><tr><td>電源電圧</td><td>待ち受け時：DC約5V、動作時：DC約20V（ドアホン親機より供給）</td></tr><tr><td>消費電流</td><td>待ち受け時：DC約2mA、動作時：DC約130mA</td></tr><tr><td>質 量</td><td>約200g</td></tr><tr><td>外觀色調</td><td>表面パネル：シルバー、側面：ブラック</td></tr><tr><td>取付方法</td><td>露出型：JIS1 標準スイッチボックス（カバー付き）適合</td></tr></table></div>				電源電圧	待ち受け時：DC約5V、動作時：DC約20V（ドアホン親機より供給）	消費電流	待ち受け時：DC約2mA、動作時：DC約130mA	質 量	約200g	外觀色調	表面パネル：シルバー、側面：ブラック	取付方法	露出型：JIS1 標準スイッチボックス（カバー付き）適合																						
定 格	AC100V（50/60Hz）																																																
消費電力	待ち受け時：約1.6W 動作時：約7.5W																																																
質 量	約345g																																																
外觀色調	ホワイト																																																
画面表示	約3.5型カラー液晶ディスプレイ																																																
電源電圧	待ち受け時：DC約5V、動作時：DC約20V（ドアホン親機より供給）																																																
消費電流	待ち受け時：DC約2mA、動作時：DC約130mA																																																
質 量	約200g																																																
外觀色調	表面パネル：シルバー、側面：ブラック																																																
取付方法	露出型：JIS1 標準スイッチボックス（カバー付き）適合																																																
㊦	壁掛型親時計（1回路）電波受信機能付	㊦	φ310 壁掛型子時計（屋内用）	㊦	長波受信ユニット																																												
<div></div> <div>壁掛型親時計（1回路）電波受信機能付</div> <div>パナソニックWQ4302K相当品</div>		<div></div> <div>φ310 壁掛型子時計（屋内用）</div> <div>公共型番：SWR30-GpB1</div> <div>TCAF1103</div>		<div></div> <div>長波受信ユニット</div> <div>TDW9000</div>																																													

参考機器姿図

<div><div><div></div><div></div></div><div>天井埋込スピーカ 天井埋込スピーカ (ATT付)</div></div> <div><div><div><div><div></div><div></div></div><div></div></div><div><div><div></div><div></div></div><div></div></div></div><div><div><div></div><div></div></div><div></div></div></div> <div><div><div></div><div></div></div><div></div></div>

定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)
出力音圧レベル	95dB (1W/1m)
周波数特性	85Hz ~ 15kHz (-20dB)
使用スピーカー	16cmコンスピースピーカー
仕上げ	本体:ABS樹脂
パネル	ネット:アルミパンチング、枠:アルミ
その他	ディフューザー付

パナソニック:WS-TN640+WS-6550 相当品

<div><div><div></div><div></div></div><div>電気錠制御盤</div></div> <div><div><div><div><div></div><div></div></div><div></div></div><div><div><div></div><div></div></div><div></div></div></div><div><div><div></div><div></div></div><div></div></div></div> <div><div><div></div><div></div></div><div></div></div>

仕様	鋼板製、SPCC t=1~1.6
制御	マイコン、電気錠制御
形式	電気錠8回線操作制御
標準色	マンセル2.5Y9.1半艶
電源電圧	1次側 AC100V、2次側 DC24V
重量	重量15kg ~ 20kg (バッテリー付)
消費電力	AC100V 200VA
その他	非常電源・センサー

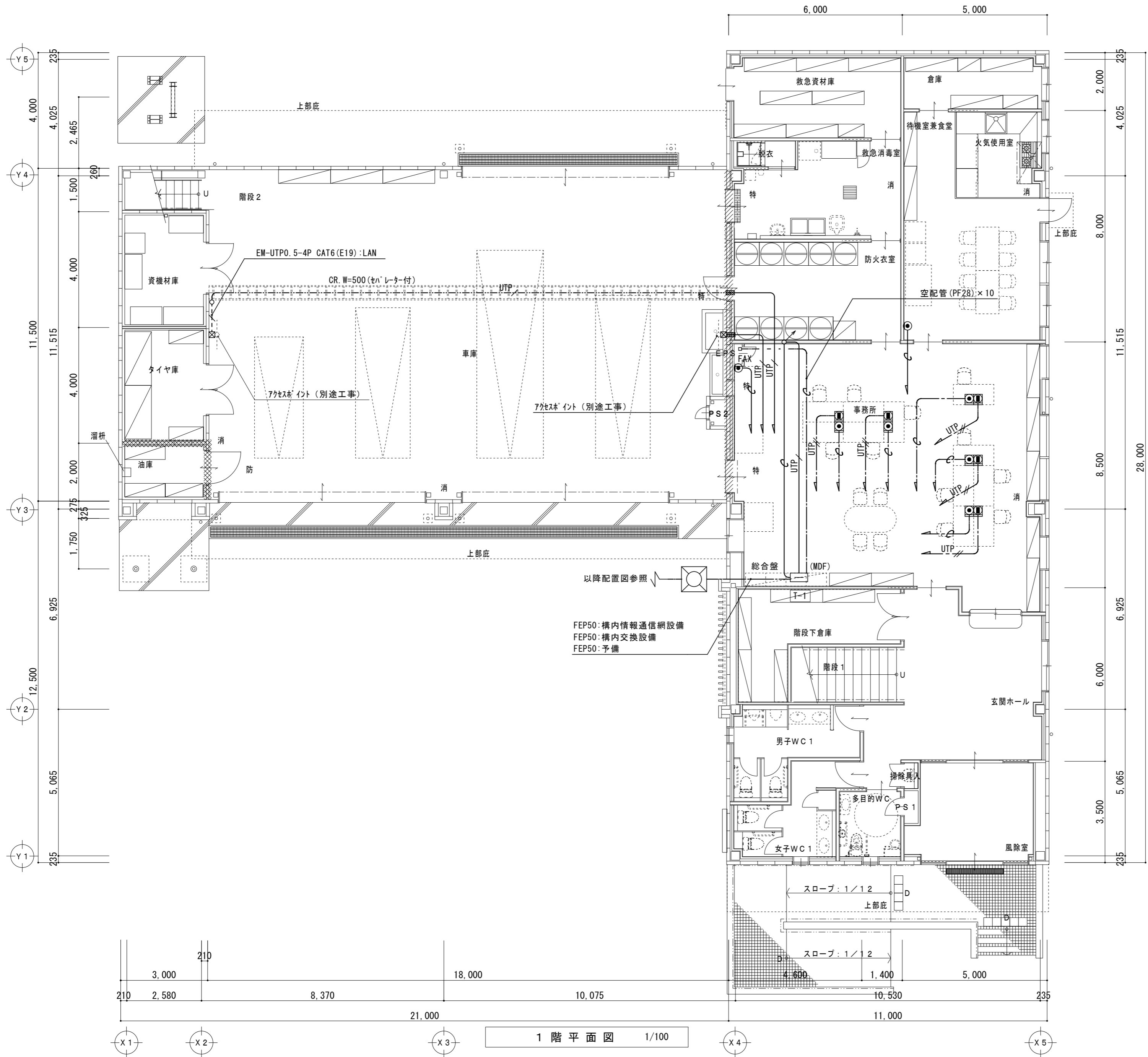
CB-8-BA

<div><div><div></div><div></div></div><div>防犯受信機</div></div> <div><div><div><div><div></div><div></div></div><div></div></div><div><div><div></div><div></div></div><div></div></div></div><div><div><div></div><div></div></div><div></div></div></div> <div><div><div></div><div></div></div><div></div></div>
--

電源電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz
消費電力	1.3W (待機時1.8W)
予備電源	DC12V 600mAh (ニッケル・カドミウム蓄電池)
検知器用電容量	DC12V 3000mAh (地区1・2・3合計)
検電検知時間 (平均)	約1時間警報後5分警報
使用温度範囲	0℃ ~ 40℃

EK-1300K

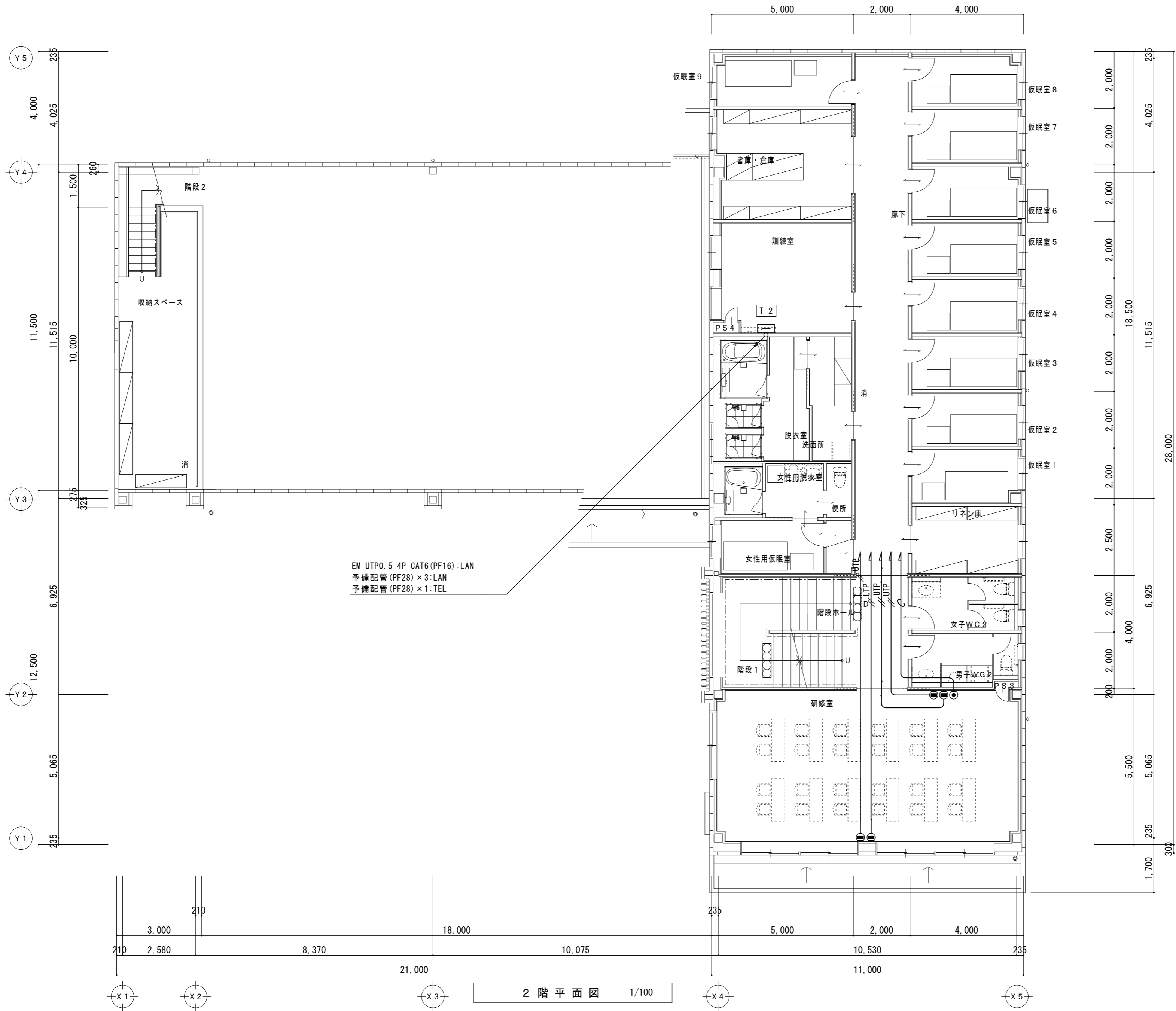
特記事項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】 第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 水谷 浩 検図	工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事 図面名称 弱電設備機器 姿図 2 縮尺 A2:1/100 A3:1/141	設計日 図面番号 E26 (原図:A2)
------	--	---	----------------------------	---------------------------	---------------------------	----------------------------	------	-------	---------------	---	----------------------



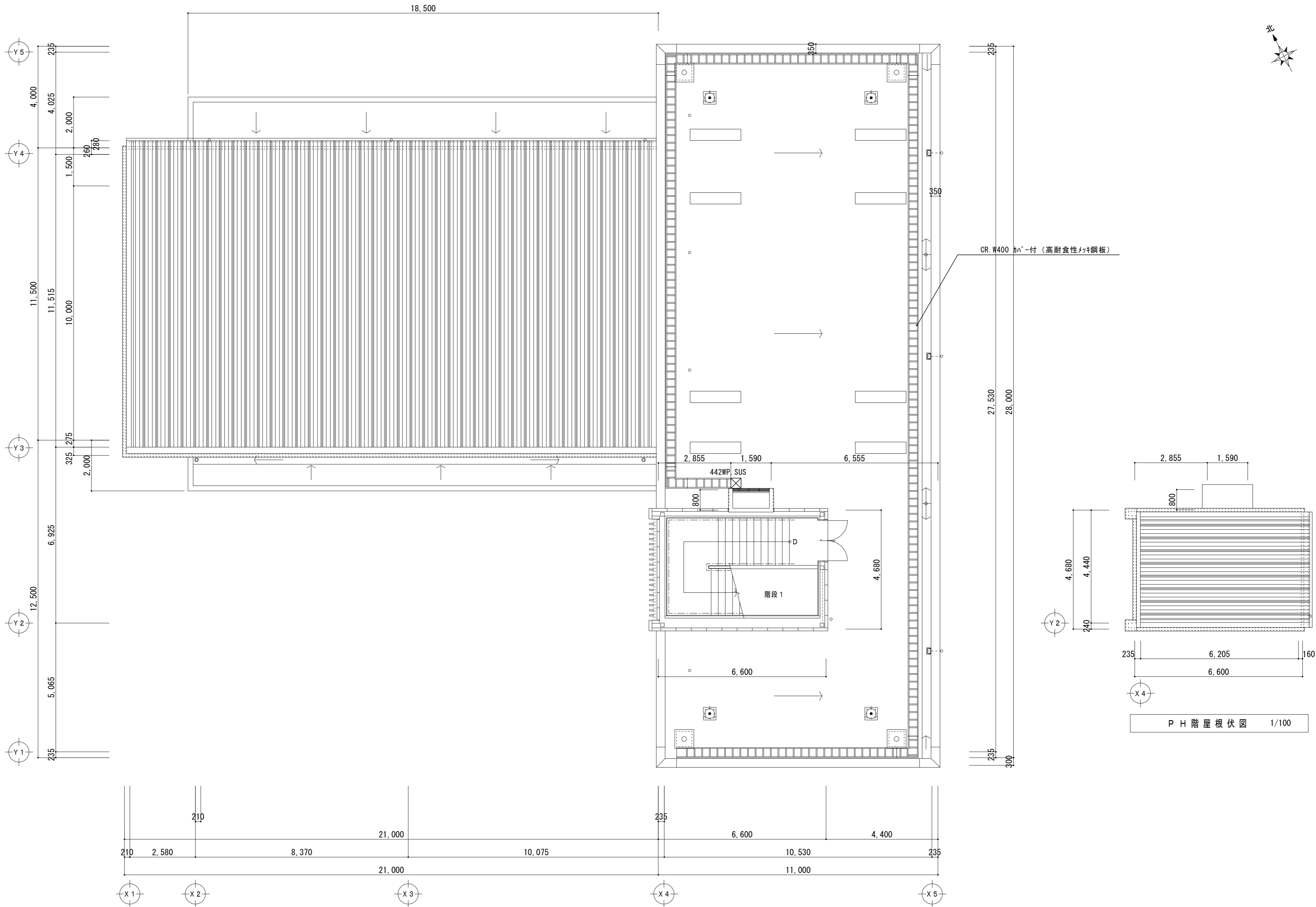
特記なき配線は下記による。		
	EM-UTP0. 5-4P CAT6 (PF16)	LAN
	EM-UTP0. 5-4P CAT6 × 2 (PF22)	LAN
	空配管 (PF22)	TEL

- 【注記】
- 配線は天井裏（ラック内）ころがしとし、PS及び軽量鉄骨壁下地の立下げ部分はPF管にて保護する（露出部は金属管にて保護する）
 - 配線の接続はジョイントボックスを設けること
 - 防火区画を貫通する配線は区画貫通処理とする（防火区画位置については、建築施工者及び監督職員に確認すること）

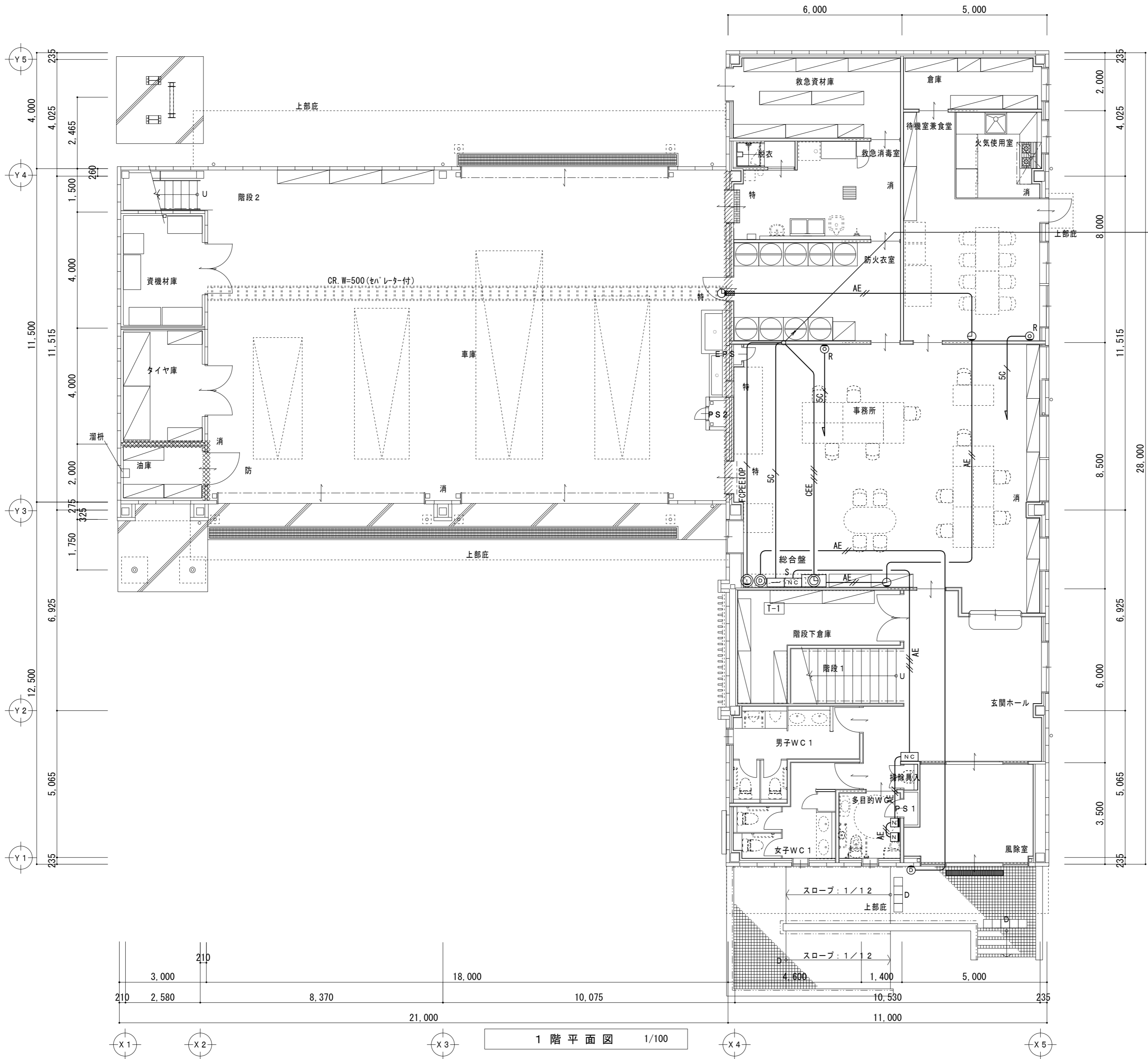
特記なき記号は下記による。		
記 号	名 称	備 考
	情報用アットレット-壁付	
	情報用アットレット-二重床用	
	電話用アットレット-壁付	
	電話用アットレット-二重床用	
	ケーブルの防火区画貫通部処理 国土交通大臣認定品 PF管・ケーブル用 (PS060WL-0213、PS060WL-0297、 PS060WL-0372 フィアロック相当品)	



特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】		<div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	<div><div>作図</div><div>水谷</div><div>検図</div></div>	工事名称	設計日	
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩										津市中消防署西分署電気設備工事		
											図面名称 構内情報通信網・構内交換設備 2階平面図		縮 尺 A2:1/100 A3:1/141 図面番号 E28 (原図:A2)



特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	<div>作図</div> <div>模図</div>	工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事		設計日
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩											縮 尺 A2:1/100 A3:1/141		図面番号 E29 (原図:A2)
												構内情報通信網・構内交換設備 屋根伏図		

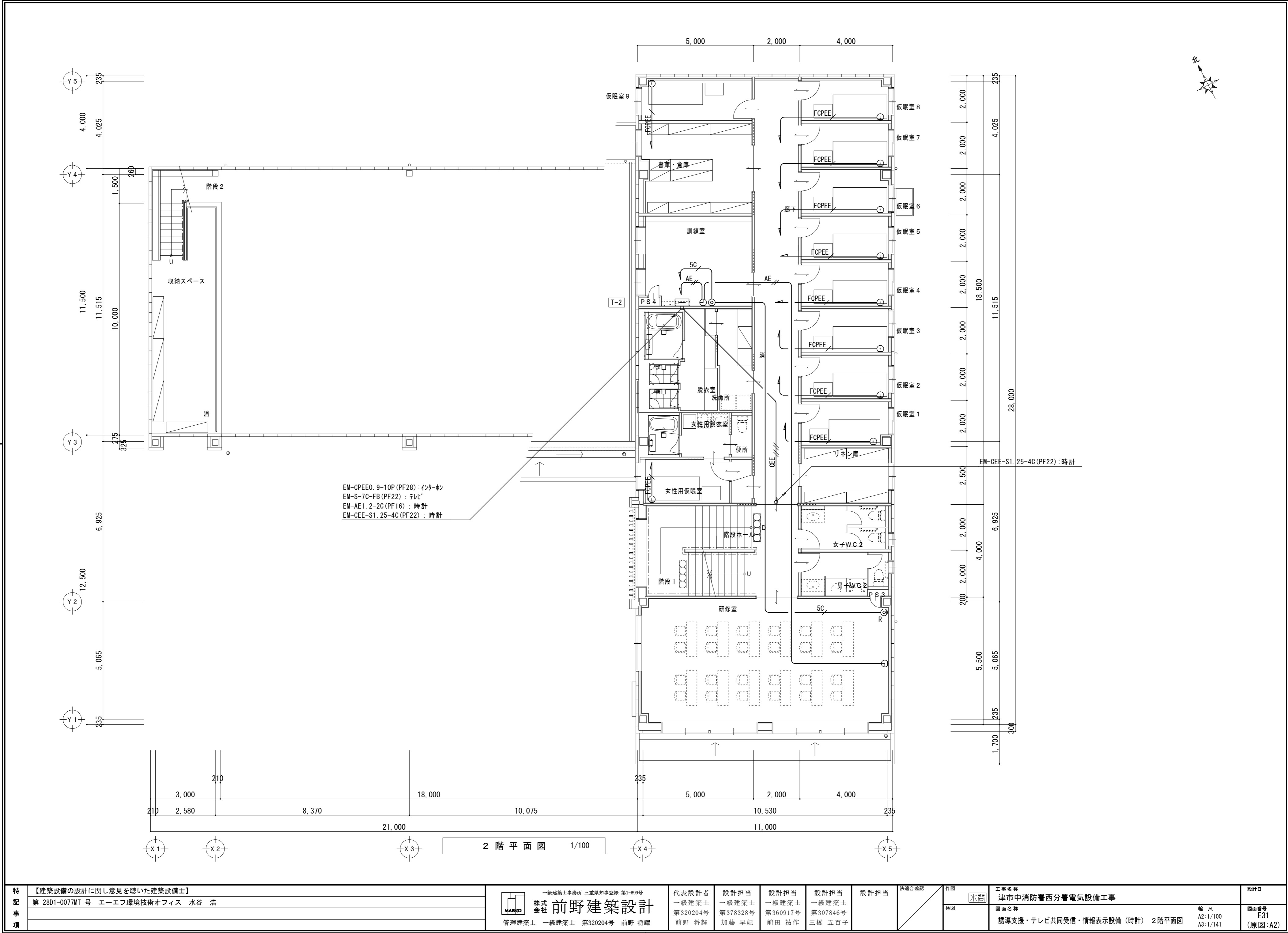


EM-CPEE0. 9-10P (PF28) : インターホン
EM-S-5C-FB (PF16) : テレビ
EM-AE1. 2-2C (PF16) : 時計
EM-CEE-S1. 25-4C (PF22) : 時計

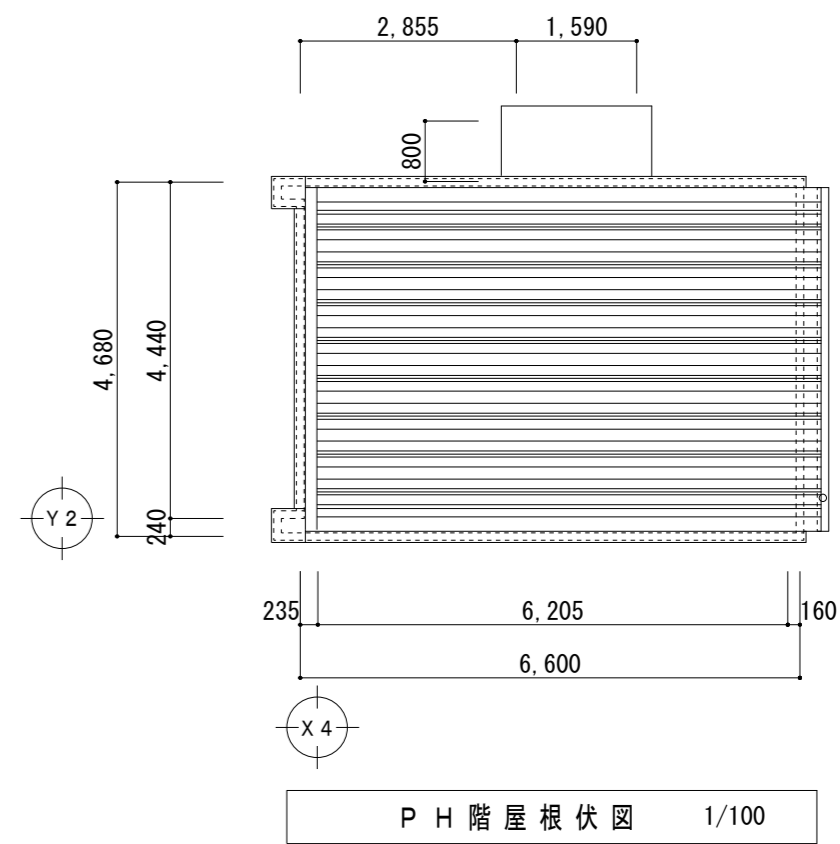
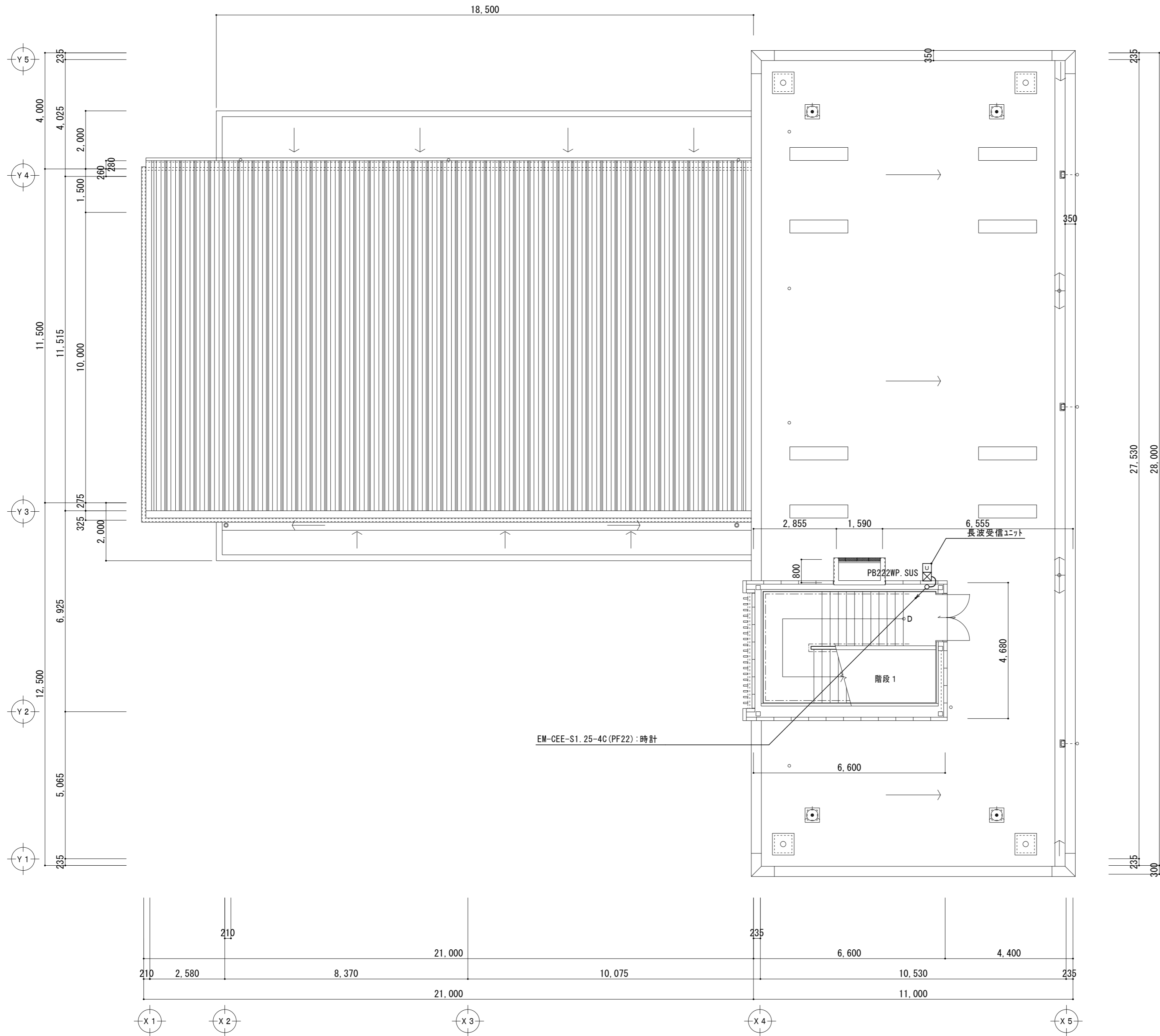
特記なき配線は下記による。		
	EM-AE1. 2-4C (PF16)	トイレ呼出
	EM-AE1. 2-2C (PF16)	トイレ呼出
	EM-AE1. 2-2C (PF16)	インターホン
	EM-FCPEE0. 9-10P (PF22)	インターホン
	EM-FCPEE0. 9-2P (PF16)	インターホン
	EM-S-5C-FB (PF16)	テレビ
	EM-CEE-S1. 25-4C (PF22)	時計
	EM-AE1. 2-2C (PF16)	時計

- 【注記】
- 配線は天井裏（ラック内）ころがしとし、P S 及び軽量鉄骨壁下地の立下げ部分はP F 管にて保護する（露出部は金属管にて保護する）
 - 配線の接続はジョイントボックスを設けること
 - 防火区画を貫通する配線は区画貫通処理とする（防火区画位置については、建築施工者及び監督職員に確認すること）

特記なき記号は下記による。		
記 号	名 称	備 考
	端子盤	
	ナースコール用受信盤-親機	
	ナースコール用受信盤-副親機	
	ナースコール押しボタン-壁付	
	電話機形インターホン親機-壁付	
	電話機形インターホン子機-壁付	
	ドアホン親機	
	ドアホン壁付	
	直列ユニット壁付	
	親時計-時計監視盤組込み	
	子時計-壁付	
	ケーブルの防火区画貫通部処理 国土交通大臣認定品 PF管・ケーブル用 (PS060WL-0213、PS060WL-0297、 PS060WL-0372 フィアロック相当品)	



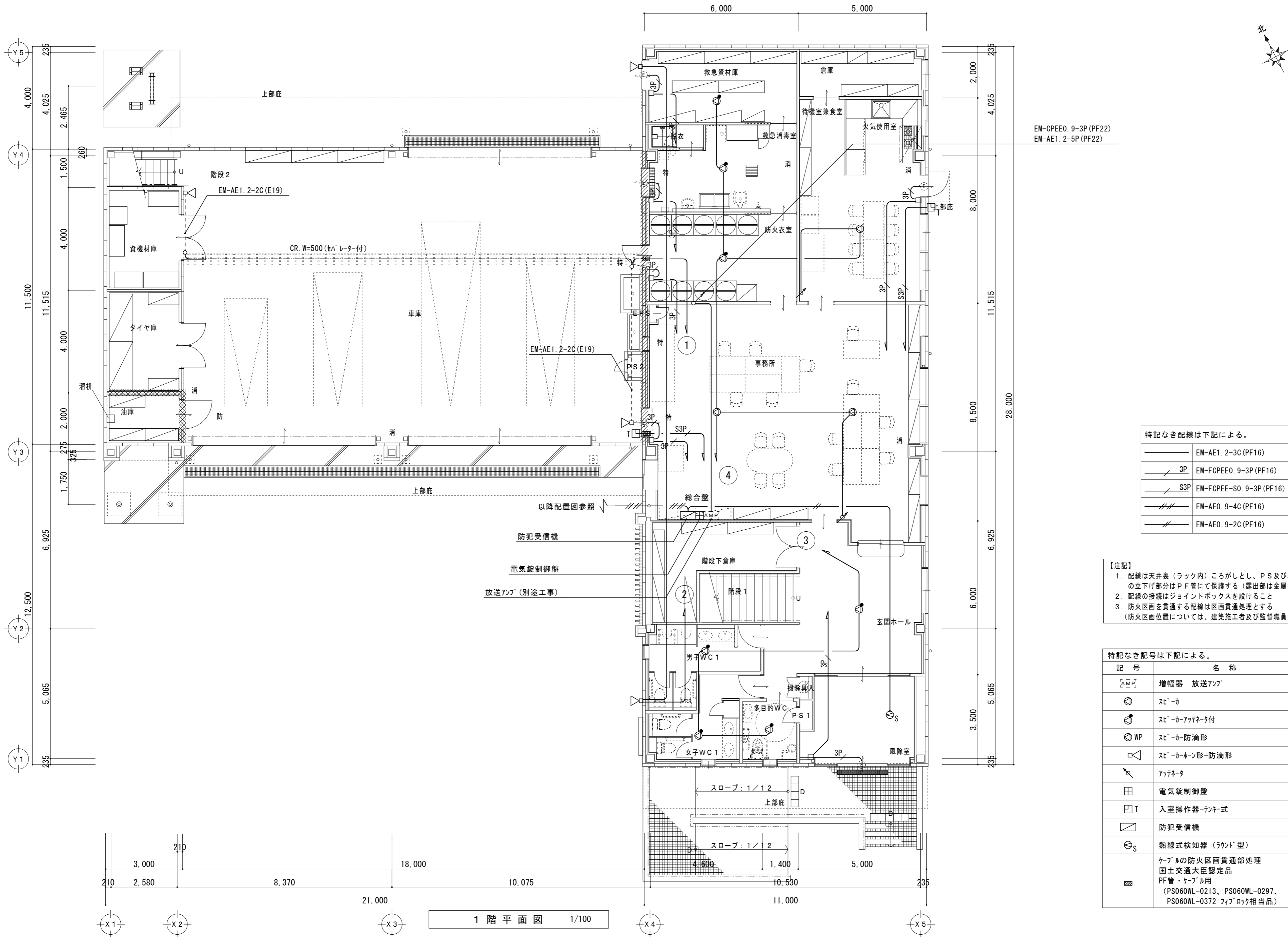
特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】				<div><div><div>MAENO</div><div>株式 会社</div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図 <div>水谷</div>	工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事		設計日	
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩												検図	図面名称 誘導支援・テレビ共同受信・情報表示設備（時計） 2階平面図	縮 尺 A2:1/100 A3:1/141	図面番号 E31 (原図:A2)



屋根伏図・P H 階平面図 1/100

特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図		工事名称	設計日
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩										<div><div>水谷</div></div>	津市中消防署西分署電気設備工事		
											検図	図面名称	縮 尺 A2:1/100 A3:1/141	図面番号 E32 (原図:A2)
			情報表示設備（時計） 屋根伏図											

情報表示設備（時計） 屋根伏図

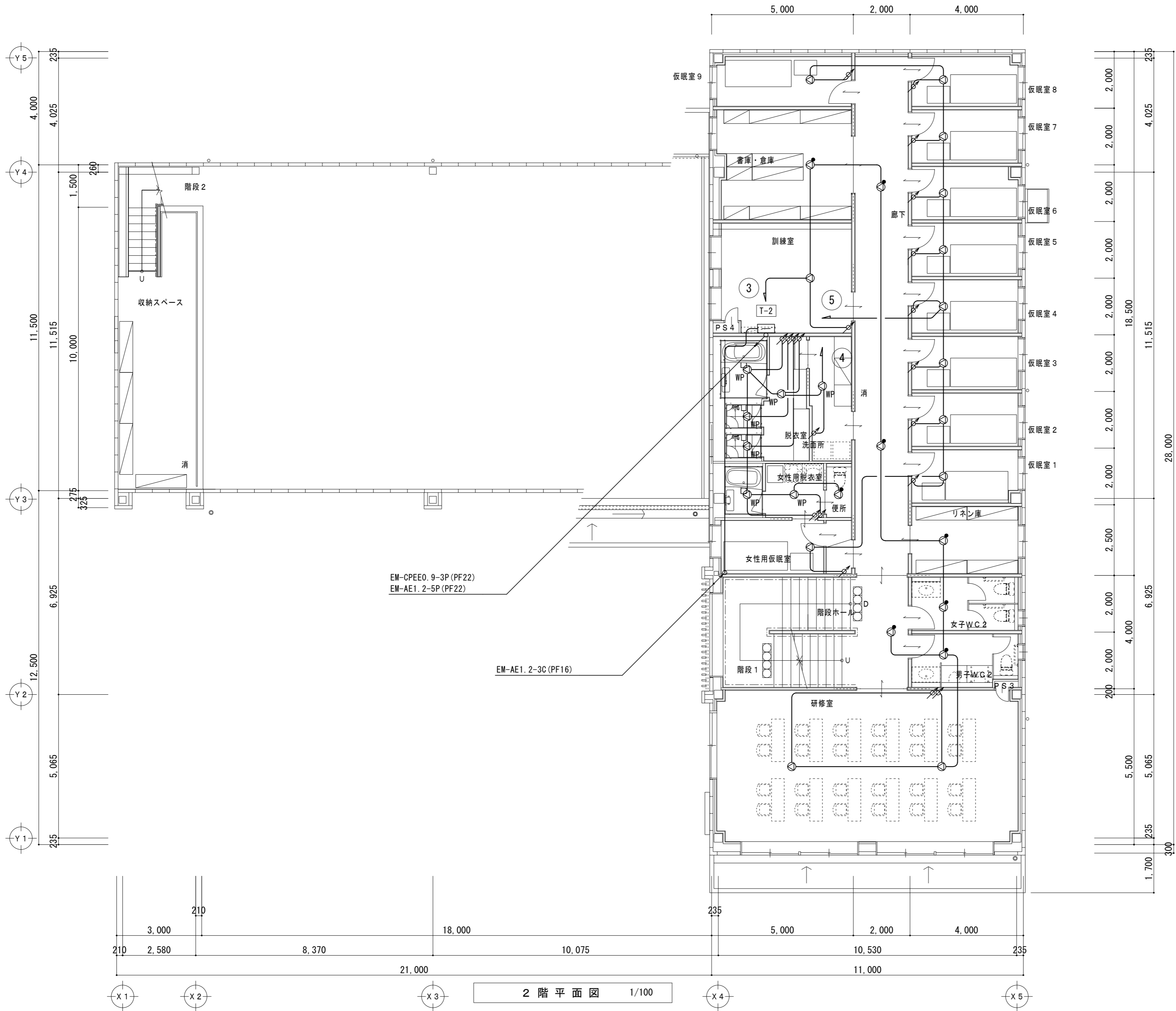


特記なき配線は下記による。		
	EM-AE1.2-3C (PF16)	拡声
	EM-FPEE0.9-3P (PF16)	電気錠
	EM-FPEE-S0.9-3P (PF16)	電気錠
	EM-AE0.9-4C (PF16)	有人検知
	EM-AE0.9-2C (PF16)	有人検知

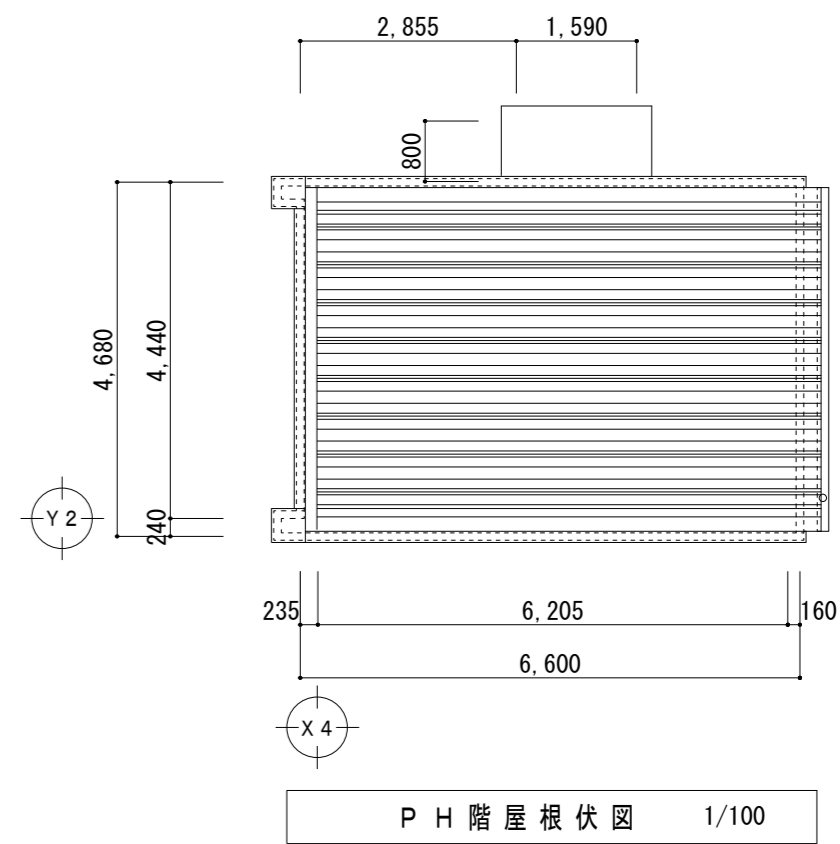
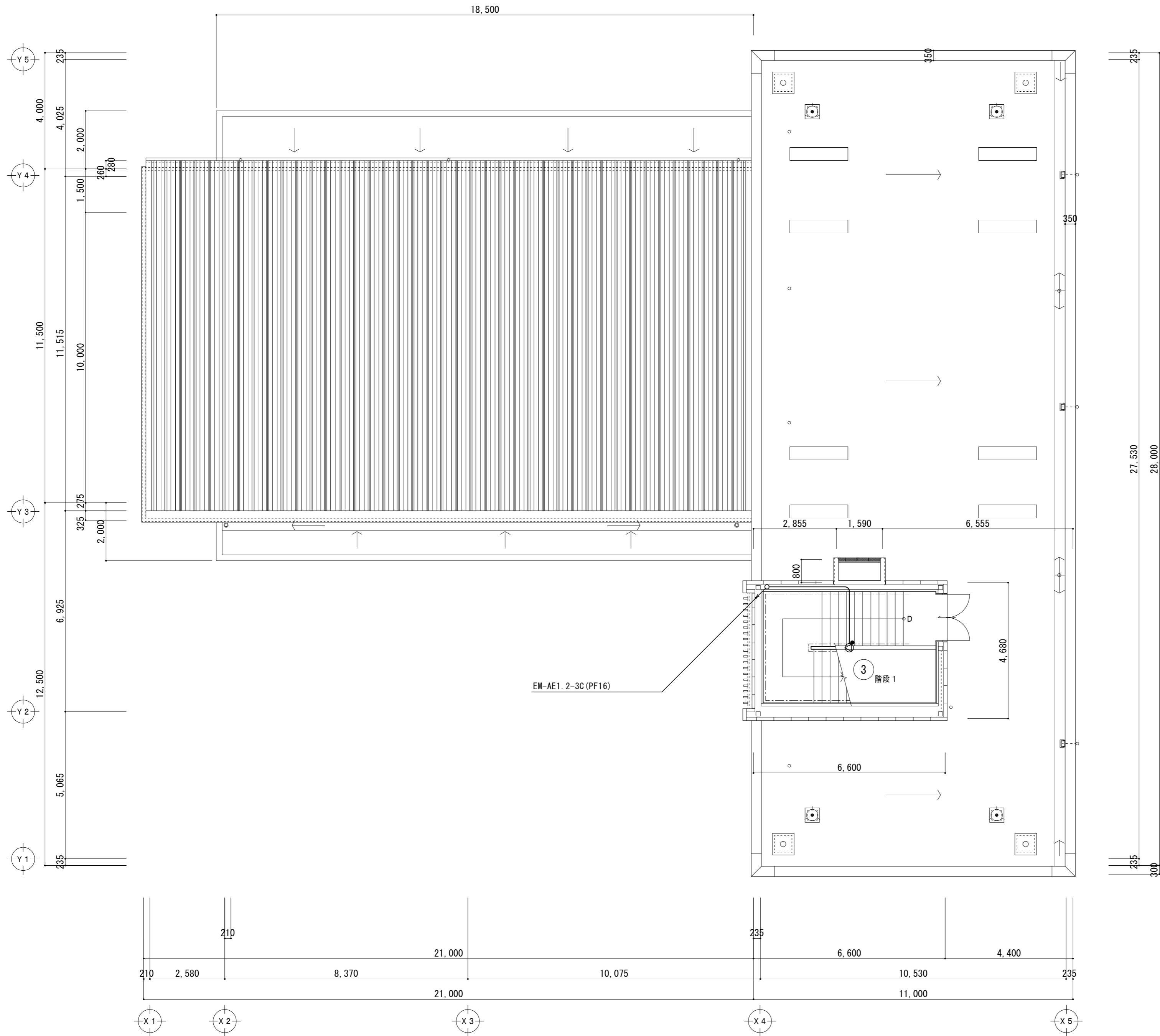
【注記】
1. 配線は天井裏（ラック内）ころがしとし、PS及び軽量鉄骨壁下地の立下げ部分はP F管にて保護する（露出部は金属管にて保護する）
2. 配線の接続はジョイントボックスを設けること
3. 防火区画を貫通する配線は区画貫通処理とする（防火区画位置については、建築施工者及び監督職員に確認すること）

特記なき記号は下記による。		
記 号	名 称	備 考
	増幅器 放送アンプ	別途工事
	スピーカ	
	スピーカ-アッテネータ付	
	スピーカ-防滴形	
	スピーカ-アッテネータ付-防滴形	
	アッテネータ	
	電気錠制御盤	
	入室操作器-タッチ式	
	防犯受信機	
	熱線式検知器（ラウンド型）	
	ケーブルの防火区画貫通部処理 国土交通大臣認定品 PF管・ケーブル用 （PS060WL-0213、PS060WL-0297、 PS060WL-0372 フィアロック相当品）	

特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	<div><div>作図</div><div>水</div></div>	工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事	設計日
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩												
	図面名称 縮 尺 A2:1/100 A3:1/141 図面番号 E33 (原図:A2)												
拡声・電気錠・有人検知設備 1階平面図													

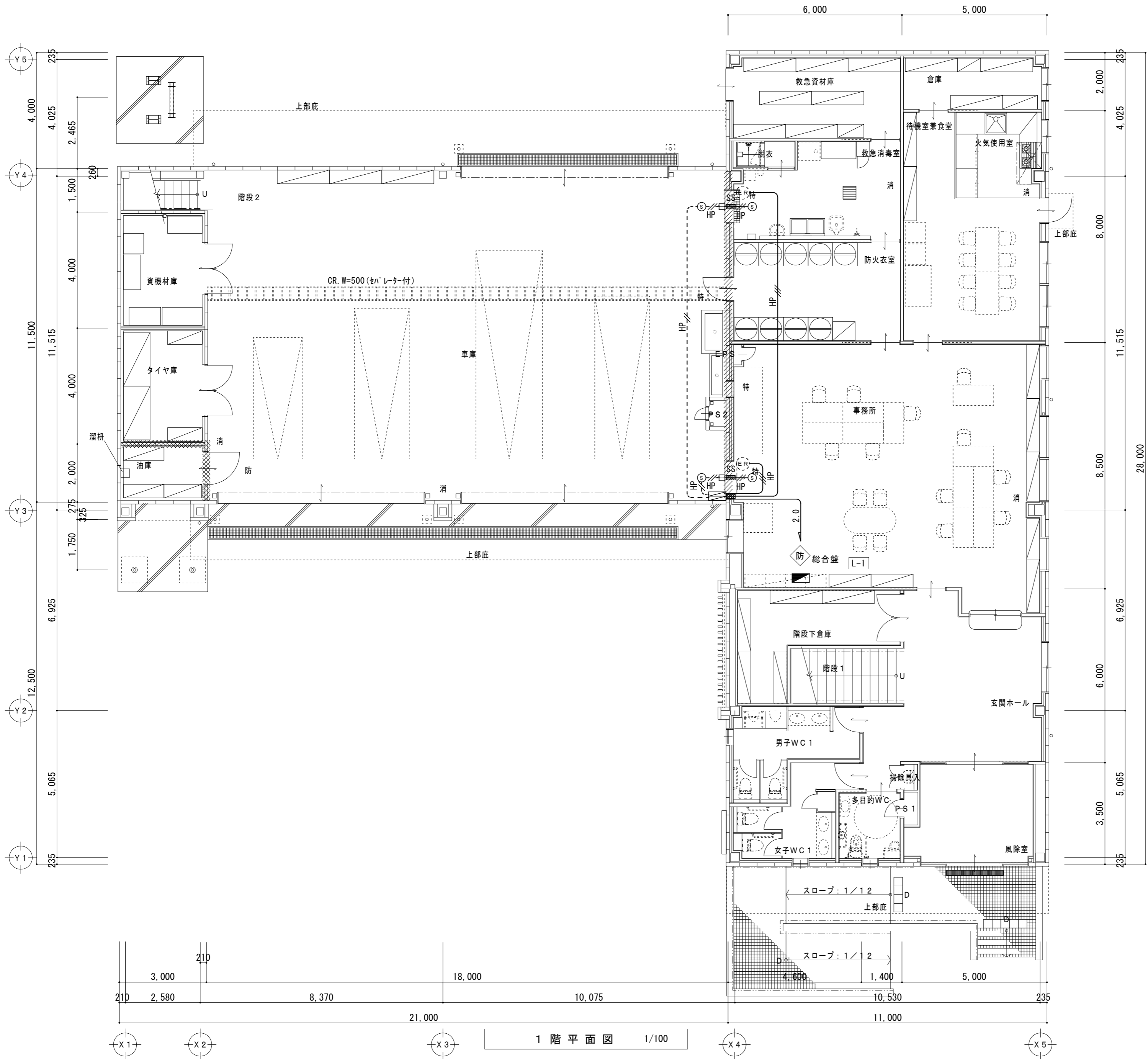


特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】		<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	<div><div>作図</div><div>水谷</div></div>	工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事		設計日
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩										縮 尺 A2:1/100 A3:1/141		図面番号 E34 (原図:A2)
											図面名称 拡声設備 2階平面図		



屋根伏図・P H 階平面図 1/100

特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div><div>MAKINO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図	工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事	設計日							
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩										検図									
											図面名称 拡声設備 屋根伏図									



特記なき配線は下記による。			
2.0	EM-EEF2.0-3C(10:E) (PF22)		
HP	EM-HP1.2-3C (PF16)	自動閉鎖装置	
HP	EM-HP1.2-2C (E19)	自動閉鎖装置	

- 【注記】
- 配線は天井裏（ラック内）ころがしとし、PS及び軽量鉄骨壁下地の立下げ部分はPF管にて保護する（露出部は金属管にて保護する）
 - 配線の接続はジョイントボックスを設けること
 - 防火区画を貫通する配線は区画貫通処理とする（防火区画位置については、建築施工者及び監督職員に確認すること）

特記なき記号は下記による。		
記 号	名 称	備 考
	連動制御器（3L）	
	自動閉鎖装置-防火シャッター	建築工事
	煙感知器	
	ケーブルの防火区画貫通部処理 国土交通大臣認定品 PF管・ケーブル用 (PS060WL-0213、PS060WL-0297、 PS060WL-0372 フィアロック相当品)	

要目表

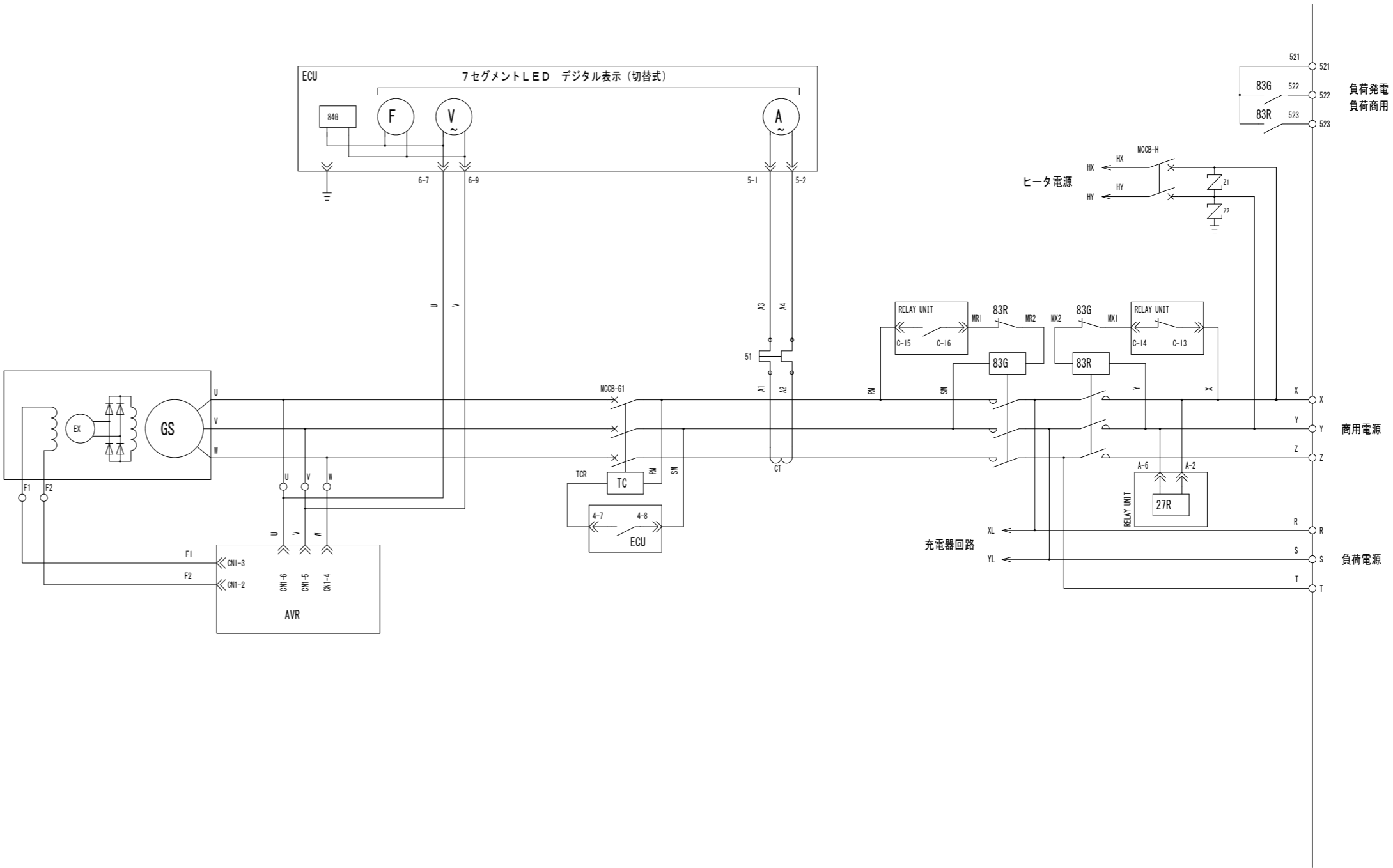
機 種 名 称			AP95C-T（屋外）										
発電機	形 式		横軸回転界磁形同期発電機		エンジン	形 式		立形水冷4サイクルディーゼル機関					
	容 量		90kVA			燃焼方式		直接噴射式					
			72kW			定格出力		107kW					
	電 圧		220V			回転速度		1800min ⁻¹					
	電 流		237A			総排気量		6.5L					
	周波数		60Hz			冷却方式		ラジエータ冷却					
	回転速度		1800min ⁻¹			冷却水量		22L					
	相 数		3相3線			始動方式		セルモータによる電気始動					
	極 数		4極			使 用 燃 料		種 類		軽油			
			80%					搭載タンク容量		別置きタンク			
	励磁方法		ブラシレス					燃料消費量		23.1L/h（554.4L/24h）			
	耐 熱 クラス		発電機			電機子：155（F） 界磁：180（H）		潤滑油量（全量/有効量）		18/8L			
			励磁機			電機子：155（F） 界磁：155（F）		ラジエータファン排風量		120/140 m ³ /min			
	保護方式					保護形（IP20）		バッテリー		種 類		REH	
	冷却方式					IC01（自由通流形）				容 量		DC24V-24AH	
充電方式			半導体式全自動充電			始動時間			10秒				
キュービクル		騒音値 ※		75dB（A）以下			乾燥質量			1620kg			
		塗装色		5Y7/1 半ツヤ			装備質量			1708kg			
※4方向エネルギー平均						認 定			（一社）日本内燃力発電設備協会				

※4方向エネルギー平均
機側1m、高さ1.2m 半自由音場下による


保護装置一覧表

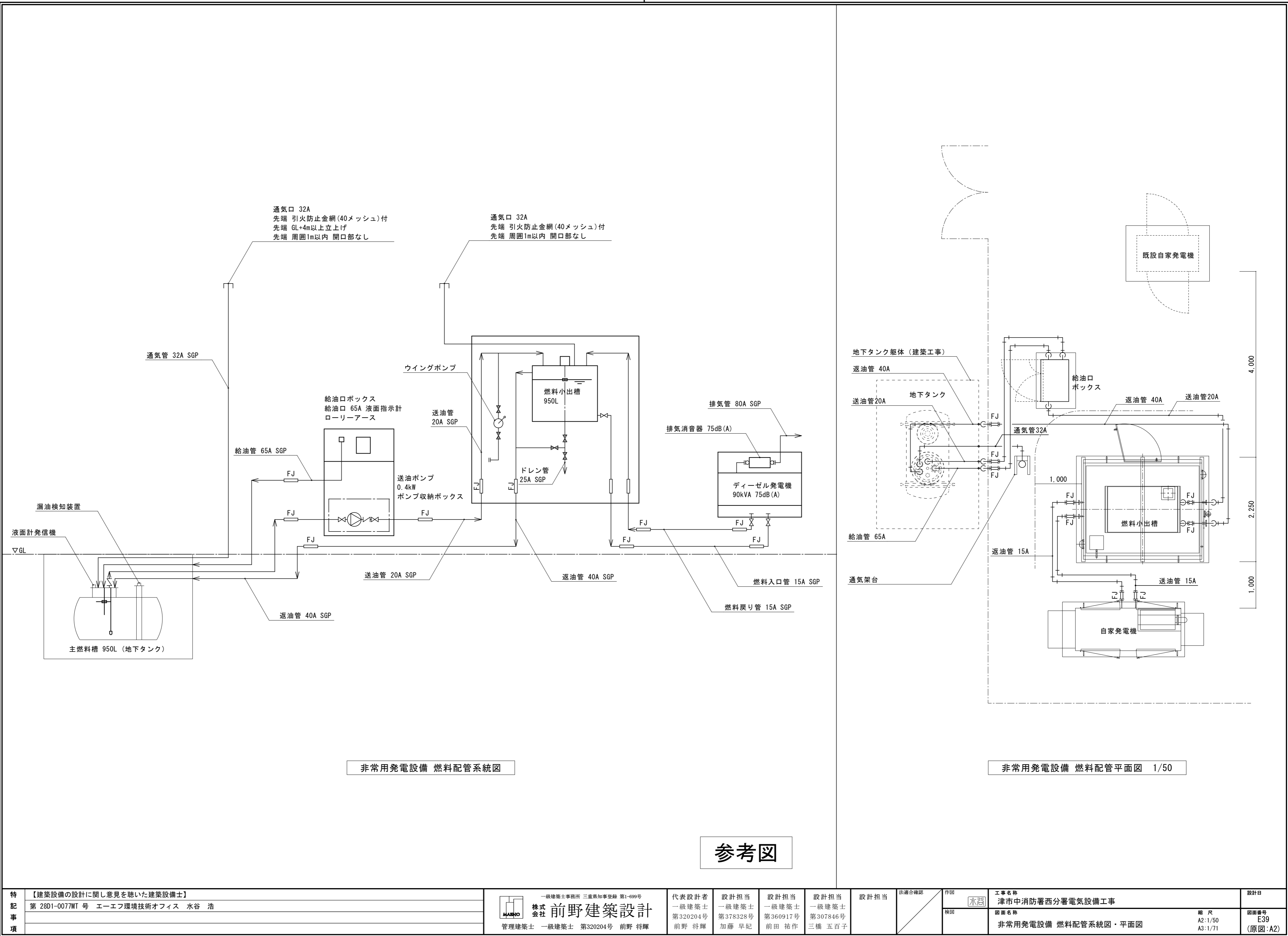
項 目	デバイス	警報表示灯	警 報	機 関 自動停止	主回路遮断	外部信号
潤滑油油圧低下	63Q	○	○	○	○	○（一括）
冷却水温度上昇	26W	○	○	○	○	
過回転（過速度）	12	○	○	○	○	
始 動 渋 滞	48T	○	○	○	—	
過 電 流	51	○	○	×	○	
緊 急 停 止	5E	○	○	○	○	
燃料油油面低下	33QL	○	○	×	×	

【注記事項】 少量危険物（共通） ①少量危険物の貯蔵・取扱いについては、下記の指導のほか、津市火災予防条例第30条～32条に準じたものとする。
燃料小出槽（少量危険物） ①架台を設ける場合は、架台は不燃材料で堅固に造るようにする。 ②危険物を貯蔵し、又は取り扱う場所には、見やすい箇所に危険物を貯蔵し、又は取り扱っている旨を表示した標識（少量危険物貯蔵取扱所）並びに掲示板（火気厳禁、類・品名・最大数量・取扱責任者）を設ける。 ③見やすい位置に危険物の量を自動的に表示する装置を設ける。 ④ガラの配管には、ガラ直近の容易に操作できる位置に開閉弁を設ける。 ⑤ガラの配管は、地震等により当該配管とガラの結合部分に損傷を与えないように設置する。 ⑥発電設備及び燃料小出槽を1の少量危険物として取扱うものとする。 ⑦燃料は軽油とする。 ⑧危険物を取扱う配管は、津市火災予防条例第31条の2第2項第9号に準じたものとする。 ⑨危険物を取扱うガラは、津市火災予防条例第31条の4に準じたものとする。 ⑩送油ポンプについても、少量危険物の貯蔵・取扱い設備として取扱うものとする。 ※流出漏洩の防止措置を講じたものとする。
(1)ガレージ式燃料小出し槽とする。 (2)防油堤構造を設ける。 (3)既設発電設備と接続なし。
発電設備（少量危険物） ①発電設備の周囲には、1m以上の空地、燃料小出槽（不燃区画された油庫でない場合）の周囲には1m以上の空地、発電設備と燃料ガラの距離は1m以上の空地を設ける。 ②危険物を貯蔵し、又は取り扱う場所には、見やすい箇所に危険物を貯蔵し、又は取り扱っている旨を表示した標識（少量危険物貯蔵取扱所）並びに掲示板（火気厳禁）（類・品名・最大数量・取扱責任者）を設ける。 ③発電設備及び燃料小出槽を1の少量危険物として取扱うものとする。 ④燃料は軽油とする。 ⑤危険物を取扱う配管は、津市火災予防条例第31条の2第2項第9号に準じたものとする。
地下ガラ（少量危険物） ①地下ガラはさび止めのための措置を講じる。 ②ガラからの危険物の漏れを検知する設備は次のとおりとする。 ※材質は、金属又は硬質強化ビニールとする。 ※長さ、地盤面からガラ基礎までとする。 ※構造は、小孔を有する二重管としてください。ただし、ガラ水平中心線から上部は小孔のない単管とすることができる。 ※上部は、水の侵入しない構造とし、かつ、ふたは点検等の際、容易に開放できるものとする。 ③危険物を貯蔵し、又は取り扱う場所には、見やすい箇所に危険物を貯蔵し、又は取り扱っている旨を表示した標識（少量危険物貯蔵取扱所）並びに掲示板（火気厳禁）（類・品名・最大数量・取扱責任者）を設ける。 ④貯蔵するものは軽油とする。
(1)ガラは、危険物の規制に関する政令第13条第2項に規定する二重殻ガラ又は危険物の規制に関する規則第24条の2の5に規定する漏れ防止構造とする。 (2)通気管又は通気口の先端の構造は、雨水の侵入を防ぐものとする。 (3)通気管又は通気口は滯油する恐れのある屈曲をさせないこと。 (4)配管の接合部について当該接合部から危険物の漏洩えいを点検できる措置を講ずる。 (5)注入口（給油口等）は、火災予防上支障のない場所に設ける。 (6)自動車等による上部からの荷重を受けるおそれのあるガラにあっては、当該ガラに直接荷重がかからないようふた（上部カバー）を設ける。 ※上部カバーと周囲の舗装面が同一となる場合は、セパ表示をする。 (7)ガラは堅固な基礎の上に固定する。また、ガラを直接基礎に固定することなく締め付けバンド、ボルト等で間接的に固定しさび止め塗装を行う。 (8)危険物の量を自動的に表示する装置又は軽油口を設ける。



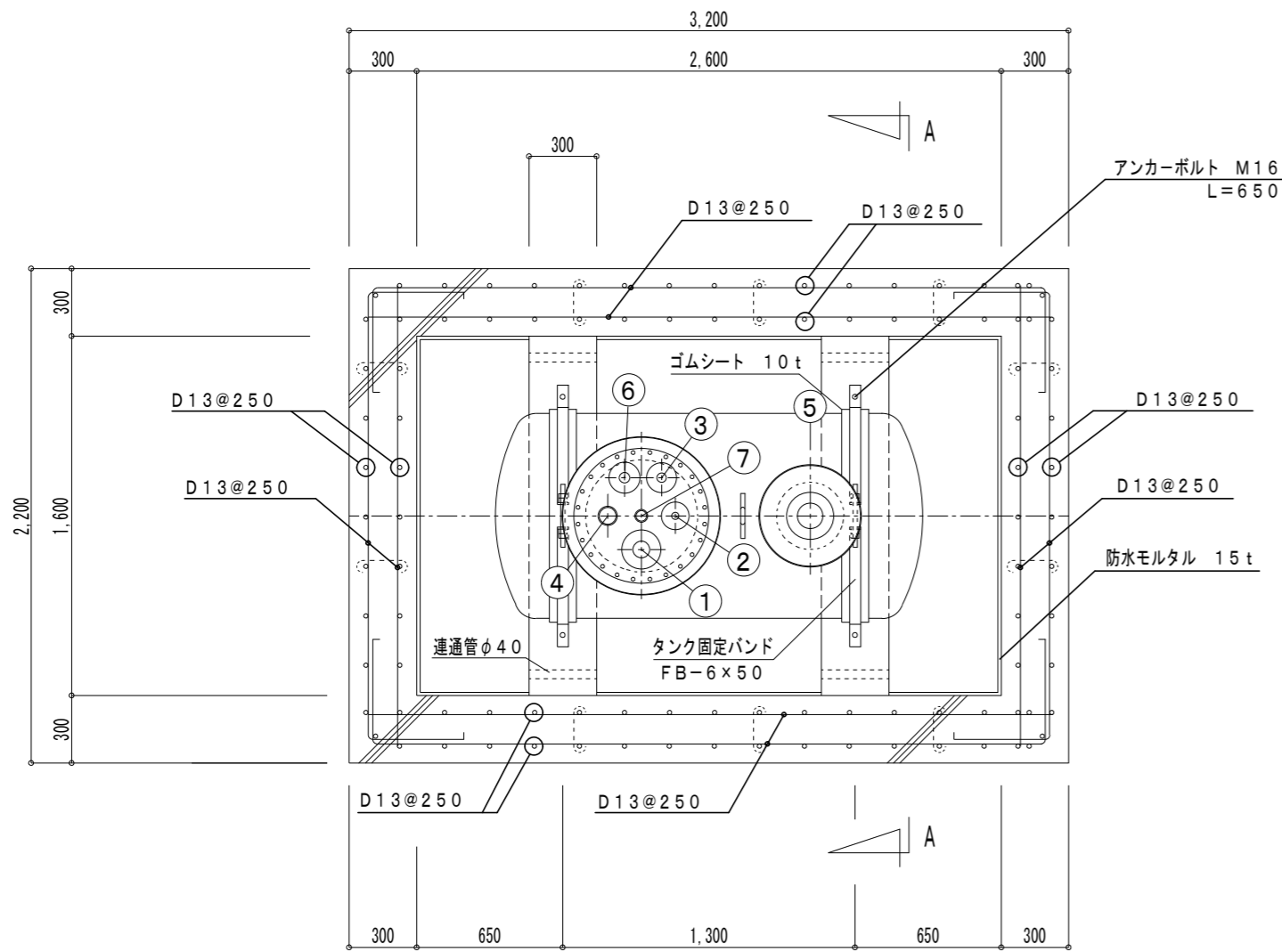
結線図

特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】				<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div><div>MAENO</div>株式会社 前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	作図	工事名称	設計日
		津市中消防署西分署電気設備工事												
	検図	図面名称	図面番号											
		非常用発電設備 特記仕様書	縮 尺 A2: NS A3: NS	E37 (原図:A2)										

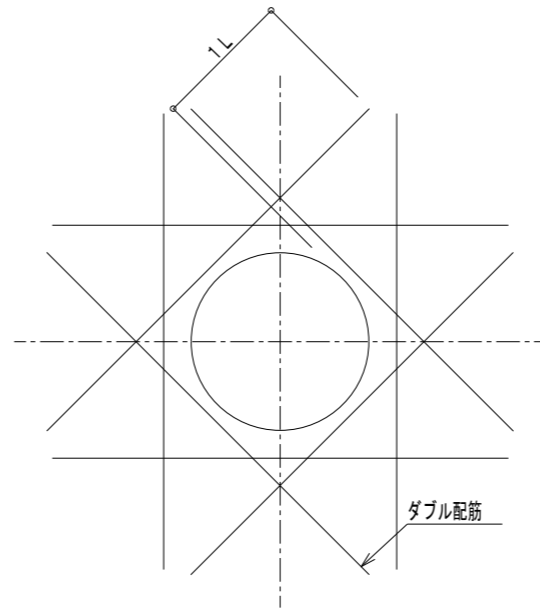


特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-690号</div><div><div>MAENO</div>株式会社 前野建築設計</div></div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	<div>法適合確認</div>	<div>作図</div> <div><div>水谷</div></div>	工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事	設計日	
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩										検図	図面名称 非常用発電設備 燃料配管系統図・平面図	縮 尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 E39 (原図:A2)

参考図



地下タンク配置図 S=1/30



開口部補強要領

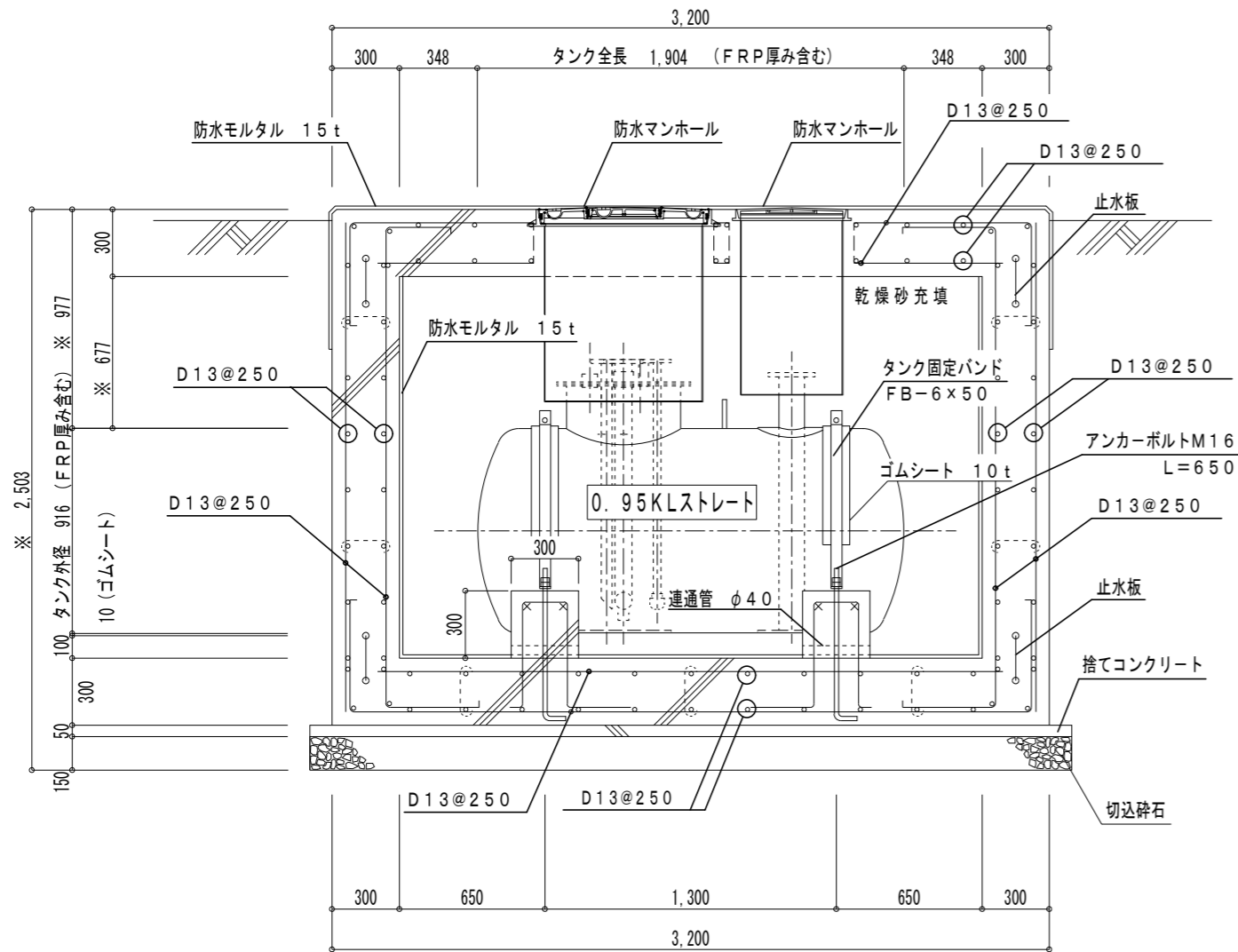
L 及び配筋サイズ、本数は J A S S 5 に準ずる

ノズル明細表

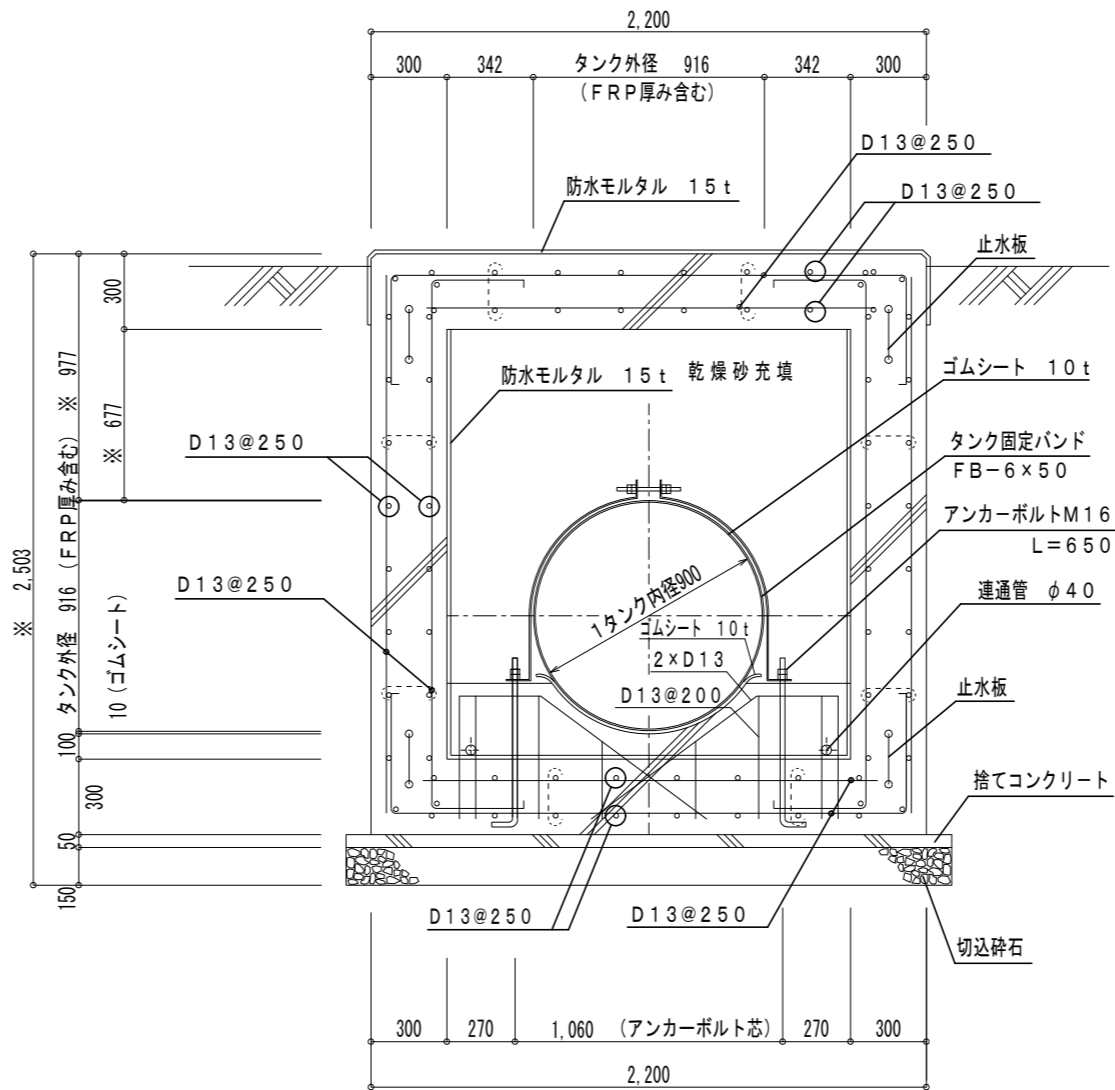
N0.	名 称	口 径	フランジ種類、形状
①	注 油 口	65A	10K SOP-FF
②	送 油 口	25A	10K SOP-FF
③	通 気 口	32A	10K SOP-FF
④	液 面 計 口	50A	ソケット
⑤	漏 洩 検 知 管	100A	10K SOP-FF
⑥	返 油 口	40A	10K SOP-FF
⑦	除 水 口	40A	ソケット

※埋設深さは、現場の油配管勾配により決定すること。


注) タンク付近は火気厳禁の事

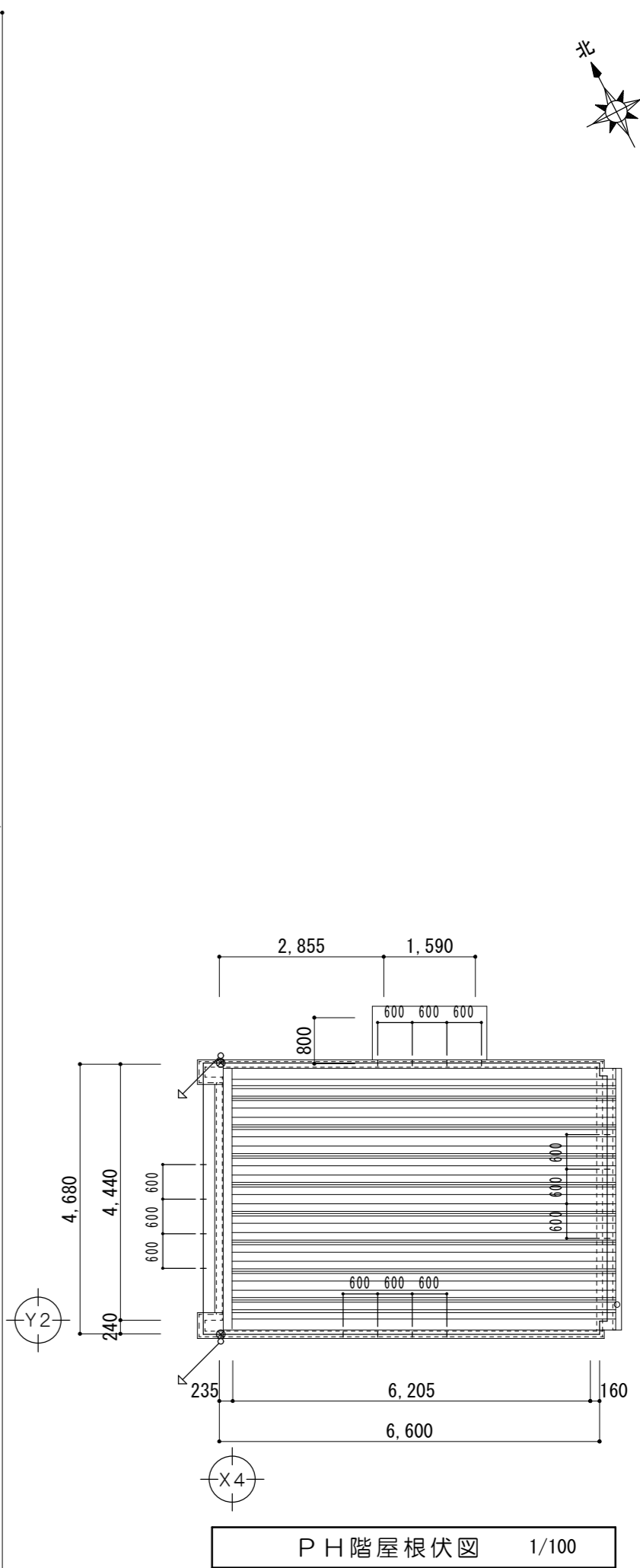





地下タンク側面図 S=1/30



A-A 断面図 S=1/30

特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div><div>株式会社 前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	<div>作図</div> <div>水谷</div>	工事名称	津市中消防署西分署電気設備工事	設計日								
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩											図面名称		縮 尺								
												非常用発電設備 地下タンク詳細図【参考図】		A2: 1/30 A3: 1/42								
														図面番号 E40 (原図:A2)								



特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認		作図 	工事名称	設計日		
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩											津市中消防署西分署電気設備工事			
												図面名称		縮 尺	図面番号
												避雷設備 屋根伏図		A2: 1/100 A3: 1/141	E42 (原図:A2)

保護レベルに応じた受雷部の配置

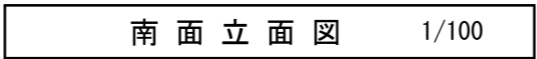
※ 備考 1. R は、回転球体法の球体半径。

※ 備考 2. h は地表面から受雷部の上端までの高さとする。ただし、陸屋根の部分においては、 h を陸屋根から受雷部の上端までの高さとしてすることができる。

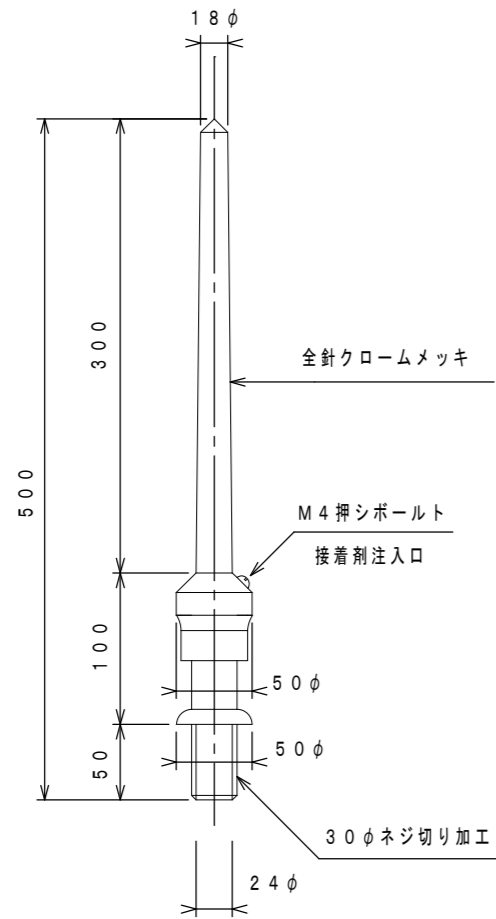
保護レベルに応じた引下げ導線の平均間隔

本件の外周長 $\div 121\text{ m}$
 $121\text{ m} \div \text{平均間隔 } 25\text{ m} = 4.84 \rightarrow 5 \text{ 箇所}$
 上記より、本件の引下導線（接地極）の箇所数は、5箇所とする。

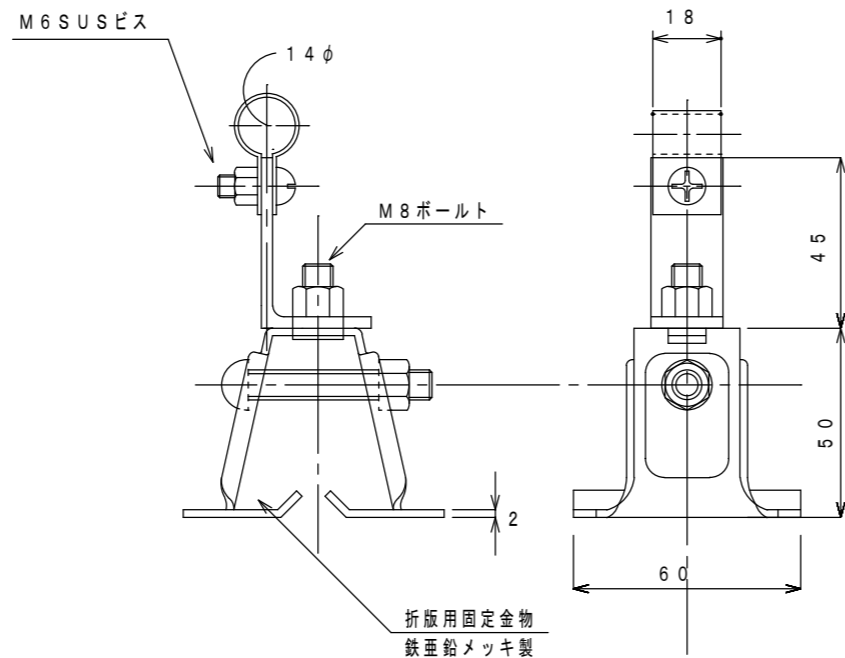
番号	記号	名称
①		突針 JIS 中型 (鋼製) クロムメッキ
②		カップリング
③		支持管 : STKW89. 1φ ~ 60. 5φ × 7. 500
④		支持管取付台
⑤		水平導体 : アルミ線 2. 0 × 2. 5 導線取付金物 水平@1, 000 A : 折版用 B : 貼付用 C : ブロック台付 D : ALC 用
⑥		T 型・十字型接続金物
⑦		水切処理
⑧		導アルミ線 2. 0 × 2. 5
⑨		鉄骨用導線引出クランプ
⑩		鋼線 2. 0 × 1. 3 P F (2. 2)
⑪		接地用端子ボックス
⑫		引下げ導線 : 鋼線 2. 0 × 1. 3
⑬		銅板 1. 5 t × 600 × 600 埋設深さ = GL - 750 以上



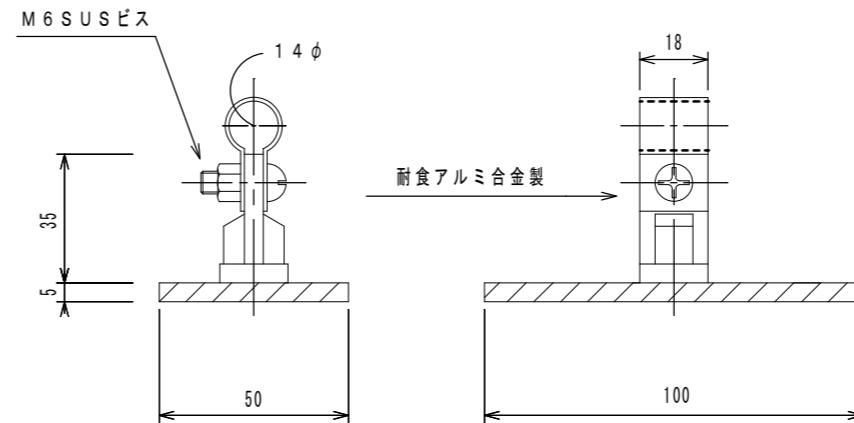
特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】		<div><div><div><div><div></div></div><div>MAINO</div></div><div>株式会社</div><div>前野建築設計</div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>代表設計者</div><div>一級建築士 第320204号</div><div>前野 将輝</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	<div>法適合確認</div> <div></div>	作図	工事名称	設計日
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩			一級建築士 第320204号	一級建築士 第378328号	一級建築士 第360917号	一級建築士 第307846号	津市中消防署西分署電気設備工事		図面番号		
				前野 将輝	加藤 早妃	前田 祐作	三橋 五百子	縮 尺		図面番号		
								A2:1/100 A3:1/141		E43 (原図:A2)		



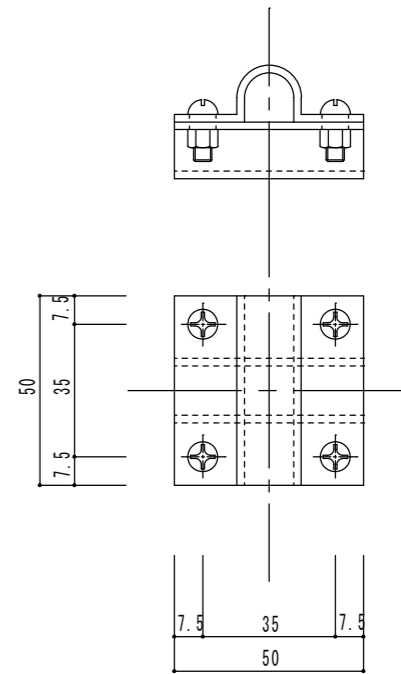
JIS 中型突針 S=1:5



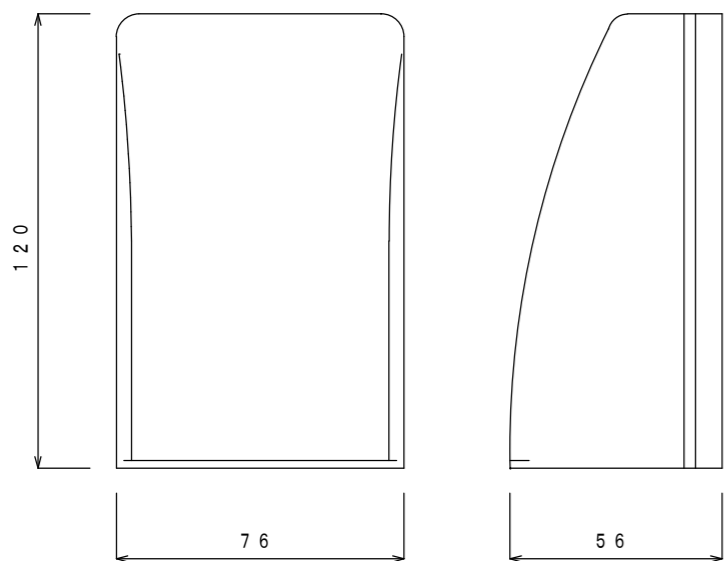
導線取付金物 S=1:2



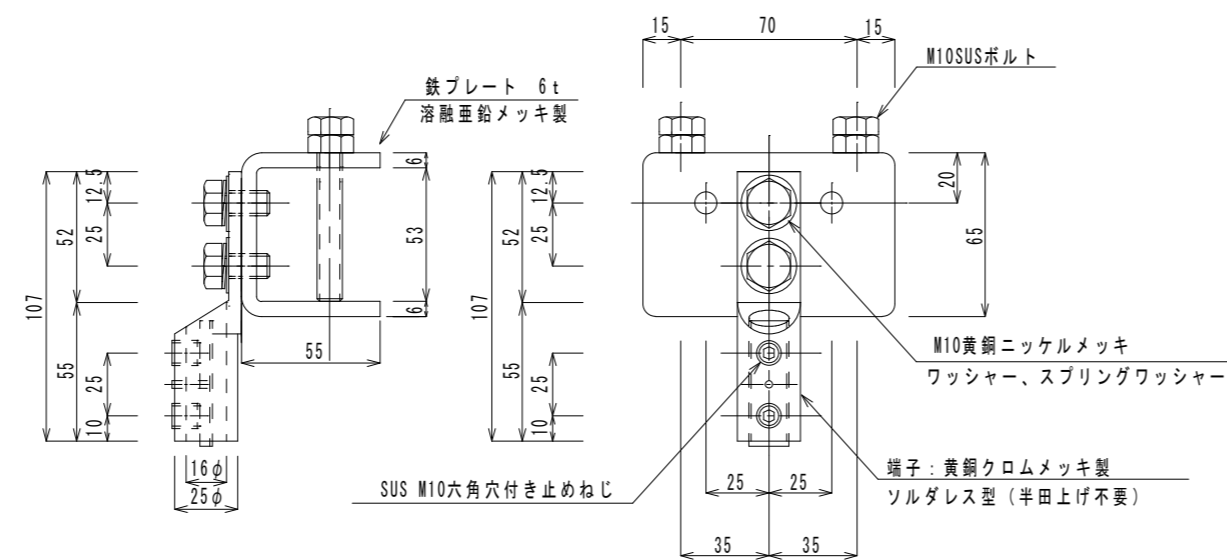
#2765 導線取付金物 貼付用 S=1:2



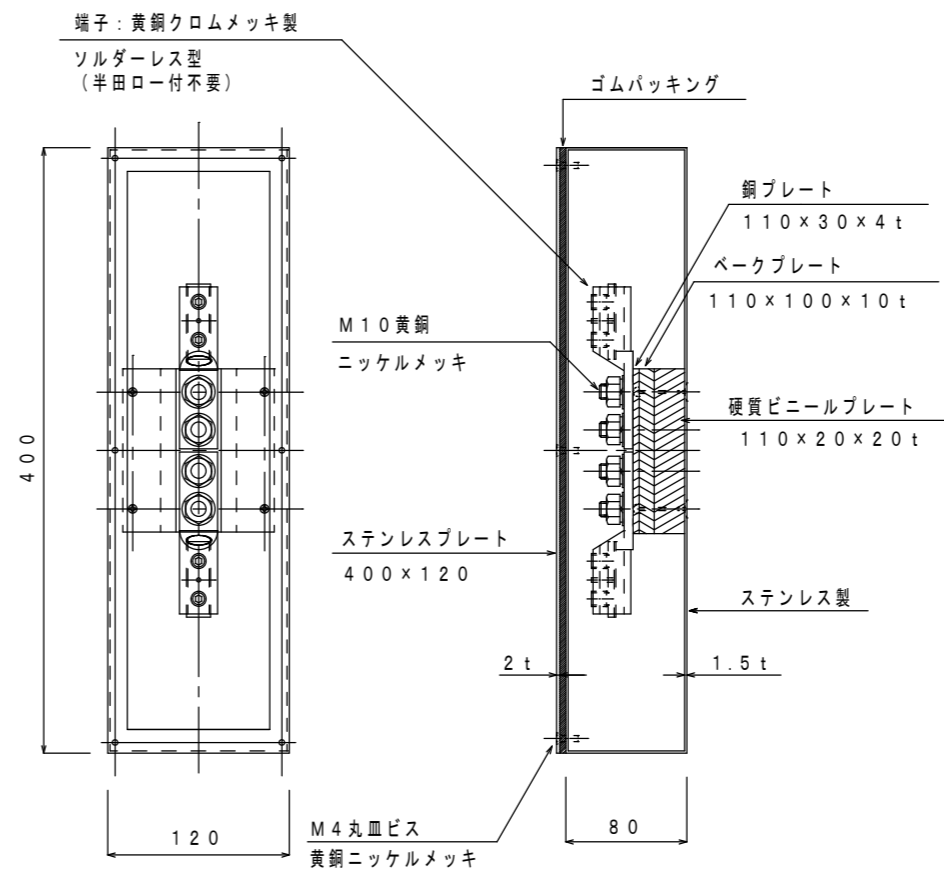
I 型・T 型・十字型接続金物 S=1:2



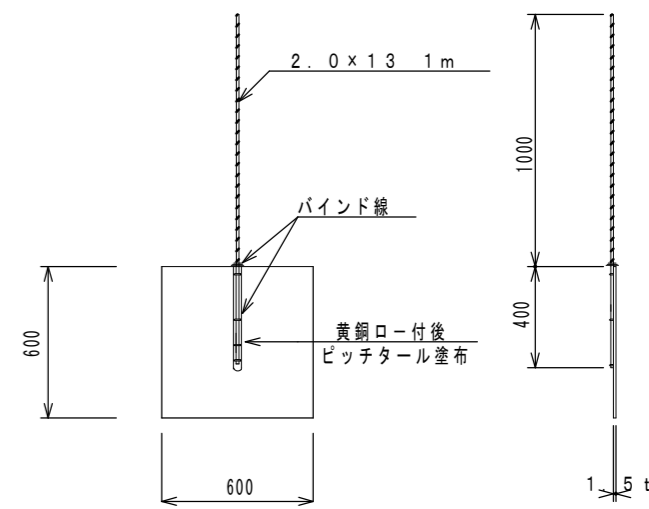
防雨入線カバー S=1:2



鉄骨用クランプ S=1:3



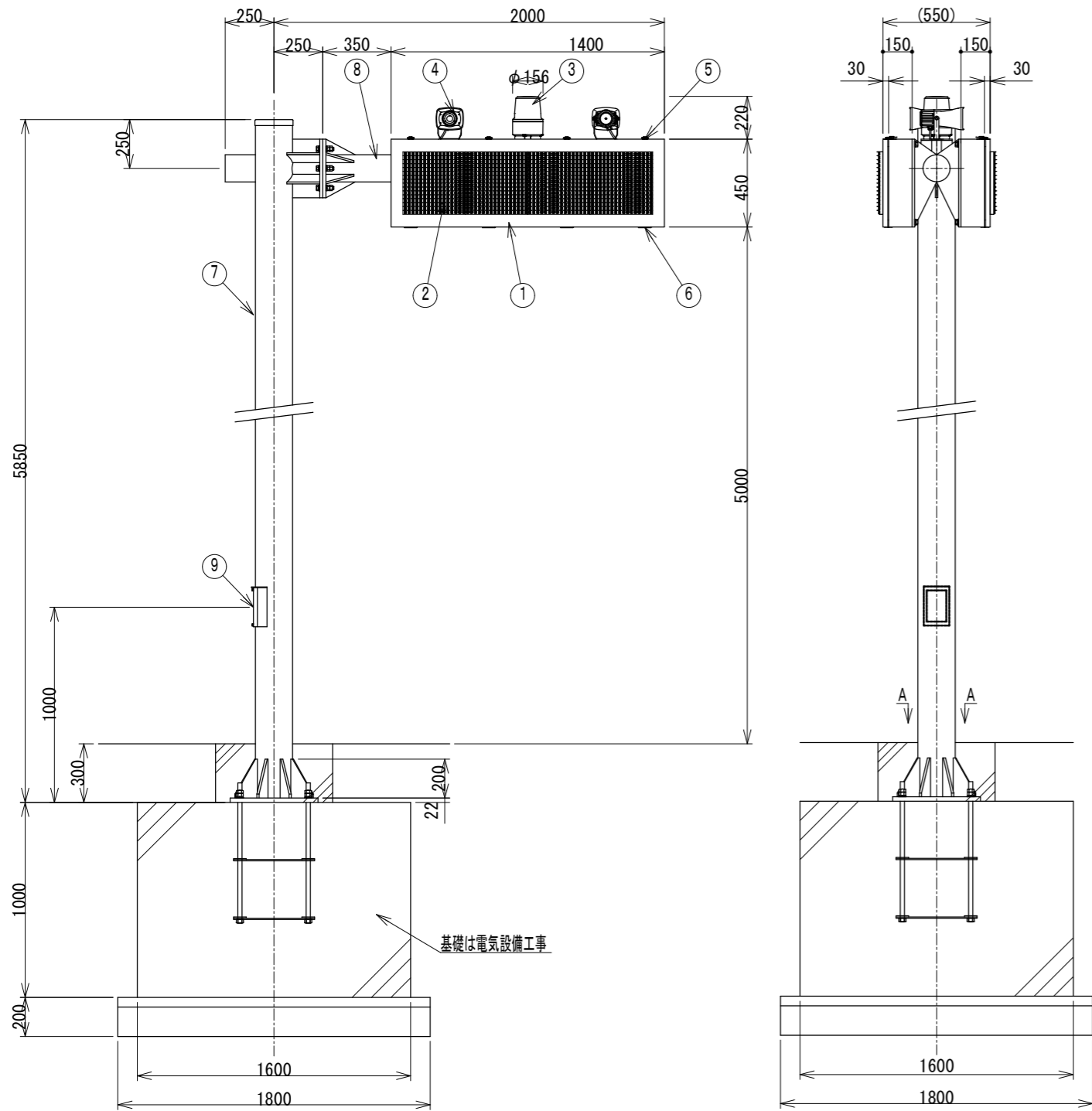
試験用端子ボックス S=1:5



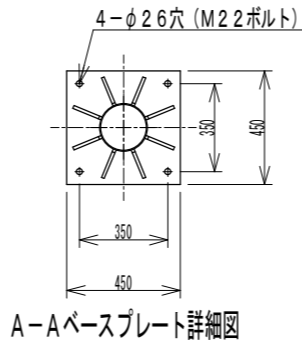
#3341 接地銅板 S=1:30

特 記 事 項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】			<div><div>株式 会社</div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当	法適合確認	<div><div>作図</div><div>水図</div></div>	工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事	設計日
	第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩													
<div><div>検図</div><div>図面名称 避雷設備 機器詳細図</div><div>縮 尺 A2:1/100 A3:1/141</div><div>図面番号 E45 (原図:A2)</div></div>														

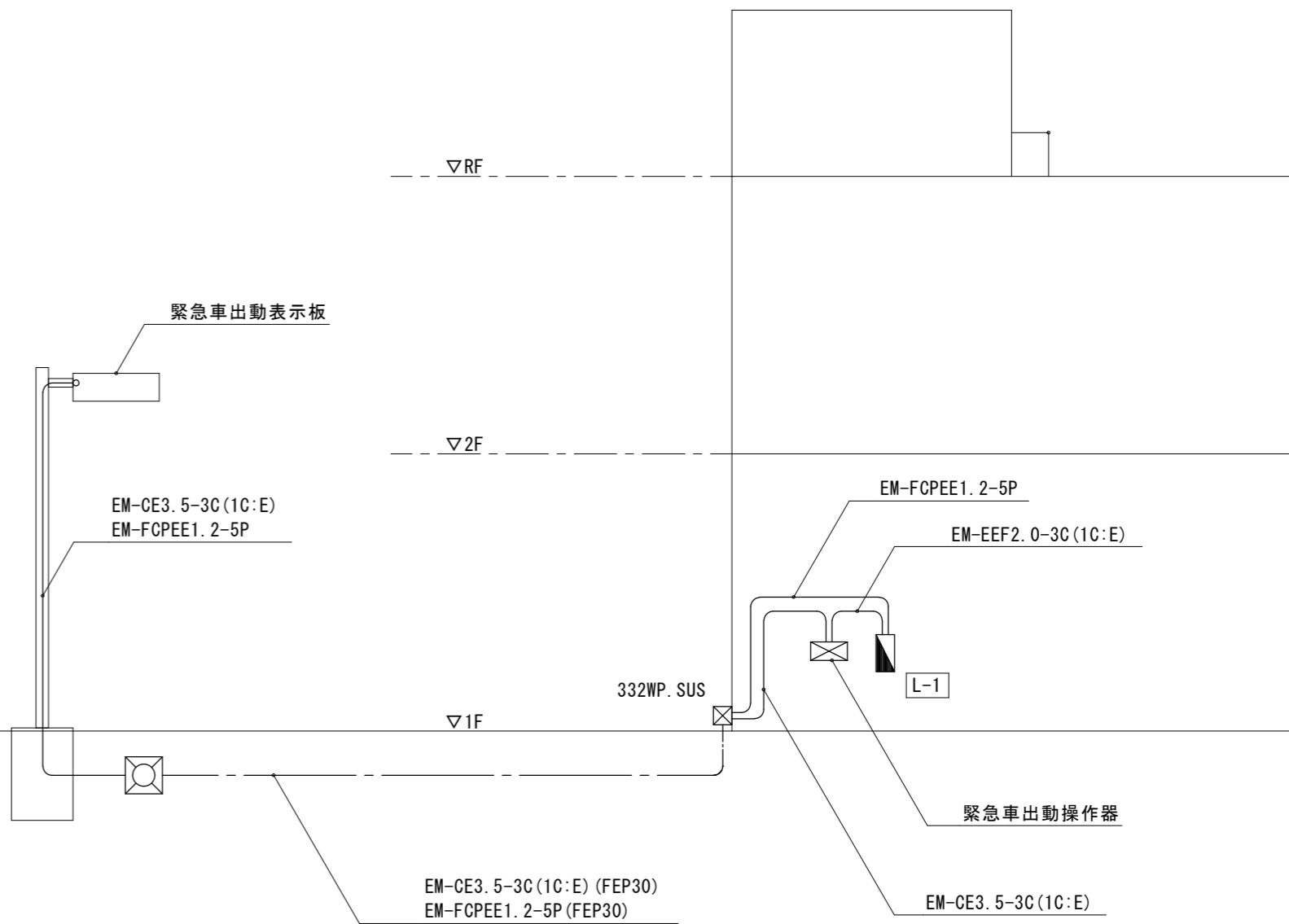
緊急車出動表示板



番号	名	称	備	考	
1	本	体	銅板 t2.3 ウレタン樹脂塗装 N1半ツヤ		
2	L	E	D	320mm角 1段4桁 赤点滅	
3	回	転	灯	赤色 LED	
4	ス	ピー	カ	音量:102dB 音声:ピーポー・ピーポー・・・ ウー・ウー	
5	パ	チ	ン	旋	SUS製 8ヶ
6	蝶		番	SUS製 8ヶ	
7	ボ		ール	φ190.7×t5.3	溶融亜鉛メッキ仕上げ
8	ボ		ール	φ139.8×t4.5	溶融亜鉛メッキ仕上げ
9	点	検	口	開口部160×100	

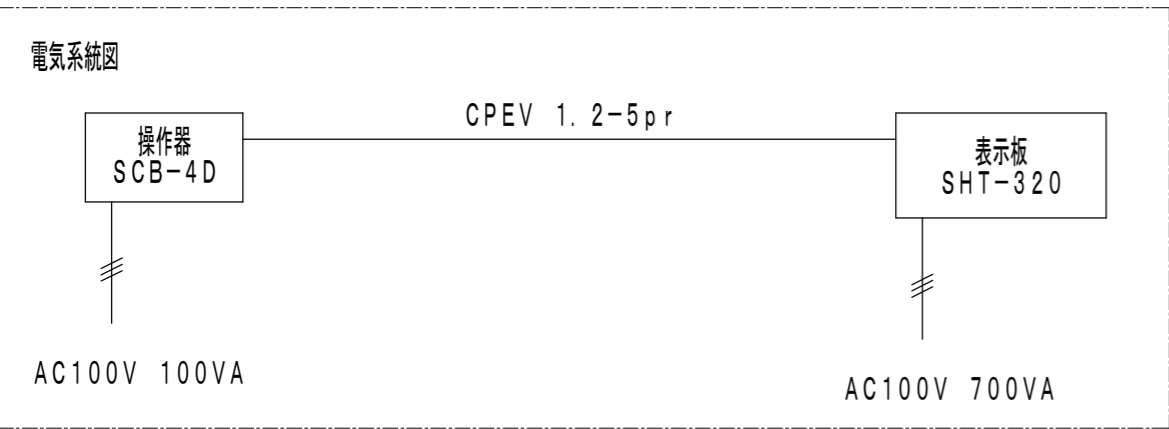
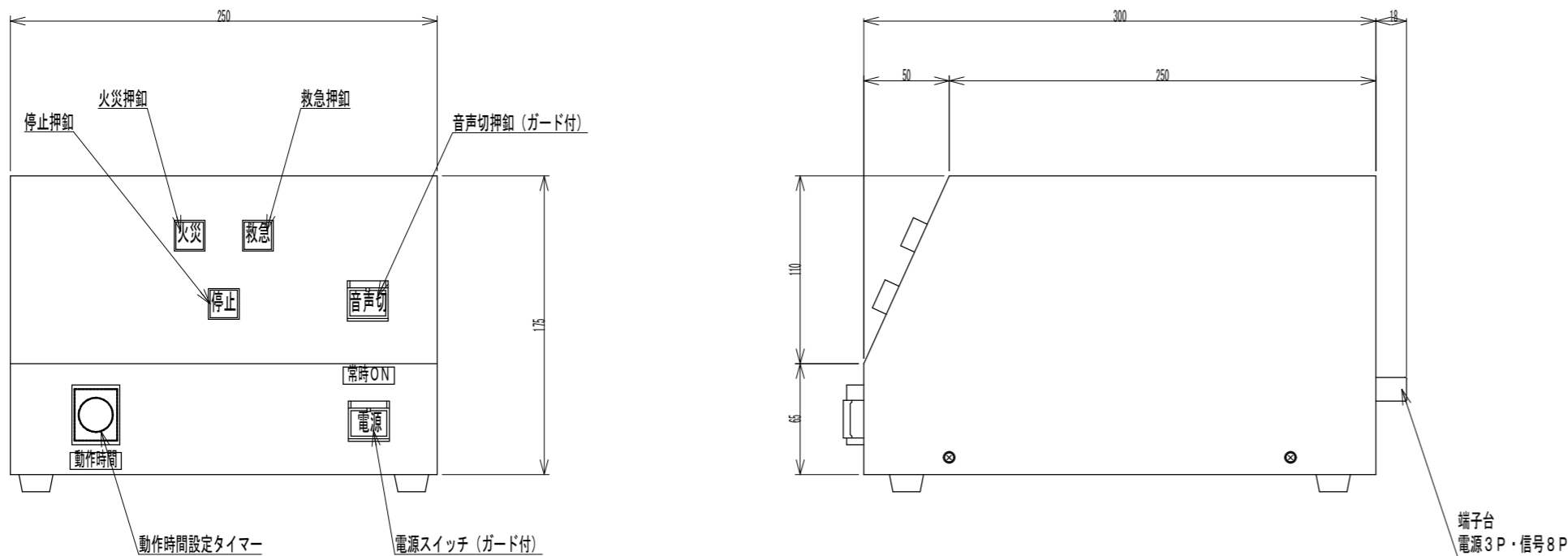


緊急車出動表示設備 系統図



参考図

緊急車出動操作器



※『音声切』押釦を押すと音声合成等の警報音を消音（切）状態にできます。

特記事項	【建築設備の設計に関し意見を聴いた建築設備士】 第 28D1-0077MT 号 エーエフ環境技術オフィス 水谷 浩
項	

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

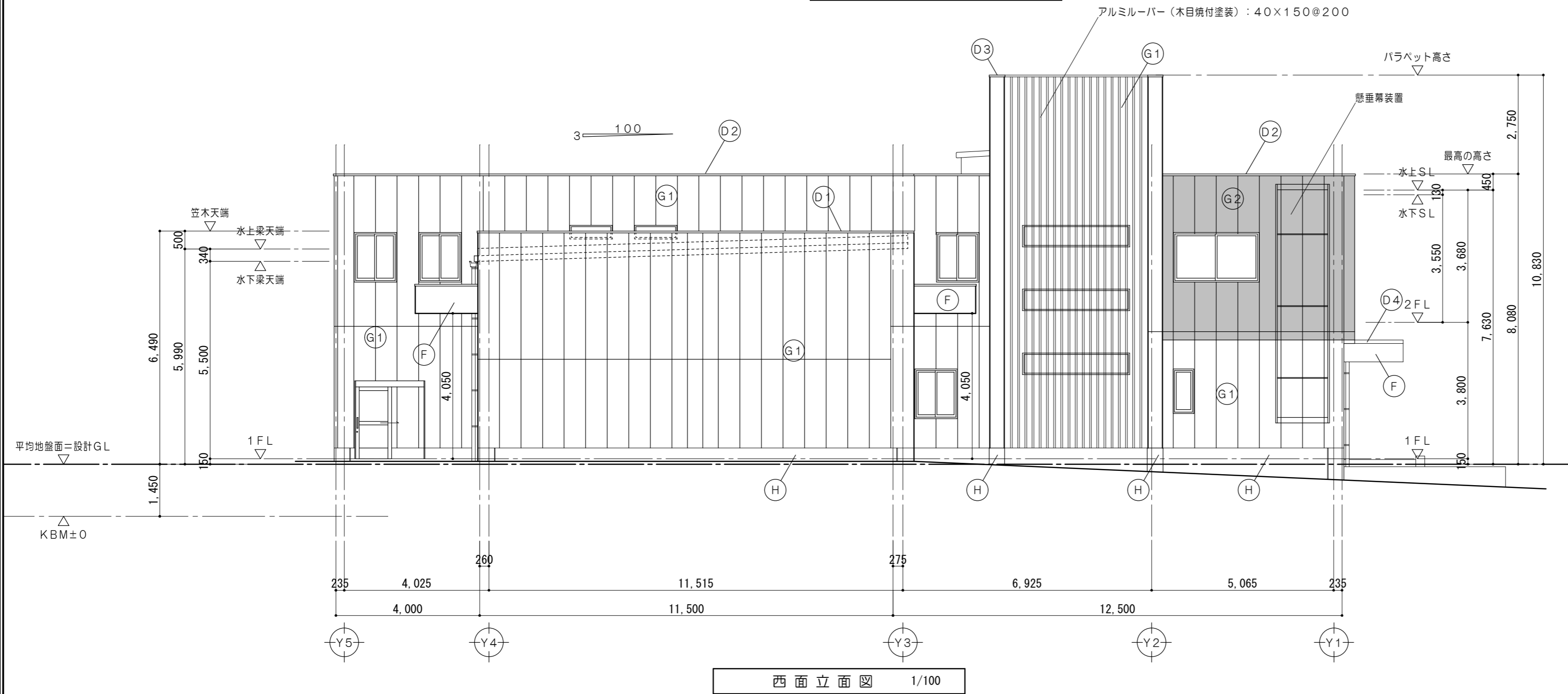
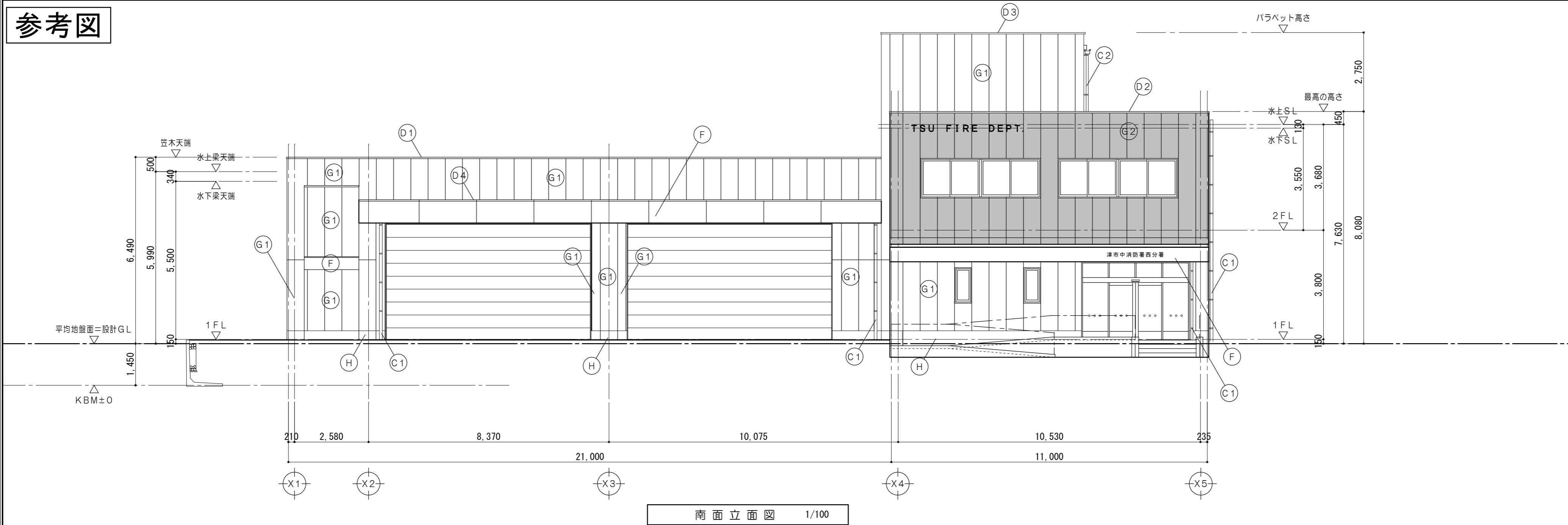
代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当
----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	----------------------------------	------

法適合確認

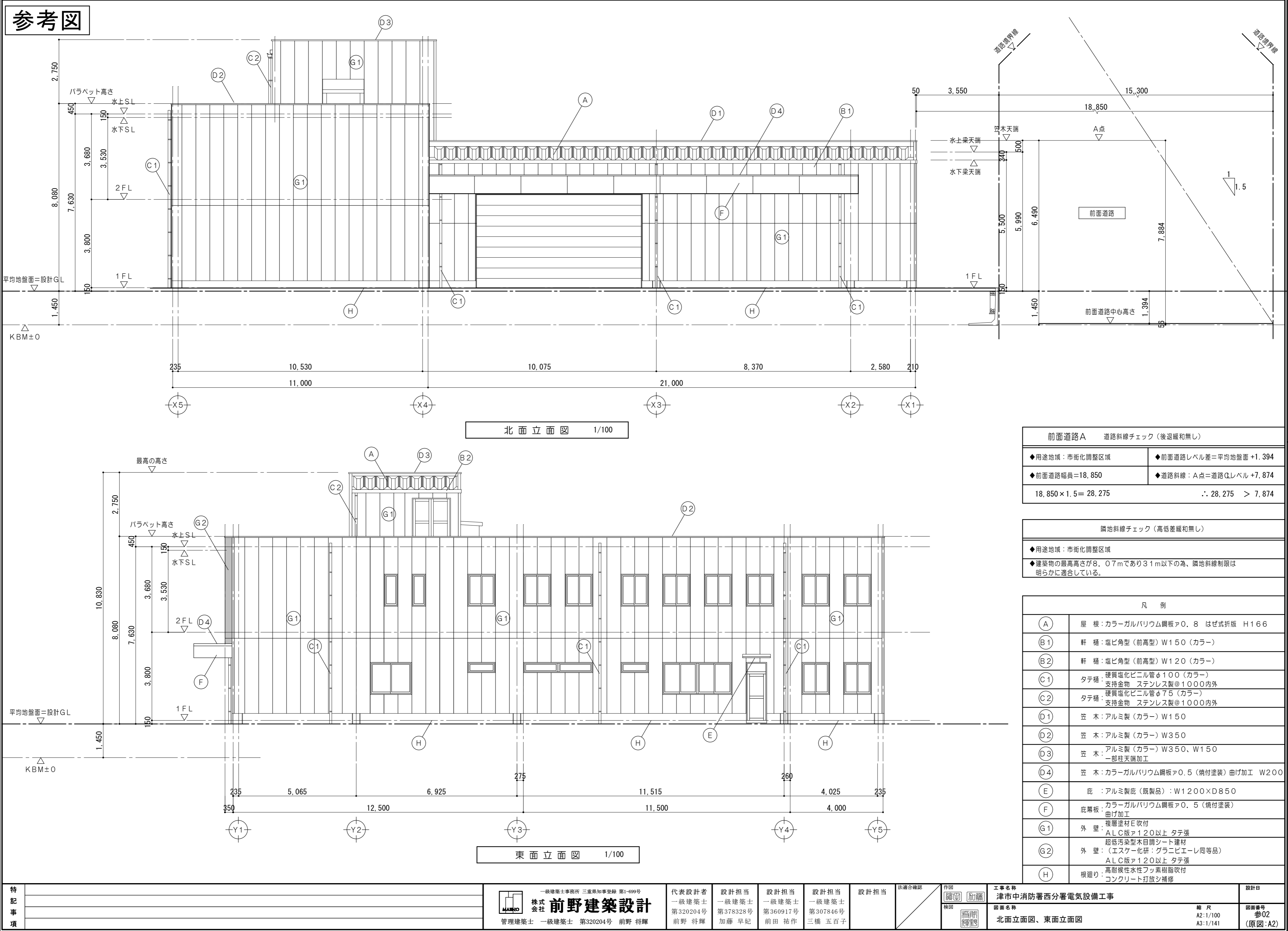
作図 水谷
検図

工事名称 津市中消防署西分署電気設備工事	設計日
図面名称 緊急出動装置姿図	縮尺 A2: NS A3: NS
	図面番号 E46 (原図: A2)

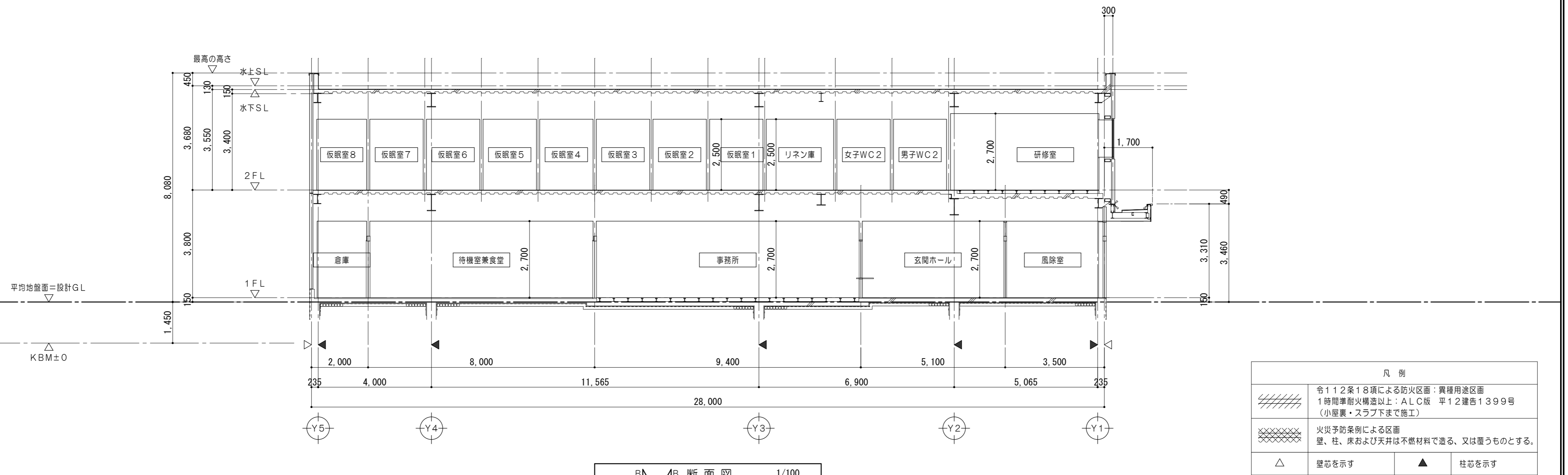
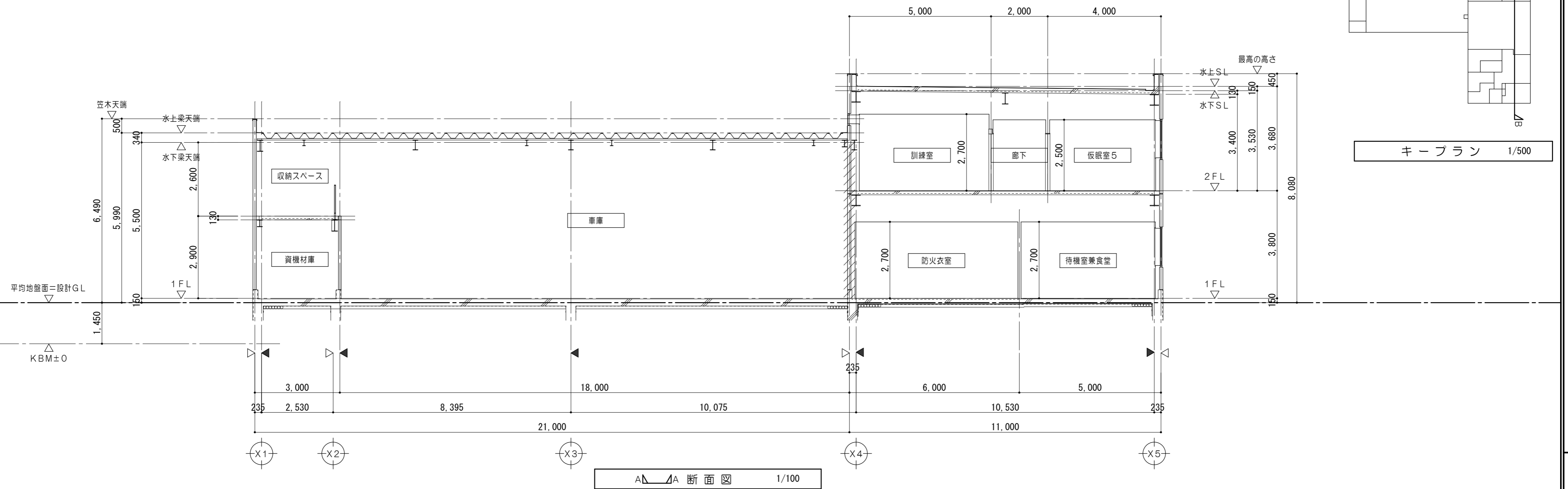
参考図







凡 例	
(A)	屋 根：カラーガルバリウム鋼板 ϕ 0.8 はげ折板 H166
(B1)	軒 樋：塩ビ角型（前高型）W150（カラー）
(B2)	軒 樋：塩ビ角型（前高型）W120（カラー）
(C1)	タテ樋：硬質塩化ビニル管 ϕ 100（カラー） 支持金物 ステンレス製 ϕ 1000内外
(C2)	タテ樋：硬質塩化ビニル管 ϕ 75（カラー） 支持金物 ステンレス製 ϕ 1000内外
(D1)	笠 木：アルミ製（カラー）W150
(D2)	笠 木：アルミ製（カラー）W350
(D3)	笠 木：アルミ製（カラー）W350、W150 一部柱天端加工
(D4)	笠 木：カラーガルバリウム鋼板 ϕ 0.5（焼付塗装）曲げ加工 W200
(E)	庇：アルミ製庇（既製品）：W1200×D850
(F)	庇幕板：カラーガルバリウム鋼板 ϕ 0.5（焼付塗装） 曲げ加工
(G1)	外 壁：複層塗材E吹付 ALC版 ϕ 120以上 タテ張
(G2)	外 壁：超低汚染型木目調シート建材 （エスケー化研：グラニビーレ同等品） ALC版 ϕ 120以上 タテ張
(H)	根廻り：高耐候性水性フッ素樹脂吹付 コンクリート打放シ補修



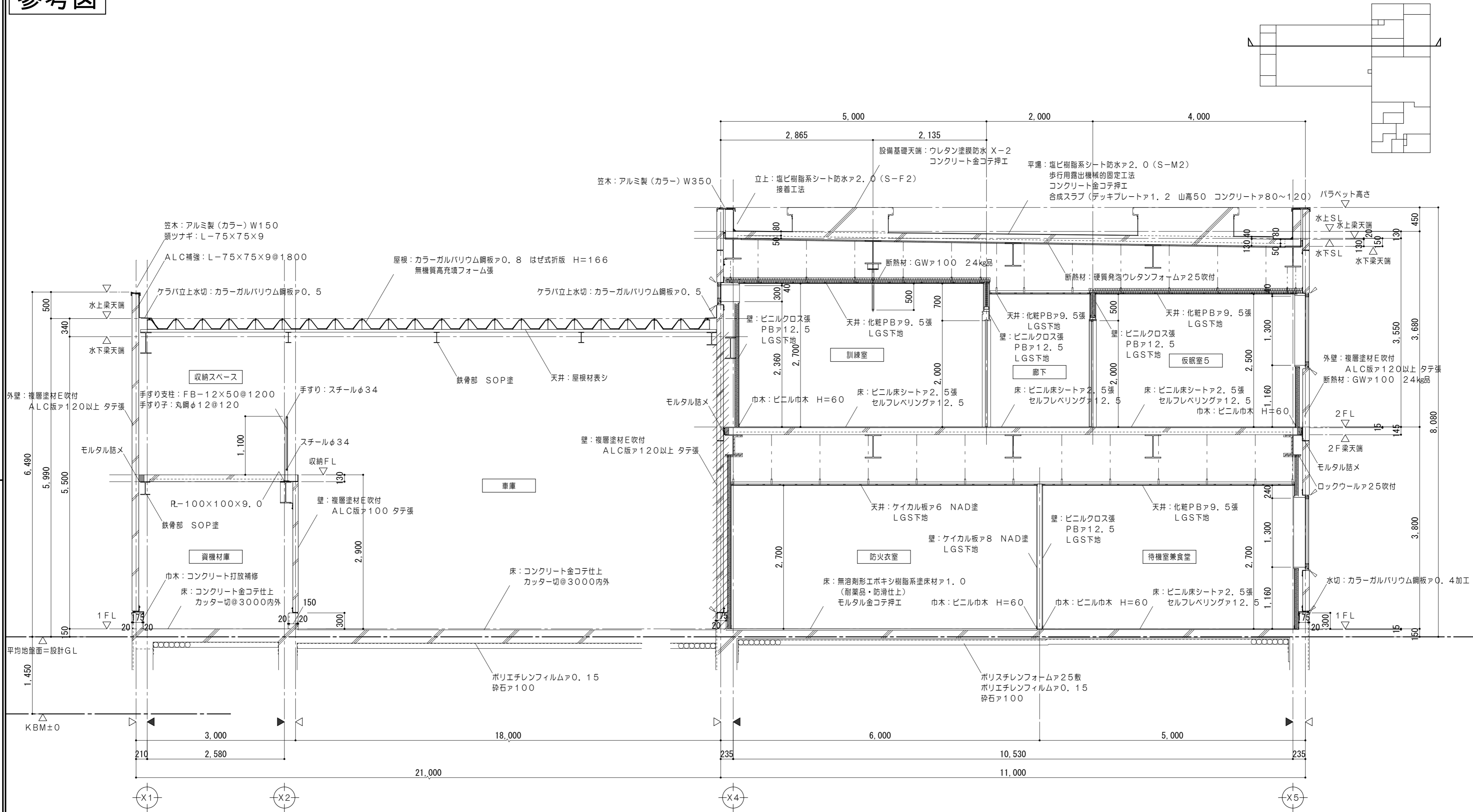
参考図



凡 例			
	令 112 条 18 項による防火区画：異種用途区画 1 時間準耐火構造以上：ALC 版 平 12 建告 1399 号 （小屋裏・スラブ下まで施工）		
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、又は覆うものとする。		
	壁芯を示す		柱芯を示す

特 記 事 項		<div><div><div><div></div></div><div>株式 会社</div></div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認 <div><div>作図 <div><div></div><div>加藤</div></div><div>検図 <div><div></div><div>前野 将輝</div></div></div></div></div>	工事名称	断面図		縮 尺	図面番号
			一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	一級建築士 第320204号 前野 将輝	一級建築士 第378328号 加藤 早紀	一級建築士 第360917号 前田 祐作	一級建築士 第307846号 三橋 五百子		津市中消防署西分署電気設備工事	図面番号	A2:1/100, 500 A3:1/141, 705	参03 (原図:A2)	

参考図



矩 計 図 1/50

※層間外周部（階段室を除く）大梁についてはロックウール吹付t=25とする。

凡 例			
	ALC版を示す		
	令112条18項による防火区画：異種用途区画 1時間準耐火構造以上：ALC版 平12建告1399号 （小屋裏・スラブ下まで施工）		
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、又は覆うものとする。		
	シーリングを示す		
	壁芯を示す		柱芯を示す

特 記 事 項					<div><div><div>MAENO</div><div>株式会社</div></div><div>前野建築設計</div><div>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</div></div>	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号		代表設計者	設計担当	設計担当	設計担当	設計担当	法適合確認	作図 <div><div>確認</div><div>加藤</div></div> <div>検図 <div>前野</div><div>将輝</div></div>	工事名称		設計日
						株 式 会 社		一級建築士	一級建築士	一級建築士	一級建築士	津市中消防署西分署電気設備工事					
						管理建築士		第320204号	第378328号	第360917号	第307846号	図面名称			図面番号		
							前野 将輝	加藤 早妃	前田 祐作	三橋 五百子			縮 尺 A2:1/50 A3:1/71		参04 (原図:A2)		

参考図

